



**BMW  
MOTORRAD**

# **RIDER'S MANUAL**

R 1250 RT



**MAKE LIFE A RIDE**

---

---

## モーターサイクルデータ

モデル

---

車両識別番号

---

カラー

---

初度登録

---

ライセンスプレート

---

---

## ディーラーデータ

アフターサービス担当者

---

氏名

---

電話番号

---

ディーラー所在地／電話(スタンプ)

---

# BMWの世界へようこそ。

BMW Motorradをご購入いただき、ありがとうございます。世界中で多くの熱狂的なファンを持つBMW Motorradのライダーの一員となられたことを、心から歓迎いたします。あらゆる交通状況のなかで、安全にライディングを楽しんでいただくためには、購入された新規車両をよく理解し、親しんでいただくことが大切です。

## 本書について

新しいBMW モーターサイクルを使用される前に、まず本書をお読みください。本書には、BMW モーターサイクルを操作し、あらゆる機能を十分に活かすための情報が掲載されています。

また、ライダーの安全やモーターサイクルの信頼性を確保し、愛車の価値を末永く維持するための整備とお手入れに関する情報が掲載されています。

将来、もしご使用のBMW モーターサイクルを売却される場合には、本書も一緒にお渡しくださいますようお願いいたします。本書は、本車両にとって重要な構成部品のひとつです。

BMWと共に、安全で快適なライディングをお楽しみください。

BMW Motorrad.

<b>01</b> 一般的な情報	2	<b>04</b> 取扱方法	50
分かりやすい構成	4	イグニッションスイッチ	
記号と意味	4	／ステアリングロック	52
装備	5	Keyless Ride によるイグ	
仕様(諸元)	5	ニッション	53
本書の記述について	6	イグニッションキルス	
補足情報	6	イッチ	58
認証および運転許可	6	照明	59
データ処理について	6	ダイナミックトラクシヨ	
		ンコントロール(DTC)	62
<b>02</b> 全体図	12	電子調整式サスペンシヨ	
		ン(D-ESA)	62
左側面	14	走行モード	63
右側面	15	クルーズコントロール	64
コックピット全体図	16	アクティブクルーズコン	
運転席シートの下部	17	トロール(ACC)	67
左コンビネーションス		発進アシスト	73
イッチ	18	盗難警報装置(DWA)	76
右コンビネーションス		ヒーター	79
イッチ	19	ストレージコンパートメ	
メーターパネル	20	ント	81
		集中ロックシステム	84
<b>03</b> 表示	22	ケース	88
インジケーター／警告灯	24	<b>05</b> TFT ディスプレイ	92
TFT ディスプレイ		一般的な情報	94
(Pure Ride 画面)	25	原理	95
TFT ディスプレイ(メ		Pure Ride 画面	101
ニュー画面)	26	スプリットスクリーン	102
警告表示	27	一般的な設定	103
		Bluetooth	104
		WLAN	107
		My Motorcycle	108
		オンボードコンピュー	
		ター	111
		ナビゲーション	112

メディア	114	モーターサイクルを搬送	
電話	115	用に固定します	156
お気に入りボタン	116		
ソフトウェアバージョン		<b>09 技術情報</b>	<b>160</b>
を表示する	117	一般的な情報	162
ライセンス情報を表示する	117	アンチロックブレーキシステム(ABS)	162
		ダイナミックトラクションコントロール(DTC)	165
<b>06 オーディオシステム</b>	<b>118</b>	エンジンブレーキトルクレギュレーター	166
ラジオ	120	アクティブクルーズコントロール(ACC)	167
オーディオ設定	122	電子調整式サスペンション(D-ESA)	169
プレイヤー	124	走行モード	170
ヘルメットを介したオーディオ再生	124	ダイナミックブレーキコントロール	172
		ギヤシフトアシスト	173
<b>07 調整</b>	<b>126</b>	発進アシスト	175
ミラー	128	ShiftCam	176
ヘッドライト	128	アダプティブヘッドライト	176
ウインドシールド	128		
クラッチ	129	<b>10 メンテナンス</b>	<b>178</b>
ブレーキ	131	一般的な情報	180
シート	132	ツールキット	180
スプリングプリロード	134	サービスツールキット	181
ショックアブソーバー	136	スプリングストラットカバー	181
		フロントホイールスタンド	182
<b>08 走行</b>	<b>138</b>	ド	182
安全に関する注意事項	140	エンジンオイル	184
定期点検	143	ブレーキシステム	184
始動	143	クラッチ	189
慣らし走行	146		
ギヤチェンジ	147		
ブレーキ	148		
駐車	150		
給油	151		

クーラント	189	クラッチ	234
タイヤ	191	ギヤボックス	235
ホイールリム	193	リヤホイールドライブ	235
ホイール	193	フレーム	235
マフラー	200	サスペンション	236
ライトバルブ	202	ブレーキ	237
ジャンプスタート	202	ホイールとタイヤ	237
バッテリー	204	電装系	238
ヒューズ	208	盗難警報装置	239
診断コネクタ	210	寸法	240
		重量	240
		性能	241
<b>11 アクセサリー</b>	<b>212</b>	ラジオ	241
一般的な情報	214	スピーカー(車両により異なる)	241
電源ソケット	214		
トップケース	215		
アクセサリー(OA)	218		
		<b>14 サービス</b>	<b>242</b>
<b>12 お手入れ</b>	<b>220</b>	リサイクル	244
ケア用品	222	BMW Motorrad サービス	245
洗車	222	BMW Motorrad サービス履歴	246
損傷しやすい車両部品の		BMW Motorrad モビリティ	
お手入れ	223	サービス	246
ペイントのお手入れ	224	メンテナンス作業	246
保護コーティング	225	BMW サービス	246
長期保管	225	メンテナンススケ	
モーターサイクルの再使用	225	ジュール	248
		メンテナンスの確認	249
		サービスの確認	263
<b>13 テクニカルデータ</b>	<b>226</b>		
トラブルシューティング	228		
ねじ止め部	231		
燃料	233		
エンジンオイル	233		
エンジン	234		

---

付録	266
EWS に関する認証	267
リモートコントロール用 認証	269
キーレスエントリーに関 する認証	273
RDC に関する適合宣言	277
RDC に関する認証	283
TFT に関する認証	284
DWA に関する適合宣言	287
ACC に関する認証	292

---

索引	298
----	-----

# 一般的な情報

01

---


分かりやすい構成	4
記号と意味	4
装備	5
仕様(諸元)	5
本書の記述について	6
補足情報	6
認証および運転許可	6
データ処理について	6


## 4 一般的な情報


### 分かりやすい構成


本書の第2章には、ご使用になれるモーターサイクルの全体図があります。「サービス」の章には、実施されたメンテナンスおよび修理作業がすべて記録されます。保証期間が満了した後で修理や点検を依頼される場合に、それまで定期的に整備されていたことが必要条件になります。特殊な項目についてお探しの際には、索引もご利用ください。


### 記号と意味

 **注意** リスクレベルの低い危険にさらされます。回避しないことにより、軽度または中程度の怪我や損傷に至るおそれがあります。

 **警告** リスクレベルが中程度の危険にさらされます。回避しないことにより、死亡または重傷を負ったり、重度の損傷に至るおそれがあります。

 **危険** リスクレベルの高い危険にさらされます。回避しないことにより、死亡または重傷を負ったり、重度の損傷に至ります。

 **重要事項** 特別な注意事項および予防処置。回避を怠ると車両や装備品の損傷を招き、保証の対象外になる可能性があります。

 **注意事項** モーターサイクルの制御、点検、調整などの手順に関する個々の情報と、お手持入れについての一般的な情報を示します。

● 作業内容の指示を示します。

» 作業の結果を示します。

▣ 説明のある参照ページを示します。

< アクセサリーや装備に関する情報の末尾を示します。



締付けトルク。



仕様(諸元)。

LA 国別仕様。

0E オプション装備  
BMW Motorrad オプション装備は、モーターサイクルの製造時に工場で見装されます。

0A アクセサリー  
BMW Motorrad アクセサリーのご購入および取り付けにつきましては、BMW Motorrad ディーラーにて承ります。

ABS	アンチロックブレーキシステム。
ACC	アクティブクルーズコントロール(Active Cruise Control)。
ASC	オートマチックスタビリティコントロール(ASC)。
D-ESA	電子調整式サスペンション。
DTC	ダイナミックトラクションコントロール。
DWA	盗難警報装置(DWA)。
EWS	電子式イモビライザー。
RDC	タイヤ空気圧コントロール。

---

## 装備

BMW Motorradのご購入に際しましては、それぞれお選びいただいたご希望の装備が装着されたモデルとなっています。本書では、BMWがご用意しているオプション(OE)および選択したアクセサリ(OA)について説明していません。そのため、ご使用のモーターサイクルには装着されていない装備についての説明が含まれている場合がございますことをご了承ください。同様に、国別の仕様により、図示されているモー

ターサイクルと異なる場合があります。

ご使用のモーターサイクルに、本書に記載されていない装備が含まれている場合には、別途用意されている個別の説明書の記載をご参照ください。

---

## 仕様(諸元)

本書に掲載されている寸法、重量、性能に関する情報はすべて、DIN(ドイツ工業規格)およびその許容差規定に基づいて表記されています。

本取扱説明書のテクニカルデータと仕様は基準として参照してください。選択されたオプション装備、国別仕様または各国の測定方法などの理由により、モデル別のデータは本書と異なることがあります。詳細データについては自動車登録証でご確認いただけます。あるいは、BMW Motorradディーラー、その他の認定サービスパートナー、または専門の整備工場にお問い合わせください。車検証のデータが常にこの取扱説明書のデータより優先されます。

## 6 一般的な情報

---

### 本書の記述について

BMW Motorrad の高い安全性および品質は、デザイン、装備、アクセサリーに関する絶え間ない開発によって支えられています。そのため、本書の記述が実際のモーターサイクルとは異なる場合があります。また、BMW Motorrad はそのような誤りを完全に排除することはできません。したがって、記載内容や図、説明について責任を負いかねる場合がありますことをご理解くださいますようお願い申し上げます。

---

### 補足情報

#### BMW Motorrad ディーラー

BMW Motorrad ディーラーはいつでもご質問にお答えします。

#### インターネット

車両の Rider's Manual、アクセサリーの操作および取付説明書、技術関連情報など、BMW Motorrad に関する一般的な情報については、[bmw-motorrad.com/manuals](http://bmw-motorrad.com/manuals) をご覧ください。

---

### 認証および運転許可

車両の認証およびアクセサリーに関する官庁の使用許可は、[bmw-motorrad.com/certification](http://bmw-motorrad.com/certification) でご確認ください。

---

### データ処理について

#### 概要

車両にはコントロールユニットが取り付けられています。コントロールユニットは、データを車両センサーから受信したり、自身で生成または交換するなどの処理を行います。いくつかのコントロールユニットは車両の安全機能に必須であったり、ドライビングアシスタントシステムなどのように走行をサポートしたりします。さらにコントロールユニットはコンフォート機能やインフォテイメント機能を可能にします。

保存または転送されたデータの取り扱いに関する情報は、車両メーカーの個別カタログなどで得ることができます。

#### 個人特定

各車両には一義的な車両識別番号が付けられています。国に応じて、車両識別番号、ライセンスナンバープレートおよび該当官庁により車両所有者を特定することができます。さらに、使用した ConnectedDrive ユーザーアカウントなどにより車両で集め

られたデータによってもドライバーや車両所有者を特定することができます。

## データ保護法

車両使用者は有効なデータ保護法にしたがい、メーカーや個人データを収集または処理する企業に対して特定の権利を有します。

車両使用者は、車両使用者の個人データを保存する機関に対して無償および包括的な情報開示請求権を有します。

この機関とは次のようなものがあります：

- 車両メーカー
- 認定サービスパートナー
- 専門の整備工場
- サービスプロバイダー

車両使用者はどの個人情報も保存され、どのような目的でそのデータが利用され、どこに由来するのか、についての情報を請求することができます。これらの情報を請求するには、所有または使用証明が必要です。

情報開示請求には他の企業や機関に転送されたデータに関する情報も含まれます。

車両メーカーのウェブページには、有効なデータ保護に関する注意事項が記載されています。このデータ保護に関する注意事項には、データの削除や訂正を行う権利についての情報も含まれ

ます。車両メーカーはインターネットでも、連絡先データやデータ保護委託会社の問い合わせ先を記載しています。

車両所有者はBMW Motorradディーラーまたはその他の認定サービスパートナー、専門の整備工場において車両に保存されたデータを有償で読み出すことができます。

車両データの読み出しは、法的に定められた車載コンピューター診断装置(OBD)用ソケットから行います。

## データ開示請求のための法的要件

車両メーカーは有効な法の範囲内で、保存されているデータを官庁に提供する義務があります。必要範囲のデータ提供は、犯罪証明など個別のケースで行われます。

国の機関は有効な法の範囲内で、個別のケースにおいてその機関でデータを車両から読み出す権利を有します。

## 車両の作動データ

車両を作動させる際、コントロールユニットがデータを処理します。

例えば以下が含まれます：

## 8 一般的な情報

- ホイール回転数やホイール速度、動作遅延などの車両や個別コンポーネントのステータスメッセージ
- 温度などの環境状況

処理データは車内でのみ処理され、通常は揮発性データです。このデータは作動時間外にはメモリーされません。

コントロールユニットなどの電子部品は、技術情報を保存するためのコンポーネントを含みます。これは車両状態や部品への負荷、イベント、エラーに関する情報を一時的または長期的にメモリーすることができます。

これらの情報は一般に、以下のようなコンポーネント、モジュール、システム、および環境の状態を示すものです：

- システムコンポーネントの作動状態、例えば充填レベル、タイヤ空気圧など。
- 重要なシステムコンポーネントの機能異常、故障、例えばライトおよびブレーキ
- 特別な走行状況での車両の反応、例えばドライビングスタビリティコントロールの作動
- 車両損傷の状況に関する情報

これらのデータはコントロールユニット機能の実行に必要なです。さらにこれらのデータは機能不良の検出と解消、車両メー

カーによる車両機能の最適化に使用されます。

これらのデータの大部分は揮発性であり、車両自体でのみ処理されます。一部のデータのみ、状況に応じてイベントまたはディフェクトメモリーに保存されません。

例えば修理作業、サービスプロセス、保証、品質保証などでサービス業務が要求される場合、車両からこれらの技術的な情報と車両識別番号を読み出すことができます。

情報の読出しはBMW Motorradディーラーまたはその他の認定サービスパートナーあるいは専門の整備工場で行うことができます。読出しには、法律で規定された車載コンピューター診断装置(OBD)用ソケットを使用します。

データはサービスネットワークの各拠点で集計、処理、利用されます。このデータは車両の技術的な状態を記録し、故障の発見や補償義務および品質改善の遵守のために使用されます。

さらにメーカーは製造物責任法により製品監視義務を担っています。この義務を果たすために、車両メーカーは車両からの技術的なデータを必要とします。これに加えて、車両からのデータは顧客からの補償および保証要求の検査にも使用されます。

車両のエラーおよびイベントメモリーは、BMW Motorrad ディーラーまたはその他の認定サービスパートナーあるいは専門の整備工場において修理またはサービス作業の範囲でリセットすることができます。

## データ入力と車両へのデータ転送

### 概要

装備に応じて、コンフォート設定および個人設定を車両にメモリーし、いつでも変更することができます。

例えば以下が含まれます：

- ウインドシールド位置の設定
- サスペンション設定

例えばスマートフォンを介して、データを車両のエンターテイメントおよび通信システムに送信することができます。

これは装備に応じて異なります：

- 再生用音楽などのマルチメディアデータ
- ナビゲーションシステムまたは内蔵のナビゲーションシステムと接続して利用されるアドレス帳データ
- 入力された目的地
- インターネットサービスの利用に関するデータ。これらのデータは車両にローカルでメモリーすることができます。あるいはスマートフォン、USB メモリー、

MP3 プレーヤーなど、車両と接続された機器に入っています。これらのデータを車両にメモリーした場合は、いつでも削除することができます。

これらのデータを第三者へ転送することは、オンラインサービスの利用の枠組みにおいて個人の希望に基づいてのみ行われます。これはサービス利用時の希望設定によって異なります。

### モバイル端末機器の接続

装備に応じて、スマートフォンなど、車両と接続されたモバイル端末機器を車両の操作エレメントにより制御することができます。

その場合、モバイル端末機器の画像と音声をマルチメディアシステムを介して出力することができます。同時に、モバイル端末機器に特定の情報が伝送されません。接続方式によって、位置データとその他の一般車両情報などがこれに含まれます。これにより、ナビゲーションや音楽再生など、選択したアプリを最適に利用することができます。

その他のデータ処理の方式は、使用される各アプリのプロバイダーによって規定されます。可能な設定の範囲は、各アプリとモバイル端末機器のオペレーティングシステムにより異なります。

## 10 一般的な情報

### サービス

#### 概要

車両が無線ネットワークを使用する場合、車両とその他のシステム間でのデータ交換が可能となります。無線ネットワークは、車両固有の送受信ユニットにより、または個人的に使用するスマートフォンなどのモバイル端末機器を介して実現されます。この無線ネットワークを介していわゆるオンライン機能を利用することができます。これには、車両メーカーまたは他のプロバイダーによって提供されるオンラインサービスやアプリが含まれます。

#### 自動車メーカーのサービス

自動車メーカーのオンラインサービスの場合、各機能の説明は取扱説明書やメーカーのウェブページなど適切な箇所にあります。そこには、関連するデータ保護法の情報も記載されています。オンラインサービスを利用する際には、個人に関するデータが使用されることがあります。データ交換は、例えば車両メーカーの専用 IT システムとの安全な接続を介して行われます。サービス提供の範囲を超える個人データの収集、処理、利用は、法律による許可、契約による取決め、または同意に基づいてのみ行われます。また、全てのデータ接続をオンまたはオフにすること

もできます。法で定められた機能については除外されます。

#### 他のプロバイダーのサービス

他のプロバイダーのオンラインサービスを利用する場合、これらのサービスはその都度該当するプロバイダーの責任ならびにデータ保護条件および利用条件の下で行われます。その際に交換される内容に対し、車両メーカーは何ら影響を与えません。第三者のサービス範囲における個人データの収集および処理の方法、範囲、目的についての情報は、該当するサービスプロバイダーにお問い合わせください。



全体図

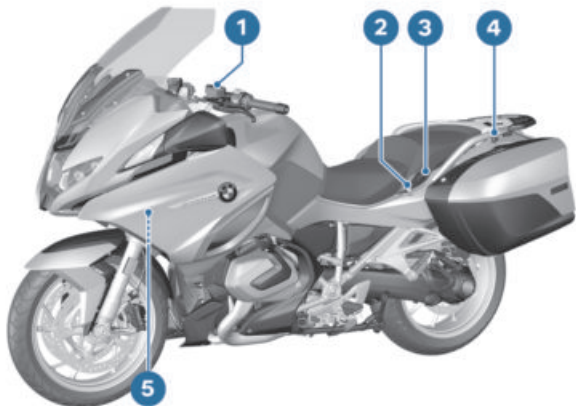
02

---

左側面	14
右側面	15
コックピット全体図	16
運転席シートの下部	17
左コンビネーションスイッチ	18
右コンビネーションスイッチ	19
メーターパネル	20

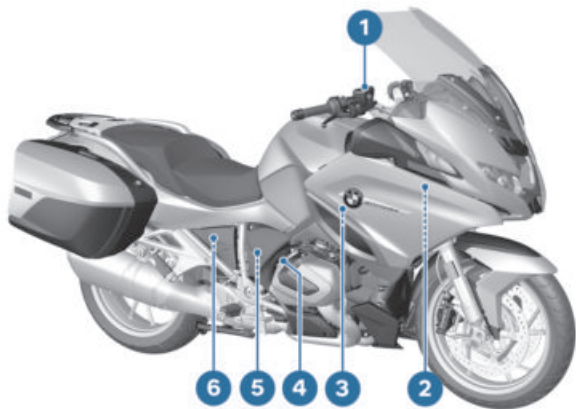
## 14 全体図

### 左側面



- 1 クラッチフルードリザーバータンク (▶▶▶▶ 189)
- 2 シートロック (▶▶▶▶ 132)
- 3 リヤシートヒーター (▶▶▶▶ 80)
- 4 リヤ電源ソケット (▶▶▶▶ 214)
- 5 積載荷重一覧(左フォークのところ)  
タイヤ空気圧表(左フォークのところ)

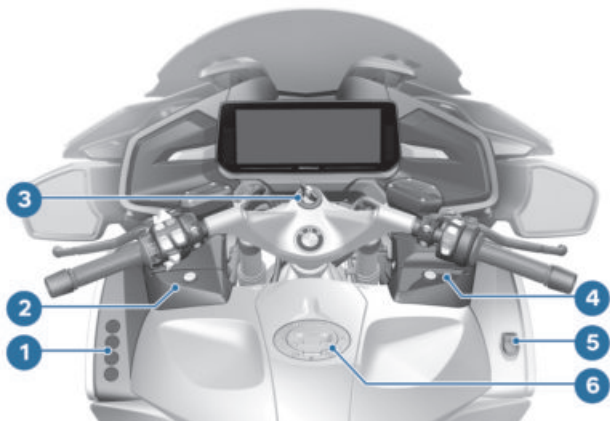
## 右側面



- |   |  |
|---|--|
| <p><b>1</b> フロントブレーキフルードリザーバータンク (▶▶▶ 187)</p> <p><b>2</b> 車両識別番号(ステアリングヘッドベアリングのところ)<br/>型式プレート(ステアリングヘッドベアリングのところ)</p> <p><b>3</b> クーラントレベル表示(サイドフェアリングの後ろ) (▶▶▶ 189)</p> <p><b>4</b> オイル注入口 (▶▶▶ 182)</p> <p><b>5</b> バッテリーカバーの後ろ :<br/>バッテリー (▶▶▶ 204)<br/>バッテリープラスターミナル (▶▶▶ 202)<br/>診断コネクタ (▶▶▶ 210)</p> | <p><b>6</b> リヤブレーキフルードリザーバータンク(スプリングストラットカバーの後ろ) (▶▶▶ 188)</p> |
|---|--|

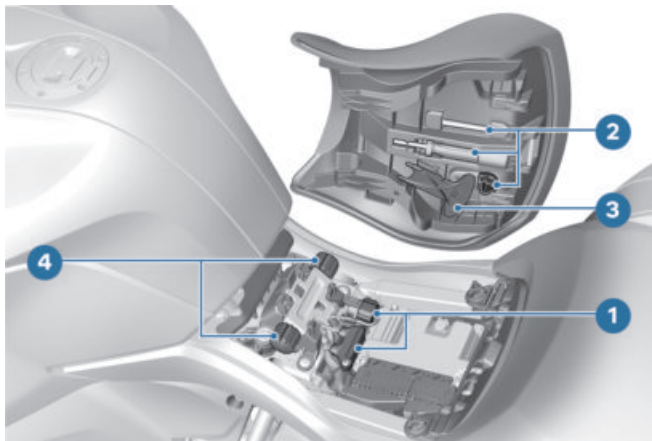
## 16 全体図

### コックピット全体図



- 1 お気に入りボタン (▶▶▶ 116)
- 2 左ストレージコンパートメント (▶▶▶ 81)
- 3 イグニッションスイッチ/ステアリングロック (▶▶▶ 52)
- 4 右ストレージコンパートメント (▶▶▶ 81)
- 5 電源ソケット (▶▶▶ 214)
- 6 フューエル注入口 (▶▶▶ 152)

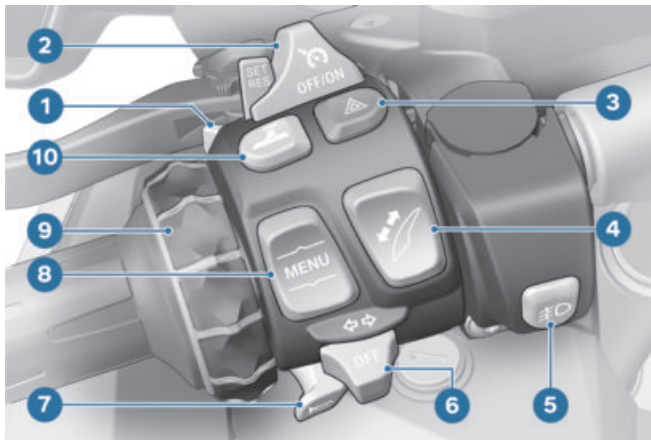
## 運転席シートの下部



- 1 ヒューズ (☞ 208)
- 2 ツールキット (☞ 180)
- 3 スプリングプリロード  
調整用スペシャルツ  
ール (☞ 135)
- 4 フロントシート高さの調  
整 (☞ 132)

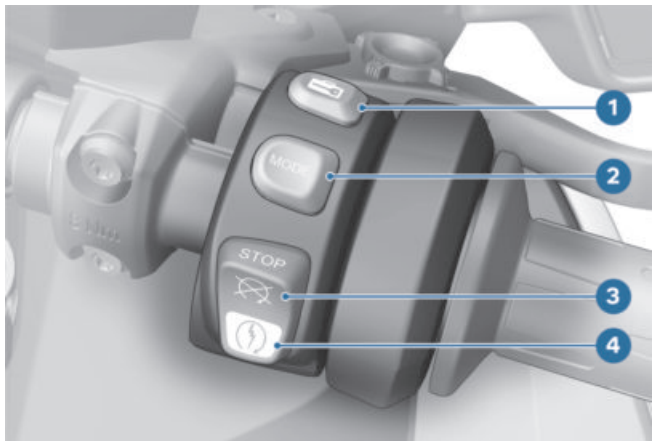
## 18 全体図

### 左コンビネーションスイッチ



- 1 ハイビームとパッシングライト (▶▶▶ 59)
- 2 クルーズコントロール (▶▶▶ 64)
- 3 ハザードランプ (▶▶▶ 61)
- 4 ウィンドシールド調整 (▶▶▶ 128)
- 5 補助ヘッドライト (▶▶▶ 60)
- 6 ウインカー (▶▶▶ 61)
- 7 ホーン
- 8 MENU ロックスイッチ (▶▶▶ 95)
- 9 Multi-Controller (▶▶▶ 95)
- 10 アクティブクルーズコントロール(ACC) (▶▶▶ 71)

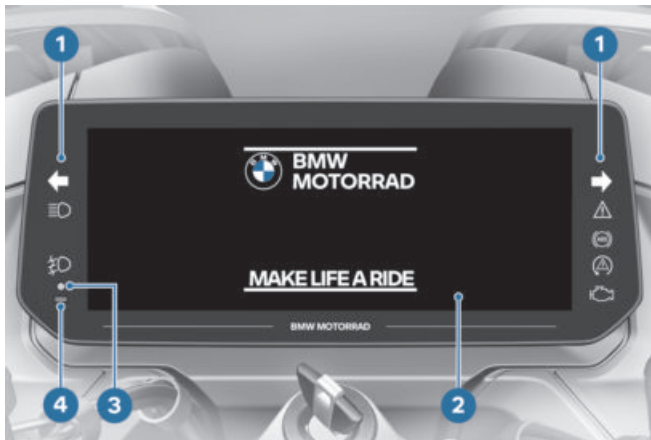
## 右コンビネーションスイッチ



- 1 集中ロックシステム (▶▶▶ 84)
- 2 走行モード (▶▶▶ 63)
- 3 イグニッションキルスイッチ (▶▶▶ 58)
- 4 スターターボタン (▶▶▶ 143)

## 20 全体図

### メーターパネル



- 1 インジケーター／警告灯 (▶▶▶▶ 24)
- 2 TFT ディスプレイ (▶▶▶▶ 25)
- 3 インジケーター／警告灯 DWA (▶▶▶▶ 77)  
Keyless Ride (▶▶▶▶ 53)
- 4 フォトダイオード(メーターパネルライトの輝度調整用)



**表示**

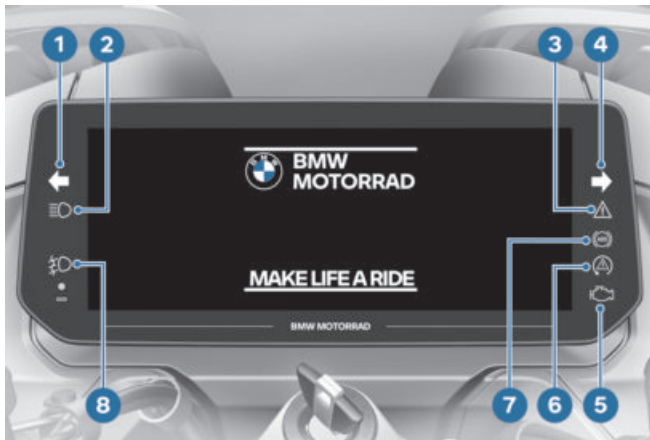
**03**

---

インジケーター／警告灯	24
TFT ディスプレイ(PURE RIDE 画面)	25
TFT ディスプレイ(メニュー画面)	26
警告表示	27

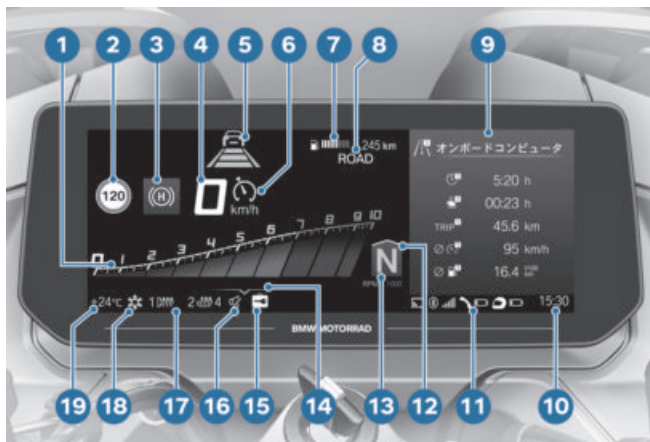
## 24 表示

### インジケーター／警告灯



- 1 左側ウインカー (⇒ 61)
- 2 ハイビーム (⇒ 59)
- 3 ジェネラル警告灯 (⇒ 27)
- 4 右側ウインカー (⇒ 61)
- 5 駆動システム故障警告灯 (⇒ 39)
- 6 DTC (⇒ 43)
- 7 ABS (⇒ 42)
- 8 補助ヘッドライト (⇒ 60)

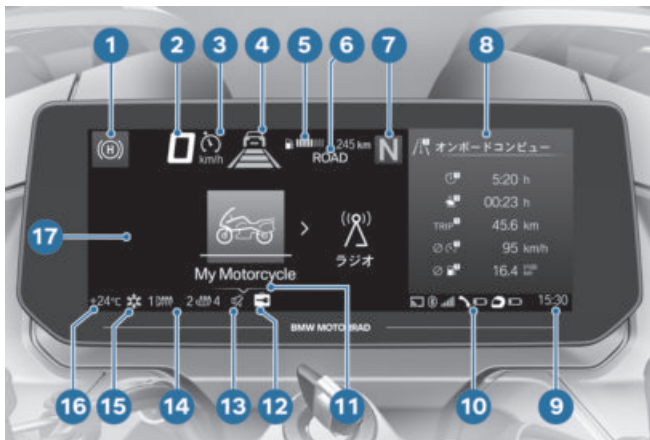
## TFT ディスプレイ(PURE RIDE 画面)



- |                               |  |
|-------------------------------|--|
| 1 エンジン回転数表示 (▶▶▶ 101)         | 11 接続ステータス (▶▶▶ 105)                     |
| 2 制限速度情報 (▶▶▶ 100)            | 12 シフトアップ推奨 (▶▶▶ 102)                    |
| 3 Hill Start Control (▶▶▶ 73) | 13 ギヤインジケータ、ニュートラル位置で「N」(アイドリング)が表示されます。 |
| 4 スピードメーター                    | 14 操作情報 (▶▶▶ 96)                         |
| 5 アクティブクルーズコントロールACC (▶▶▶ 71) | 15 集中ロックシステム (▶▶▶ 84)                    |
| 6 クルーズコントローラ (▶▶▶ 64)         | 16 ミュートスイッチ (▶▶▶ 103)                    |
| 7 ライダー情報ステータスバー (▶▶▶ 99)      | 17 ヒーター (▶▶▶ 79)                         |
| 8 走行モード (▶▶▶ 63)              | 18 外気温度警告 (▶▶▶ 34)                       |
| 9 スプリットスクリーン (▶▶▶ 102)        | 19 外気温度                                  |
| 10 時計 (▶▶▶ 103)               |  |

## 26 表示

### TFT ディスプレイ(メニュー画面)



- |  |                       |
|--|-----------------------|
| 1 Hill Start Control (▶▶▶ 73)            | 10 接続ステータス (▶▶▶ 105)  |
| 2 スピードメーター                               | 11 操作情報 (▶▶▶ 96)      |
| 3 クルーズコントロール (▶▶▶ 64)                    | 12 集中ロックシステム (▶▶▶ 84) |
| 4 アクティブクルーズコントロールACC (▶▶▶ 71)            | 13 ミュートスイッチ (▶▶▶ 103) |
| 5 ライダー情報ステータスバー (▶▶▶ 99)                 | 14 ヒーター (▶▶▶ 79)      |
| 6 走行モード (▶▶▶ 63)                         | 15 外気温度警告 (▶▶▶ 34)    |
| 7 ギヤインジケーター、ニュートラル位置で「N」(アイドリング)が表示されます。 | 16 外気温度               |
| 8 スプリットスクリーン (▶▶▶ 102)                   | 17 メニューエリア            |
| 9 時計 (▶▶▶ 103)                           |                       |

## 警告表示

### 表示

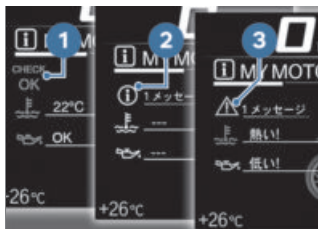
警告は対応する警告灯により表示されます。

警告はジェネラル警告灯と TFT ディスプレイのダイアログ画面の組み合わせで表示されます。警告の緊急性に応じて、ジェネラル警告灯が黄または赤に点灯します。



ジェネラル警告灯が、警告の緊急度に応じて表示されます。

以降のページに警告表示の一覧があります。



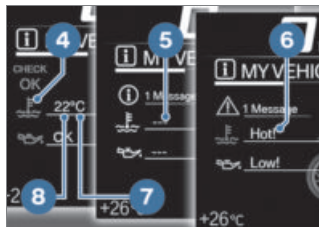
### チェックコントロール表示

ディスプレイのメッセージには複数の異なる表示方法があります。優先度に応じて異なる色と記号が使用されます：

- 緑色の CHECK OK **1**：メッセージなし、値は最適。
- 白い円と小さな「i」 **2**：情報。

-黄色の三角表示 **3**：警告メッセージ、値が最適範囲から逸脱。

-赤い三角表示 **3**：警告メッセージ、値が限界に到達



### 値の表示

アイコン **4** には複数の異なる表示方法があります。評価に応じて異なる色が使用されます。数値 **8** と単位 **7** の代わりに、テキスト **6** も表示されます：

### アイコンの色

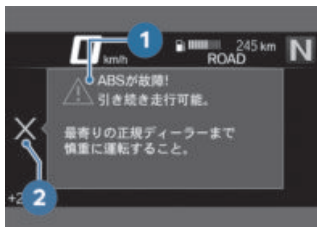
- 緑：(OK) 現在の値は最適。
- 青：(Cold!) 現在の温度は低い。
- 黄：(Low! / High!) 現在の値は低すぎるか高すぎる。
- 赤：(Hot! / High!) 現在の温度または値は高すぎる。
- 白：(---) 有効な値なし。値の代わりに線 **5** が表示されます。



個々の値の評価の一部は、一定の走行時間または速度を超えて初めて可能になります。測定条件が満たされていないために測定値が表示可能に

## 28 表示

なっていない場合は、値の代わりにプレースホルダーとして線が表示されます。有効な測定値がない間は、色付きアイコンの形式での評価も行われません。



### チェックコントロールダイアログ画面

メッセージはチェックコントロールダイアログ画面 **1** として通知されます。

- 同じ優先度のチェックコントロールメッセージが複数ある場合、メッセージは発生した順序で切り替わりながら、了承確認するまで表示され続けます。
- アイコン **2** が有効表示されている場合、Multi-Controller を左に傾けることにより、確認することができます。
- チェックコントロールメッセージは、状況によって変化しながら、メニュー My Motorcycle のページに追加タブとして添付されます (▶▶▶ 97)。故障が存在している間は、メッセージを再度呼び出すことができます。

## 警告表示一覧

インジケーター／ディスプレイテキスト

意味

警告灯

		が表示されます。	路面凍結警告 (▶▶▶ 34)	
	黄色で点灯する。		無線キーが有効範囲内にない。	無線キーが受信範囲外 (▶▶▶ 34)
	黄色で点灯する。		無線キーバッテリーが弱い。	無線キーのバッテリーを交換する (▶▶▶ 35)
		が黄色で表示されま	車両電装システム電圧が低すぎ	る (▶▶▶ 35)
		バッテリー電圧！		
	黄色で点灯する。		が黄色で表示されま	車両電装システム電圧が限界
		バッテリー電圧が低下している！	値 (▶▶▶ 35)	
	点滅します(黄)。		が黄色で表示されま	充電電圧が限界
		バッテリー電圧が限界値！	値 (▶▶▶ 36)	
	黄色で点灯する。		不具合のあるバルブが表示されます。	ライトバルブの故障 (▶▶▶ 36)
	点滅します(黄)。		不具合のあるバルブが表示されます。	
		DWA バッテリーが弱い。	DWA バッテリーが弱っている (▶▶▶ 37)	
		盗難防止用バッテリーが放電状態。	DWA バッテリーが空になっている (▶▶▶ 37)	

## 30 表示

インジケーター／ 警告灯	ディスプレイテキスト	意味
 黄色で点灯する。	 エンジンオイルレベル エンジンオイルレベルを点検。	エンジンオイルレベルが低すぎる (▶▶▶ 38)
 黄色で点灯する。	 クーラント温度が高すぎる！	クーラント温度が高すぎる (▶▶▶ 39)
 点灯します。	 エンジン！	駆動システムの故障 (▶▶▶ 39)
 赤色で点滅する。		駆動システムの重大な故障 (▶▶▶ 39)
 点滅します。		
 黄色で点灯する。	 エンジン制御の通信がない。	エンジンコントロール機能停止 (▶▶▶ 40)
 黄色で点灯する。	 エンジン制御内に故障。	エンジンがエマージェンシーモードになっている (▶▶▶ 40)
 赤色で点滅する。	 エンジン制御内に深刻な故障！	エンジン制御の重度の故障 (▶▶▶ 40)
 黄色で点灯する。	 転倒検知センサーが故障	転倒検知センサーが故障している (▶▶▶ 41)
 黄色で点灯する。	 サイドスタンドモニターが故障。	サイドスタンドモニター故障 (▶▶▶ 41)
 点滅しません。		ABS 自己診断が完了していません (▶▶▶ 41)
 黄色で点灯する。	 ABS は制限付きで使用可能！	ABS の故障 (▶▶▶ 42)

## インジケーター／ディスプレイテキスト 警告灯

## 意味

 点灯します。		ABS の故障 (▶▶▶ 42)
 黄色で点灯する。	 ABS が故障！	ABS 機能停止 (▶▶▶ 42)
 点灯します。		
 黄色で点灯する。	 ABS Pro が故障！	ABS Pro 機能停止 (▶▶▶ 42)
 点灯します。		
 素早く点滅します。		DTC の介入 (▶▶▶ 43)
 ゆっくりと点滅します。		DTC 自己診断が終了していない (▶▶▶ 43)
 点灯します。	 Off!	DTC が OFF になっている (▶▶▶ 43)
	 駆動制御はOFFの状態。	
 黄色で点灯する。	 駆動制御の機能を制限している！	DTC の使用に制限 (▶▶▶ 43)
 点灯します。		
 黄色で点灯する。	 駆動制御が故障！	DTC の故障 (▶▶▶ 44)
 点灯します。		
 黄色で点灯する。	 サスペンション調整が故障！	D-ESA の故障 (▶▶▶ 45)

## 32 表示

### インジケーター／ディスプレイテキスト 警告灯

### 意味

		点滅します(黄)。	Hill Start Control が自動的に作動解除 (▶▶▶ 45)	
		が表示されます。	Hill Start Control 作動不可 (▶▶▶ 45)	
		黄色で点灯する。	ブレーキ温度が高い！	ブレーキの温度が高すぎる (▶▶▶ 45)
		黄色で点灯する。	ブレーキ温度が限界域！	ブレーキの温度が限界値 (▶▶▶ 46)
		黄色で点灯する。	定速制御の故障。	クルーズコントロールの故障 (▶▶▶ 46)
		黄色で点灯する。	車間距離制御が一時的に故障。	アクティブクルーズコントロールの一時的な故障 (▶▶▶ 47)
		黄色で点灯する。	車間距離コントロールが故障。	アクティブクルーズコントロールの故障 (▶▶▶ 47)
		リザーブ容量に達しました。近いうちにガソリンスタンドに向かってください	フューエルリザーブ容量に達している (▶▶▶ 47)	
		ギヤインジケーターが点滅します。	ギヤ未学習 (▶▶▶ 48)	
		緑色で点滅します。	ハザードランプは ON の状態です (▶▶▶ 48)	
		緑色で点滅します。		





## 34 表示

### 外気温度

外気温度はTFTディスプレイのステータスバーに表示されます。


停車している時には、エンジン放射熱により外気温度の測定に誤差が生じる場合があります。エンジン放射熱の影響が著しい場合には、値の代わりに横線が一時的に表示されます。

 外気温度が以下の限界値未満になると、路面が凍結するおそれがあります。


 外気温度に関する限界域
約3℃

この温度を下回ると、TFTディスプレイのステータスバーで外気温度表示が氷結晶アイコンとともに点滅します。

### 路面凍結警告

 が表示されます。

考えられる原因:

 モーターサイクル付近で測定された外気温度 <
約3℃

### 警告

3℃以上でも路面が凍結するおそれあり


事故の危険


- 外気温度が低い場合、橋の上や陰になった暗い路面は凍結しているおそれがあることを考慮してください。

- よく注意して走行してください。

### 無線キーが受信範囲外

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

 黄色で点灯する。

 無線キーが有効範囲内にならない。イグニッションを再度ONにすることができない。

考えられる原因:

無線キーとエンジンエレクトロニクス間の通信に障害が発生しています。

- 無線キーのバッテリーを点検します。

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

- 無線キーのバッテリーを交換する (▶▶ 57)。

- 走行を続行するにはスペアキーを使用します。

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

- 無線キーのバッテリーが空になっており、スペアキーが使用できない (▶▶ 57)。

- 走行中にチェックコントロールダイアログが表示されても、落ち着いてください。走行は続行できます。エンジンは停止しません。
- 不具合のある無線キーはBMW Motorrad ディーラーに交換を依頼してください。

### 無線キーのバッテリーを交換する

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備



黄色で点灯する。



無線キーバッテリーが弱い。集中ロック機能が制限されている。バッテリーを交換すること。

考えられる原因:

- 無線キーのバッテリー容量の一部が失われています。無線キーの機能が保証されるのは、ごく限られた時間内のみです。
- 無線キーのバッテリーを交換する (➡ 57)。

### 車両電装システム電圧が低すぎる



が黄色で表示されます。



バッテリー電圧! 不要な電力消費機器をOFFにする。

車両電装システム電圧が低すぎます。走行を続けると、車両エ

レクトロニクスがバッテリーを放電させます。

考えられる原因:

電流消費量の大きい電装品(ヒーター機能付きベストなど)が使用されている、多くの電装品が同時に使用されている、またはバッテリーの故障。

- 不要な電装品を OFF にするか、車両電装システムから外してください。
- 不具合がまだ生じるか、接続されている電装品がなくても発生する場合には、できる限り早くBMW Motorrad ディーラー(最善)または専門の整備工場に故障の修理を依頼してください。

### 車両電装システム電圧が限界値



黄色で点灯する。



が黄色で表示されます。



バッテリー電圧が低下している! 電力消費機器がOFFになった。バッテリーを点検すること。



**警告**

**車両システムの機能停止  
事故の危険**

● 走行を続けしないでください。

車両電装システム電圧が限界値です。走行を続けると、車両エ

## 36 表示


クトロニクスがバッテリーを放電させます。


考えられる原因:


電流消費量の大きい電装品(ヒーター機能付きベストなど)が使用されている、多くの電装品が同時に使用されている、またはバッテリーの故障。

- 不要な電装品をOFFにするか、車両電装システムから外してください。
- 不具合がまだ生じるか、接続されている電装品がなくても発生する場合には、できる限り早くBMW Motorrad ディーラー(最善)または専門の整備工場に故障の修理を依頼してください。

### 充電電圧が限界値

 点滅します(黄)。

 が黄色で表示されます。

 バッテリー電圧が限界値！事故の危険があるため走行を続けられないこと。

### 警告

**車両システムの機能停止  
事故の危険**

- 走行を続けられないでください。

バッテリーが充電されていません。走行を続けると、車両エレクトロニクスがバッテリーを放電させます。

トロニクスがバッテリーを放電させます。


考えられる原因:


オルタネーターの故障またはオルタネータードライブの故障、バッテリーの故障またはヒューズの溶断。


- BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。


### ライトバルブの故障


 黄色で点灯する。

 不具合のあるバルブが表示されます：


 ハイビームが故障！


 左フロントウインカーが故障！ または右フロントウインカーが故障！

 ロービームが故障！

 フロントポジションが故障！

-補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備

 左補助ヘッドライトが故障！ または右補助ヘッドライトが故障！ <

 テールライトが故障！



ブレーキライトが故障！



左リヤウインカーが故障！  
または右リヤウインカーが故障！



ライセンスプレートライトが故障！

-正規ディーラーに点検を依頼すること。



点滅します(黄)。



不具合のあるバルブが表示されます：



アダプティブヘッドライトの故障。



### 警告

車両バルブ機能停止による道路  
交通での車両の見過ごし  
安全に関わる危険

- 故障したライトバルブはできるかぎり早く交換してください。この件につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

考えられる原因：

ライトバルブが故障しています。

- 目視点検を行い、故障したバルブを見つけ出します。
- LED バルブをアセンブリーで交換します。その交換はBMW Motorrad ディーラー

(最適) または専門の整備工場に依頼してください。

### DWA バッテリーが弱っている

-盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備



DWA バッテリーが弱い。制約なし。正規ディーラーへ予約を入れること。



このエラーメッセージは、短時間、Pre-Ride-Check (走行前点検) の直後にのみ表示されます。

考えられる原因：

DWA バッテリーがフル充電にならない。車両バッテリーを外している場合、DWA の機能が保証されるのは、ごく限られた時間内のみです。

- BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

### DWA バッテリーが空になっている

-盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備



盗難防止用バッテリーが放電状態。独自のアラームなし。正規ディーラーへ予約を入れること。



このエラーメッセージは、短時間、Pre-Ride-Check (走行前点検) の直後にのみ表示されます。


## 38 表示

考えられる原因:

DWA バッテリーの容量がまったくなくなっている。バッテリーを外している場合、DWA の機能は保証されなくなります。

• BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

### 電子制御式オイルレベルコントロール

 電子制御式オイルレベルコントロールは、エンジン内のオイルレベルをOK または低い! により評価します。


電子式オイルレベルコントロールについては、以下の条件が満たされていないかならなければならぬか、必要に応じて複数の測定が必要となります:


- モーターサイクルが 10 km/h で走行した後で、ライダーがモーターサイクルに着座していること。
- エンジンを 20 秒間以上アイドルリングさせていること
- エンジンが作動温度状態であること。
- モーターサイクルが平坦な場所に真っ直ぐに立っていること。
- サイドスタンドが格納されており、モーターサイクルがセンサースタンドで立てられていないこと。
- スプリングストラットが荷重状態に合わせて調整されており、

D-ESA が荷重モードAuto であること。

測定が完全でないか、あるいは必要な条件が満たされていない場合、オイルの評価判定はできません。注意表示の代わりに横線(---)が表示されます。

### エンジンオイルレベルが低すぎる

 黄色で点灯する。

 エンジンオイルレベル エンジンオイルレベルを点検。

考えられる原因:

電子式オイルレベルセンサーがエンジンオイルレベルが低すぎることを検知しました。モーターサイクルが平坦な路面の上に真っ直ぐに立っていない場合、オイルレベルが正常であってもメッセージが表示されることがあります。次の燃料補給時に:

•エンジンオイルレベルを点検する (▶▶ 182)。  
点検窓でオイルレベルが低すぎる場合:

•エンジンオイルを補充する (▶▶ 183)。

点検窓でオイルレベルが正常な場合:

•電子式オイルレベルコントロールに関する条件が満たされているかを点検します。

オイルレベルが**MAX** のやや下側にある場合でも注意事項が何度も表示される場合：

- BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

### クーラント温度が高すぎる



黄色で点灯する。



クーラント温度が高すぎる！クーラントレベルを点検。荷重を下げて走行し冷却すること。



### 重要事項

#### オーバーヒートしているエンジンでの走行

エンジンの損傷

- 必ず下記の処置を順守してください。

考えられる原因：

クーラントレベルが低すぎます。

- クーラントレベルを点検する (▶▶ 189)。

クーラントレベルが低すぎる場合：

- 専門の整備工場にクーラントレベルまでの補充と冷却システムの点検を依頼してください。最も信頼できるのはBMW Motorrad パートナーです。

考えられる原因：

クーラント温度が高すぎます。

- 可能であれば、エンジンを冷ますためにパーシャルロード域で走行してください。
- クーラント温度が頻繁に高くなりすぎる場合には、できるかぎり早くBMW Motorrad ディーラーに故障の修理を依頼してください。

### 駆動システムの故障



点灯します。



エンジン！正規ディーラーに点検を依頼すること。

考えられる原因：

エンジンコントロールユニットが、有害物質の排出に作用する故障を診断しました。

- BMW Motorrad ディーラーに故障の修理を依頼してください。
- » 走行を続行することは可能です。ただし、有害物質の排出規定値を超えています。

### 駆動システムの重大な故障



赤色で点滅する。



点滅します。

## 40 表示

考えられる原因:

エンジンマネジメントシステムが、エキゾーストシステムの損傷に至るおそれのある故障を診断で検出しました。

- BMW Motorrad ディーラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。
- » 走行を続行することは可能ですが、推奨されません。

### エンジンコントロール機能停止



黄色で点灯する。



エンジン制御の通信がない。複数のシステムが該当。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

### エンジンがエマージェンシーモードになっている



黄色で点灯する。



エンジン制御内に故障。引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。



**警告**

**エンジンのエマージェンシーモードにおける特殊な走行特性事故の危険**

- 急激な加速や追い越しは避けてください。

考えられる原因:

エンジンコントロールユニットに故障が発生しています。極端な場合には、エンジンが停止し、その後始動できなくなります。その他の場合には、エンジンはエマージェンシーモードで作動します。

- 走行を続けることは可能ですが、通常どおりのエンジン性能は発揮できない可能性があります。
- BMW Motorrad ディーラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### エンジン制御の重度の故障



赤色で点滅する。



エンジン制御内に深刻な故障! 引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

**警告****エマージェンシーモードでのエンジンの損傷****事故の危険**

- 低速で走行し、急激な加速や追い越しは避けてください。
- 可能であれば車両の回収を依頼し、専門の整備工場に、出来ればBMW Motorradディーラーに故障の修理を依頼してください。

**考えられる原因:**

エンジンマネジメントシステムが重度の不具合につながるおそれが不具合を検出しました。エンジンはエマージェンシーモードにあります。

- 走行を続けることは可能ですが、推奨されません。
- 高負荷高回転数域での走行は、できるかぎり避けてください。
- BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

**転倒検知センサーが故障している**

黄色で点灯する。

転倒検知センサーが故障 正規ディーラーに点検を依頼すること。

**考えられる原因:**

転倒検知センサーが機能していません。

- BMW Motorradディーラーにお問い合わせください。

**サイドスタンドモニター故障**

黄色で点灯する。



サイドスタンドモニターが故障。引き続き走行可能。静止してエンジン停止！ 正規ディーラーに点検を依頼すること。

**考えられる原因:**

サイドスタンドスイッチまたはその配線が損傷しています。5 km/hを下回るとエンジンが停止します。走行を続けることはできません。

- BMW Motorradディーラーにお問い合わせください。

**ABS 自己診断が完了していません**

点滅します。

**考えられる原因:**

ABS 自己診断が終了していません

ABS は、自己診断が終了しなかったため、使用できません。(ホイール回転数センサーを点検するには、モーターサイクルが最低速度に達する必要があります : 5 km/h)

## 42 表示

- ゆっくりと発進します。自己診断が完了するまでABS機能が使用できないことに注意してください。

### ABSの故障



黄色で点灯する。



点灯します。



ABSは制限付きで使用可能！引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

考えられる原因:

ABSコントロールユニットが故障を検知しました。フルインテグラルブレーキおよびDynamic Brake Control機能が機能停止状態です。ABS機能は制限付きで使用可能です。

- 走行を続行することは可能です。ABSのエラーメッセージを引き起こす可能性のある特別な状況についての継続情報をご確認ください(▶▶ 164)。
- BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### ABS機能停止



黄色で点灯する。



点灯します。



ABSが故障！引き続き走行可能。最寄りの専門の整備工場まで慎重に運転すること。

考えられる原因:

ABSコントロールユニットが故障を検知しました。ABS機能は使用できません。

- 走行を続行することは可能です。ABSのエラーメッセージを引き起こす可能性のある特別な状況についての、詳細な情報をご確認ください(▶▶ 164)。
- BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### ABS Pro 機能停止



黄色で点灯する。



点灯します。



ABS Proが故障！引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

考えられる原因:

ABS Proコントロールユニットが故障を検知しました。ABS Pro機能は使用できません。ABS機能は引き続き使用可能です。ABSは直進走行でのブレーキでのみサポートを行います。

- 走行を続行することは可能です。ABS Pro エラーメッセージにつながりかねない特別な状況に関する継続情報をご確認ください (▶▶ 164)。
- BMW Motorrad ディーラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### DTC の介入



素早く点滅します。

DTC がリヤホイールの不安定な状態を検知し、トルクを制限します。インジケーター／警告灯は、DTC の介入よりも長く点滅し続けます。これにより、厳しい走行状態の後でも、ライダーは制御が正常に行われた旨のフィードバック表示を目にすることができます。

### DTC 自己診断が終了していない



ゆっくりと点滅します。

考えられる原因:



DTC 自己診断が終了していません

自己診断が終了していないため、DTC 機能を使用できません。(ホイール回転数センサーの点検を行うには、モーターサイクルがエンジン作動状態で最低速度に達していなければなりません : min 5 km/h)

- ゆっくりと発進します。自己診断が完了するまで DTC 機能が使用できないことに注意してください。

### DTC が OFF になっている



点灯します。



Off!



駆動制御は OFF の状態。

考えられる原因:

DTC システムは、ライダーによって OFF にされました。

- DTC 機能を OFF / ON にする (▶▶ 62)。

### DTC の使用に制限




黄色で点灯する。



点灯します。

## 44 表示

 駆動制御の機能を制限している！ 引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

考えられる原因:

DTC コントロールユニットが故障を検知しました。

### 重要事項


#### コンポーネントの損傷


センサーなどの故障、それに起因する機能不良

- ライダーまたはリアシートの下に物を搬送しないようにします。
- ツールキットをロックします。
- 角速度センサーを損傷しないようにします。
- DTC ならびにエンジンブレーキトルクレギュレーターの使用に制限があることに注意してください。
- 走行を続行することは可能です。DTC の故障につながりかねない状況についての詳細情報をご確認ください (▶▶▶ 166)。
- BMW Motorrad デイラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### DTC の故障

 黄色で点灯する。

 点灯します。

 駆動制御が故障！ 引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

考えられる原因:

DTC コントロールユニットが故障を検知しました。

### 重要事項

#### コンポーネントの損傷

センサーなどの故障、それに起因する機能不良

- ライダーまたはリアシートの下に物を搬送しないようにします。
- ツールキットをロックします。
- 角速度センサーを損傷しないようにします。
- DTC ならびにエンジンブレーキトルクレギュレーターの使用できないことに注意してください。
- 走行を続行することは可能です。DTC の故障につながりかねない状況についての詳細情報をご確認ください (▶▶▶ 166)。
- BMW Motorrad デイラー(最適)または専門の整備工場に、でき

るかぎり早く故障の修理を依頼してください。

## D-ESA の故障

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 装備



黄色で点灯する。



サスペンション調整が故障！引き続き走行可能。最寄りの正規ディーラーまで慎重に運転すること。

考えられる原因:

D-ESA コントロールユニットが故障を検知しました。原因はショックアブソーバーまたはスプリング調整、あるいはその両方である可能性があります。積載荷重モードAutoでは、原因は走行位置アライメント機能の障害である可能性もあります。この状態にあるモーターサイクルでは、ショックアブソーバーが極めて硬くなっている可能性があり、特に悪路では乗り心地が不快になります。それとは別に、スプリング調整が誤っている可能性もあります。

- できる限り早く、BMW Motorrad ディーラーに故障の修理を依頼してください。

**Hill Start Control が自動的に作動解除**



点滅します(黄)。HSC 使用不可。エンジンが始動できない。

考えられる原因:

Hill Start Control は自動的に OFF になりました。

- サイドスタンドを格納します。  
»Hill Start Control は、サイドスタンドが格納された状態でのみ、正常に作動します。
- エンジンを始動させます。  
»Hill Start Control はエンジンが作動している状態でのみ、正常に作動します。

**Hill Start Control 作動不可**



が表示されます。HSC 使用不可。サイドスタンド使用中。

考えられる原因:

Hill Start Control は自動的に OFF になりました。

- サイドスタンドを格納します。  
»Hill Start Control は、サイドスタンドが格納された状態でのみ、正常に作動します。
- エンジンを始動させます。  
»Hill Start Control はエンジンが作動している状態でのみ、正常に作動します。

**ブレーキの温度が高すぎる**



黄色で点灯する。



ブレーキ温度が高い！冷却のため慎重に走行。ダイナミック走行は避ける。

## 危険

異常過熱したブレーキでの走行  
ブレーキの機能停止により事故を起こす危険

- 運転の仕方を状況に合わせてください。
- エンジンブレーキを利用して頻繁にブレーキすることは避けてください。

## 危険

異常過熱したブレーキでの走行  
ブレーキの機能停止により事故を起こす危険

- 運転の仕方を状況に合わせてください。
- エンジンブレーキを利用して頻繁にブレーキすることは避けてください。

## 警告

メンテナンスインターバル  
の無視  
事故の危険

- 有効なブレーキのメンテナンスインターバルに注意してください。

## 警告

メンテナンスインターバル  
の無視  
事故の危険

- 有効なブレーキのメンテナンスインターバルに注意してください。

### ブレーキの温度が限界値



黄色で点灯する。



ブレーキ温度が限界域！冷却のため慎重に走行。ダイナミック走行は避ける。

考えられる原因:

ブレーキの温度が限界域にあります。

- 警告灯が消灯するまで様子を見ながら無理のないように走行を続けることはできます。

### クルーズコントロールの故障



黄色で点灯する。



定速制御の故障。走行続行可能。専門修理工場で要点検。

考えられる原因:

コントロールユニットが故障を検知しました。

- クルーズコントロールならびにアクティブクルーズコントロール(ACC) が使用できないことに注意してください。
- 走行を続行することは可能です。BMW Motorrad デイラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### アクティブクルーズコントロールの一時的な故障



黄色で点灯する。



車間距離制御が一時的に故障。走行続行可能。

考えられる原因:

レーダーセンサーの機能が損なわれています。

- アクティブクルーズコントロール(ACC) が一時的に使用できなくなっていることに注意してください。クルーズコントロールは引き続き使用可能です。
- 走行を続行することは可能です。レーダーセンサーを点検します。レーダーセンサーを覆っているものや汚れを除去します。
- お手入れおよび清掃に関する注意事項を確認し、遵守してください (▶▶▶ 224)。

### アクティブクルーズコントロールの故障



黄色で点灯する。



車間距離コントロールが故障。走行続行可能。専門修理工場にて要点検。

考えられる原因:

コントロールユニットが故障を検知しました。

- アクティブクルーズコントロール(ACC) が使用できないことに注意してください。クルーズコントロールは引き続き使用可能です。
- 走行を続行することは可能です。BMW Motorrad デイラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### フューエルリザーブ容量に達している



リザーブ容量に達しました。近いうちにガソリンスタンドに向かってください。



**警告**


燃料不足による不規則なエンジン回転またはエンジン停止  
触媒コンバーターの損傷、事故  
を起こす危険

- フューエルタンクを空にしないでください。

## 48 表示

考えられる原因:

フューエルタンクには、リザーブ用フューエルがまだ最大容量入っています。

 フューエルリザーブ容量
約 4 l

- 給油手順 (▶▶▶ 152)。

### ギア未学習

-シフトアシストPro<sup>OE</sup> 装備

**N** ギヤインジケーターが点滅します。ギヤシフトアシストProは機能していません。

考えられる原因:

-シフトアシストPro<sup>OE</sup> 装備

ギヤセンサーの学習が不完全です。

- ニュートラル N に入れ、停止状態でエンジンを 10 秒以上作動させて、ニュートラルの学習を行います。

• クラッチ操作を行ってすべてのギヤに入れて、それぞれのギヤで 10 秒以上走行します。

» ギヤセンサーの学習が正常に行われると、ギヤ表示の点滅が止まります。

-ギヤセンサーの学習が完全に行われると、ギヤシフトアシスト Pro は記述通りに機能します (▶▶▶ 173)。

- 学習プロセスに失敗した場合は、専門の整備工場または可能な限りBMW Motorrad ディーラー

に故障の修理を依頼してください。

**ハザードランプは ON の状態です**



緑色で点滅します。



緑色で点滅します。

考えられる原因:

ハザードフラッシャーはライダーによって ON にされました。

- ハザードランプ (▶▶▶ 61)。

### サービス表示



サービス時期を過ぎた場合には、日付表示または走行 j 距離に加えてジェネラル警告灯(黄)が点灯します。

サービス時期を過ぎた場合、チェックコントロールメッセージが黄色で表示されます。さらに、サービス、サービス時期、残余走行距離が、メニュー画面MY MOTORCYCLE およびサービス実施時期にエクスクラメーションマーク (!) 付きで強調表示されます。



サービス期日まで 1 カ月以上あるのにサービス表示が表示されている場合、実際に即した日付に再度調整する必要があります。この症状は、バッテリーの接続が切られた場合に発生することがあります。

### サービス期限



が白で表示されます。

サービス実施時期！ 専門の整備工場にサービスの実施を依頼すること。

考えられる原因：

走行距離または日付に基づくサービスの実施時期が来ています。

- サービスを定期的  
にBMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場を受けてください。
- » 車両の作動確実性および走行安全性が維持されます。
- » 車両価値の最適な維持が保証されます。

- » 車両の作動確実性および走行安全性が維持されます。
- » 車両価値の最適な維持が保証されます。

### サービス時期を過ぎている



黄色で点灯する。



が黄色で表示されます。

サービス時期超過！ 専門の整備工場にサービスの実施を依頼すること。

考えられる原因：

走行距離または日付が原因で、サービスの期限が切れています。

- サービスを定期的  
にBMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場を受けてください。

# 取扱方法

04

---

イグニッションスイッチ／ステアリングロック	52
KEYLESS RIDE によるイグニッション	53
イグニッションキルスイッチ	58
照明	59
ダイナミックトラクションコントロール(DTC)	62
電子調整式サスペンション(D-ESA)	62
走行モード	63
クルーズコントロール	64
アクティブクルーズコントロール(ACC)	67
発進アシスト	73
盗難警報装置(DWA)	76
ヒーター	79
ストレージコンパートメント	81
集中ロックシステム	84
ケース	88

## 52 取扱方法

### イグニッションスイッチ／ステアリングロック

#### キー

車両キーは2本あります。

キーを紛失した場合には、電子式エンジン始動ロックシステム(イモビライザー) (EWS) に関する注意事項を確認し、遵守してください (▶▶ 56)。

同じキーで次のロックを操作することができます：

-イグニッションスイッチ／ステアリングロック

-ケースロック

-ストレージコンパートメントロック

-タンクキャップ

-シートロック

-トップケース<sup>0A</sup> 装備

-トップケース

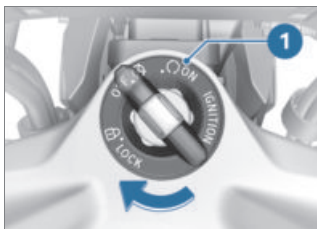
#### ステアリングロックをロックする

- ハンドルを左に回します。



- ハンドルバーを少し動かしながら、車両キーをポジション 1 に回します。
  - » イグニッション、ライトとすべての電気回路が OFF になります。
  - » ステアリングロックがロックされています。
  - » 車両キーを抜き取ることができます。

#### イグニッションを ON にする



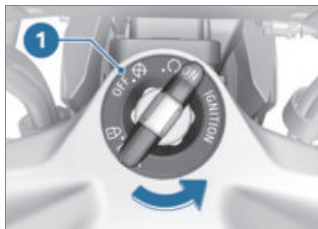
- イグニッションキーをイグニッションハンドルロックに差し込み、ポジション 1 に回します。
  - » スモールライトおよびすべての電気回路が ON になります。
  - » Pre-Ride-Check が実行されます。(▶▶ 144)

- » ABS 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)
- » DTC 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)

### ウェルカムライト

- イグニッションを ON にします。
- » ポジション／パーキングライトが短時間点灯します。
- 補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備
- » LED 補助ヘッドライトが短時間点灯します。◁

### イグニッションを OFF にする



- 車両キーをポジション **1** に回します。
- » イグニッションのスイッチをオフにすると、メーターパネルはもう少しの間 ON のままで、場合により故障メッセージを表示します。
- » ステアリングロックが解除されます。
- » 追加装備機器は限られた時間内で使用可能です。

- » コックピット内の電源ソケットからバッテリーの充電ができます。
- » 車両キーを抜き取ることができません。


### -補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備

- イグニッションを OFF にした後、短時間で LED 補助ヘッドライトが消灯します。◁

## KEYLESS RIDE によるイグニッション

### キー

#### -Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

 無線キーを検索している間は、無線キー用表示灯が点滅します。

無線キーまたは予備キーが検出された場合は消えます。


無線キーまたは予備キーが認識されない場合は、一時的に点灯します。

お客様にお渡しするのは、無線キー 1 本ならびにスペアキー 1 本です。キーを紛失した場合には、電子式エンジン始動ロックシステム(イモビライザー) (EWS) に関する注意事項に従ってください (▶▶▶ 56)。

イグニッション、タンクキャップ、盗難警報装置は、無線キーを使用して制御します。シートロック、ストレージコンパートメ

## 54 取扱方法

ント、トップケース、ケースは手動で操作することができます。

 無線キーが通信有効範囲にない(例えば、ケースやトップケースの中にある) 場合、車両を始動することはできません。また、集中ロックシステムをロックする、またはロック解除することはできません。

通信有効範囲を越えると、イグニッションが約 90 秒後に OFF になり、集中ロックのロックが**行われません**。

無線キーを身に着けておく(ジャケットのポケットなど) か、またはスペアキーを携行することをお勧めします。

 Keyless Ride の走行可能距離無線キー

約 1 m

### ステアリングロックをロックする

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

#### 前提条件

ハンドルバーを左方向へ回します。無線キーは受信範囲内です。



- ボタン **1** を押し続けます。
  - » ステアリングロックが音をたててロックします。
  - » イグニッション、ライトとすべての電気回路が OFF になります。
- ステアリングロックをロック解除するには、ボタン **1** を短く押します。

### イグニッションを ON にする

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

#### 前提条件

無線キーは受信範囲内です。



- イグニッションは、以下の**2**通りの方法で ON にすることができます。

**バリエーション 1：**

- ボタン **1** を短押しします。
- » スモールライトおよびすべての電気回路が ON になります。
- 補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備
- » LED 補助ヘッドライトが ON の状態です。◁
- » Pre-Ride-Check が実行されます。(▶▶▶ 144)
- » ABS 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)
- » DTC 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)

**バリエーション 2：**

- ステアリングロックがロックされている状態で、ボタン **1** を押したまま保ちます。
- » ステアリングロックがロック解除されます。
- » ポジション／パーキングライトとすべての機能回路が ON になります。
- 補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備
- » LED 補助ヘッドライトが ON の状態です。◁
- » Pre-Ride-Check が実行されます。(▶▶▶ 144)
- » ABS 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)
- » DTC 自己診断が実施されます。(▶▶▶ 145)

**イグニッションを OFF にする**

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

**前提条件**

無線キーは受信範囲内です。



- イグニッションは、以下の**2**通りの方法で OFF にすることができます。

**バリエーション 1：**

- ボタン **1** を短押しします。
- » ライトが OFF になります。
- » ステアリングロックが解除されます。


**バリエーション 2：**

- ハンドルを左に回します。
- ボタン **1** を押し続けます。
- » ライトが OFF になります。
- » ステアリングロックがロックされます。

## 56 取扱方法

### 電子式エンジン始動ロックシステム(イモビライザー) (EWS)

モーターサイクルの電子制御システムは、無線ロックのリングアンテナを介して、無線キーに蓄積されているデータを確認します。無線キーが「権限あり」と認識されてはじめて、エンジンマネジメントシステムが、エンジン始動を許可します。

 その他の無線キー(スペアキーなど)が始動に使用されている無線キーと一緒に取り付けられていると、電子システムが「認識されない」ことがあり、エンジンの始動が許可されない場合があります。無線キーは必ず別々に保管してください。

無線キーを紛失したときには、BMW Motorrad ディーラーでそのキーの使用を停止することができます。そのためには、必ず、モーターサイクルに付属している他のすべてのキーもお持ちください。

使用停止となった無線キーでエンジンを始動させることはできなくなります。しかし、使用停止となった無線キーを再度登録し直すことは可能です。

スペアキーは、BMW Motorrad ディーラーからのみ入手できます。無線キーはセイフティシステムの一部ですので、ディーラー

ではお渡しする方の身元を確認させていただきます。

### 無線キーの紛失、スペアキーを使用可能

-Keyless Ride<sup>0E</sup> 装備


#### 前提条件

スペアキーを使用することができます。

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。
- キーを紛失した場合には、電子式エンジン始動ロックシステム(イモビライザー) (EWS) に関する注意事項に従ってください。
- 走行中に無線キーを紛失した場合には、スペアキーを使用して車両を始動させることができません。



- スペアキー **1** をTFT ディスプレイ **2** の左下側で保持します。

 エンジン始動をその間に行わなければならない時間。その後、再度ロック解除を行う必要があります。

30 s

- » Pre-Ride-Check (走行前点検)が行われます。
- キーが検知されました。
  - エンジンを始動することができません。
  - エンジンを始動する (▶▶▶▶ 143)。


**無線キーのバッテリーが空になっており、スペアキーが使用できない**

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- 無線キー **1** をTFT ディスプレイ **2** の左下側で保持します。

 エンジン始動をその間に行わなければならない時間。その後、再度ロック解除を行う必要があります。

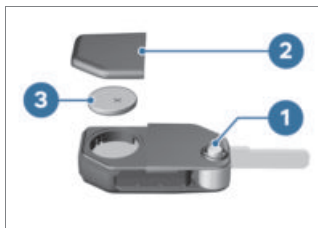
30 s

- » Pre-Ride-Check (走行前点検)が行われます。
- キーが検知されました。
  - エンジンを始動することができません。
  - エンジンを始動する (▶▶▶▶ 143)。

**無線キーのバッテリーを交換する**

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

- ボタンを短押ししても長押ししても、無線キーが反応しない：
- 無線キーのバッテリー容量が充分ではありません。
  - » バッテリーを交換します。



- ボタン **1** を押します。
- » キーが開きます。
- バッテリーカバー **2** を押し上げます。
- バッテリー **3** を取り外します。

## 58 取扱方法

- 使用済みバッテリーは法規に従って廃棄処分してください。バッテリーを家庭ごみとして捨てないでください。

### ⚠ 重要事項

不適切なバッテリー、または入れ方が正しくないバッテリーコンポーネントの損傷

- 規定のバッテリーを使用してください。
- バッテリーを組み込む際に、極性が正しいか確認してください。
- 新しいバッテリーをプラスターミナルを上にして組み込みます。



バッテリータイプ

Keyless Ride 無線キー

CR 1632

- バッテリーカバー 2 を取り付けます。
- »メーターパネルのインジケーター／警告灯が点滅します。
- »無線キーは再び機能することができます。

### イグニッションキルスイッチ



- 1 イグニッションキルスイッチ

### ⚠ 警告

走行中のイグニッションキルスイッチの操作

リヤホイールのロックによる転倒の危険

- 走行中はイグニッションキルスイッチを操作しないでください。

イグニッションキルスイッチにより、エンジンを素早く簡単に停止させることができます。




- A** エンジン停止  
**B** 通常の操作ポジション

## 照明

### ポジション／パーキングライト

イグニッションを ON にすると、ポジション／パーキングライトは自動的に点灯します。

 ポジション／パーキングライトはバッテリーを消耗させます。必要な場合にのみ、イグニッションを ON にしてください。

### ロービームを ON にする

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。
- エンジンを始動する (▶▶▶ 143)。




- またはその代わりに：イグニッション ON の状態でスイッチ **1** を引きます。

### ハイビームとパッシングライト

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。



- スイッチ **1** を前方へ押し、ハイビームヘッドライトを ON にします。
- スイッチ **1** を後方へ引き、パッシングライトを操作します。

 ハイビームはエンジンを作動させていない状態でも ON にすることができます。

## 60 取扱方法

### フォローミーホームライト

- イグニッションを OFF にする (▶▶ 53)。



- イグニッションをオフにした直後、スイッチ **1** を後方へ引き、ホームライトが点灯するまで引いたまま維持します。  
▶▶ 車両照明が1分間点灯し、自動的に再び消灯します。
- これは、駐車後に家のドアまでの通路を照らすためなどに使用することができます。

### パーキングライト

- イグニッションを OFF にする (▶▶ 53)。



- イグニッションを OFF にした直後、パーキングライトが ON にな

るまで、ボタン **1** を左方向へ押し続けた状態で保ちます。


- パーキングライトを OFF にするため、イグニッションを ON にしてから再び OFF にします。

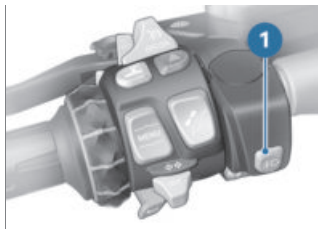
### 補助ヘッドライト

-補助ヘッドライト<sup>OE</sup> 装備


#### 前提条件

ロービームがオンになっていること。

 補助ヘッドライトはフォグライトとして使用することができ、悪天候の場合にのみ、設定することが認められています。それぞれの国における道路交通規則を必ず遵守してください。




- ボタン **1** を操作し、補助ヘッドライトを ON にします。

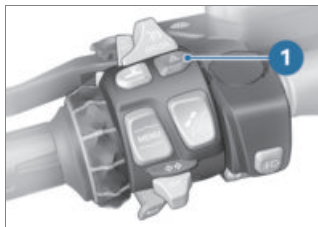
 点灯します。

- ボタン **1** を再度操作し、補助ヘッドライトを OFF にします。

## ハザードランプ

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。

 ハザードランプはバッテリーを消耗させます。ハザードランプは必要な場合にだけ使用するようになしてください。



- ハザードフラッシャーを ON にするには、ボタン 1 を操作します。
- »イグニッションを OFF にすることができます。
- ハザードフラッシャーをオフにするには、必要に応じてイグニッションをオンにし、ボタン 1 を再度操作します。

## ウインカー

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。



- 左側ウインカーを ON にするには、ボタン 1 を左方向へ押しします。
- 右側ウインカーを ON にするには、ボタン 1 を右方向へ押しします。
- ウインカーを OFF にするには、ボタン 1 を中間の位置にします。

## コンフォートターンインジケータ



ボタン 1 を右または左に押しすると、以下の条件ではターンインジケータが自動的にオフになります：

## 62 取扱方法

- 速度 30 km/h 未満 : 50 m 走行後。
- 速度 30 km/h ~ 100 km/h : 速度に応じた走行距離後または加速時。
- 速度 100 km/h 以上 : 5 回の点滅後。

ボタン **1** を少し長く右または左に押し、速度に応じた走行距離到達後にターンインジケータは自動的にオフになります。

---

### ダイナミックトラクションコントロール(DTC)

#### DTC 機能を OFF / ON にする

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- メニュー Settings、アシスト を呼び出し、メニュー項目 DTC を選択します。
- DTC を OFF にすることで、ダイナミックトラクションコントロール DTC を一旦、次にイグニッションを ON にするまで OFF にします。

 点灯します。

- DTC を ON にすることで、ダイナミックトラクションコントロール DTC を ON にします。またはその代わりに、イグニッションを OFF にし、再び ON にします。



消灯します。自己診断が終了していない場合は、DTC インジケータ / 警告灯が点滅し始めます。

- ダイナミックトラクションコントロール(DTC) に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶ 165)。

---

### 電子調整式サスペンション (D-ESA)

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 装備

#### Dynamic ESA の調整方法

電子調整式サスペンション Dynamic ESA はモーターサイクルを積載条件に自動的に適合させることができます。Dynamic ESA に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶ 169)。

#### ショックアブソーバーを調整する

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- メニュー Settings、アシスト を呼び出し、メニュー項目ダンパー を選択します。
- ご希望のショックアブソーバー設定を選択します。




ダンピングの調整は、走行中もできます。




ダンピング調整は、イグニッションを OFF にした後も保持されます。

## 荷重条件を設定する

- エンジンを始動する (▶▶▶ 143)。
- メニューSettings、アシスト を呼び出し、メニュー項目積載荷重を選択します。
- ご希望の積載荷重設定を選択します。

 積載荷重調整は、イグニッションを OFF にした後も保持されます。

 荷重条件は走行中には設定できません。

積載荷重調整ができない場合は、以下のメッセージが通知されます：処置の実行不可。エンジン作動が必要。

高速すぎるために積載荷重調整ができない場合は、以下のメッセージが通知されます：処置の実行不可。速度が速すぎる。

## 走行モード

### 使用

BMW Motorrad は、お客様がご自身の状況に合わせて選択できるように、モーターサイクルの使用についてのシナリオを作成しました：

- ECO：走行可能距離が最適化された走行。
- RAIN：雨で濡れた路面での走行。
- ROAD：乾いた(ドライ)路面での走行。


-走行モードPro<sup>OE</sup> 装備

-DYNAMIC：乾いた(ドライ)路面でのダイナミックな走行。

これらのシナリオでは、エンジン特性曲線およびDTC制御による最適な相互作用がそれぞれ用意されています。

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 装備

同様に、サスペンション設定も選択されたシナリオに適合しています。

 選択可能な走行モードの詳細情報については、「技術情報」の章をご覧ください。

## 走行モードを設定する

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。



- ボタン 1 を押します。

## 64 取扱方法



アクティブな走行モード 2 がバックグラウンドに移動し、ポップアップ 3 に表示されます。ガイドサポート 4 に、利用可能な走行モード数が表示されます。



- ご希望の走行モードが表示されるまで、ボタン 1 を繰り返し押します。
- » 停車している場合には、選択した走行モードは約 2 秒後に ON になります。
- » 走行中に新しい走行モードを ON するには、以下の前提条件が必要です：
  - スロットルグリップがアイドル位置にある。

–ブレーキが操作されていない。  
» 設定されている走行モードは、エンジン特性曲線およびDTC制御の適化も含めて、イグニッション OFF の後も維持されます。

### クルーズコントロール

クルーズコントロールを ON にする

#### 前提条件

DTC および ABS が ON の状態であること。



#### 警告

#### 不適切な道路状況におけるクルーズコントロールの使用

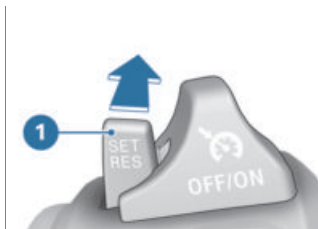
##### 転倒の危険

- 例えば、雪、氷結、豪雨、オフロード、滑りやすい路面などにより、道路が不適切な状況にある場合には、クルーズコントロールを使用しないでください。
- また、非常にコーナーが多い道路状況で、クルーズコントロールを使用しないでください。



- スイッチ 1 を右方向へスライドさせます。
- » ボタン 2 の操作がロック解除されています。

### 車速を設定する



- ボタン 1 を前方向へ短押しします。

 クルーズコントロールはブレーキも制御可能です。



クルーズコントロールの調整範囲(ギヤに応じて異なる)


15...220 km/h

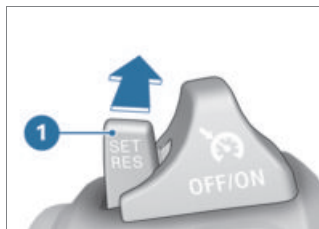


が表示されます。

» その時の車速を維持し、記憶します。


### 加速する

 メーターパネルで設定されている速度単位に応じて、車速は km/h または mph で加速または減速します。



- ボタン 1 を前方向へ短押しします。
- » 押すたびに速度が 1 km/h または 1 mph ずつ上がります。
- ボタン 1 を前方へ押し続けます。
- » 速度が 10 km/h または 5 mph ずつ上がります。
- » ボタン 1 がそれ以上操作されないと、到達した車速が維持され、保存されます。

### 減速する

 メーターパネルで設定されている速度単位に応じて、車速は km/h または mph で加速または減速します。

## 66 取扱方法



- ボタン **1** を後方へ短押しします。  
» 押すたびに速度が 1 km/h または 1 mph ずつ低下します。
- ボタン **1** を後方へ押し続けます。  
» 速度が 10 km/h または 5 mph ずつ低下します。  
» ボタン **1** がそれ以上操作されないと、到達した車速が維持され、保存されます。

### クルーズコントロールを作動解除する

- ブレーキまたはスロットルグリップ(スロットルを基本位置よりさらに戻し、完全に閉じる)を操作し、クルーズコントロールを作動解除します。
- ① クラッチを 1.5 秒以上操作すると、クルーズコントロールは作動解除されます。  
» ディスプレイにメッセージが表示されます。

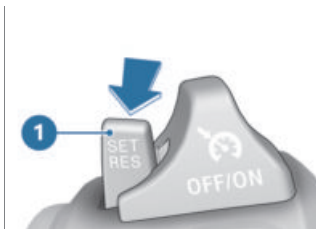
### 自動作動解除

クルーズコントロールは以下の状況では自動的に作動解除されます：


- 最低回転数を下回った場合(失速防止)。
- 最高エンジン回転数での走行時の数秒後。
- ABS または DTC の介入時。
- システムエラーの場合。

クルーズコントロールが自動的に作動解除された場合、ディスプレイにメッセージが表示されません。

### 前回の速度を再設定する



- ボタン **1** を後方へ短押しして、保存されている車速に再び設定します。
- ① スロットルを操作することでは、クルーズコントロールは作動解除されません。たとえ登録速度以下に減速するつもりでも、スロットルグリップから手を放した後、速度は登録速度までしか下がりません。


が表示されます。

クルーズコントロールを OFF にする



• スイッチ 1 を左方向へずらし  
ます。

» システムが OFF になります。

が非表示になります。

» ボタン 2 がブロックされています。

**クルーズコントロールの特性を設定する**

- イグニッションを ON にする (➡ 52)。
- メニュー Settings、アシスト を呼び出し、メニュー項目クルーズコントロール を選択します。
- メニュー項目定速制御のモード を選択します。
- 希望の設定を選択します。
- » 加速および減速について以下の設定が可能です：

-COMFORT：車両のバランスのとれた加速および減速。

-ダイナミック：ダイナミックな走行スタイルのためのよりパワフルな鋭い加速および減速。

**アクティブクルーズコントロール(ACC)**

-アクティブクルーズコントロール<sup>OE</sup> 装備

**安全に関する注意事項**

 **警告**

**ACC はご自身の責任を免除するものではありません**

システムの誤った評価による事故の危険

- ACC はライダーアシストシステムであり、安全システムではありません。視界状況および交通状況を正しく評価し、適切な行動をとるのはライダー自身です。
- 規定の速度制限を遵守してください。
- 決して、走行中に手を離さないでください！

## 68 取扱方法

### 警告

ACCは、すべての対象物および交通状況に反応できるわけではありません

事故が起こる危険

- ACCが反応するのは、先行車両に対してのみです。このことは、例えば、歩行者や動物、停車している車両や対向車両は検知されないということを意味します。また、サイクリストやライダーは検知されるとは限りません。
- 縫うように進み、車列に入ってくる車両は、レーダー内で整合化されてから、規定の対象物として認識可能になります。そのため、ブレーキングの遅れや急ブレーキが発生したり、ブレーキングが行われないままになることがあります。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

### 警告

ACCは特定の状況においては機能しません

ブレーキングおよび(レーダーによる目標の) 捕捉要求が行われなかったことによる事故の危険

- レーダーの視認範囲は対象物検知用に空いている状態でなければなりません。強い雨、霧、雪の場合や、レーダーセンサーが汚れていたり覆われたりしている場合には、対象物検知が制限されます。
- 対象物検知は、例えば強い反射や電磁障害などの環境からの影響により、阻害されることがあります。
- モーターサイクルの事故、乗り上げ、転倒の後には、必ずレーダーセンサーの取り付け状態を点検してください。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

 **警告**

ACC はすべての対象物および交通状況を検知したり、正しく認識できるものではありません

事故が起こる危険

- ACC は様々な状況の中で特定の対象物や複雑な交通状況を正しく認識できるものではなく、そのため、警告や減速を行うことはできません。あるいは誤った警告を発したり、減速を行うことがあります。例えば、事故になりそうな場合や、信号待ちや渋滞している車両の方へ向かう場合には、自身でブレーキをかける必要があります。
- 対象物検知は、交差点や、カーブしていたり平坦でない道路の場合、また、走行車線からずれていたり、落ち着きのない走行が行われている場合には、制限されることがあります。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

 **警告**

ACC は速度差が大きすぎる場合には調整しきれません

事故が起こる危険

- ACC は、急ブレーキをかけることはできません。減速および減速の形成には限度があります。
- 例えば、トラックが急に近づいてきたり、他の車両がこちらの車線に車線変更をしてきた場合などに、大きな速度差をシステムで調整しきることはできません。
- ACC の調整範囲を超える制御が行われると、高速が原因で対象物が遅れて検知されることがあります。そのため、このような場合にはより一層の注意を払う必要があります。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

## 70 取扱方法

### 警告

ACC は検知した対象物を見失うことがあります

事故が起こる危険

- ACC が検知した対象物を誤って見失ってしまうと、設定されている车速まで加速されます。このようなケースは、例えばコーナリング時に発生することがあります。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

### 警告

ACC は高速走行時のコーナリングでは、十分な制動力を発揮できません

事故が起こる危険


- コーナリングコントローラーは、アクティブクルーズコントロールの作動時およびバンク角が大きすぎる場合に、车速を低減させます。車両が検知されている場合、バンク状態で適切な減速が行われます。
- 车速は適宜、低めに選択します。

### 重要事項

ACC は特定の対象物や交通状況を誤って検知することがあります

思いがけないブレーキの介入による負傷の危険性

- ACC は特定の対象物や複雑な交通状況において、原因不明の警告を発したり、ブレーキをかけたりすることがあります。例えば、走行車線が狭められている場合(道路工事)や飛んでいる物体がある場合(ボールやビニール袋など)に、ACC によって警告が発されたり、減速が行われたりすることがあります。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。

 他の国で走行する際には、レーダーセンサーの使用に関する国別の規定を確認し、遵守してください。ACC を使用したい国用のレーダーライセンスがなく、国別の規定によってそれが必要とされる場合、レーダーセンサーは取り外さなければなりません。

## クルーズコントロールとACCを切り替える

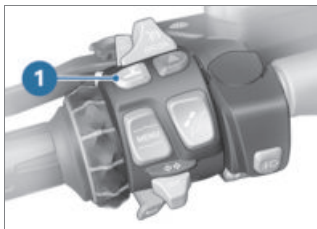
- 安全に関する注意事項を確認し、遵守します (▶▶ 67)。
- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。



### 警告

#### クルーズコントロールに切り替えた後のサポートの低減事故が起こる危険

- クルーズコントロールはACCと異なり、前方の走行車両には反応せず、設定されている車速を制御します。
- 交通状況によく注意を払い、積極的に適切な状況の中で行動してください。
- メニューSettings、アシストを呼び出し、クルーズコントロールを選択します。
- 車間距離制御を ON または OFF にします。



- またはその代わりにボタン 1 を長押しします。

▶クルーズコントロールとACCの切替が行われます。

- 自動作動解除に注意します (▶▶ 66)。
- アクティブクルーズコントロール(ACC)に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶ 167)。

## ACCを操作する

### 前提条件

車間距離制御は ON の状態です。

- 安全に関する注意事項を確認し、遵守します (▶▶ 67)。
- クルーズコントロールを ON にする (▶▶ 64)。



が白で表示されます。

- 車速を設定する (▶▶ 65)。



車速が調整範囲を上回る場合には、最高速度までに制御されます。

↑ ↓ アクティブクルーズコントロールの調整範囲(ギヤに応じて異なる)

30...160 km/h

## 72 取扱方法



- ON するには、ボタン **1** を短押しします。
  - ≫ ACC は ON の状態です。
  - ≫ 設定された間隔が短時間ディスプレイに表示されます。
- OFF するには、クルーズコントロールに切り替えるか、またはクルーズコントロールを OFF にします。
- 自動作動解除に注意します (▶▶▶ 66)。
- アクティブクルーズコントロール(ACC) に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶▶ 167)。

### TFT ディスプレイ内の表示

ACC の稼働時には、以下のアイコンが TFT ディスプレイに表示されることがあります：

#### インジケーター

- ≫ 対象物が何も検知されない場合：



が緑で表示されます。

- ≫ 対象物が1つ検知された場合：



が緑で表示されます。

- ≫ ライダーがスロットルを開く方向へ回すことによるオーバーステア：



が緑で表示されます。

#### 警告灯

- ≫ システムの制約により、ACC 制御が停止された場合：



が赤で表示されます。

- ≫ 危険な状況が検知され、回避できない場合：



赤色で点滅する。

TFT ディスプレイに警告灯が表示された場合：

- 危険の可能性を回避するため、積極的に行動してください。

#### 間隔を設定する



- ボタン **1** を短押しします。
- ≫ 設定された間隔が短時間ディスプレイに表示されます。

**警告**

選択されている間隔は、この走行条件では狭すぎる

事故が起こる危険

- 間隔を交通状況および天候状況に合わせてください。
- 法定の安全間隔を遵守してください。

- ご希望の間隔が設定されるまで、ボタン **1** を繰り返し短押しします。

» 以下の設定が可能です：



短めの間隔



中程度の間隔



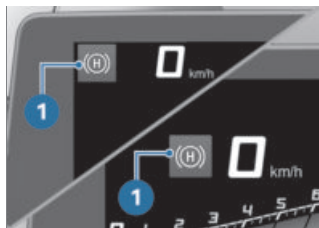
長めの間隔

- » ACC が前方を走行する物体を検知すると、表示されているアイコンに追加で車両が表示されることにより、それを視認できるようになります。
- » 間隔調整は、イグニッションを OFF にした後も保持されます。

**発進アシスト**

**Hill Start Control** を ON にする / OFF にする

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- メニュー Settings、アシスト を呼び出し、メニュー項目ヒルスタートコントロール を ON または OFF にします。



発進アシストのアイコン **1** は、上側のステータスバー Pure Ride 画面に表示されます。

**Hill Start Control** を操作する前提条件


停車状態で、エンジンを作動させます。


**重要事項****発進アシストの故障**

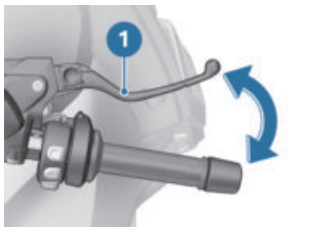
事故が起こる危険

- 手動ブレーキにより、モーターサイクルをしっかりと停車します。


## 74 取扱方法

 発進アシストHill Start Control は登り坂での発進をより容易にするための単なるコンフォートシステムであり、パーキングブレーキと混同してはなりません。

 Hill Start Control に関する詳細情報については、「技術情報」の章をご覧ください。




• ハンドブレーキレバー **1** またはブレーキペダルを強く操作し、すばやく再び放します。


 が緑で表示されます。


» Hill Start Control (ヒルス タートコントロール) は ON になっています。

• Hill Start Control をオフにするには、ハンドブレーキレバー **1** またはブレーキペダルを再度操作します。

 が非表示になります。

• またはその代わりに、1 速または 2 速で発進します。

 発進時には、Hill Start Control は自動的に OFF になります。

 ブレーキが完全に解除された後、非表示になります。

» Hill Start Control は OFF の状態です。

• Hill Start Control に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶ 175)。

### Hill Start Control Pro を操作する

— 走行モード Pro<sup>OE</sup> 装備

#### 前提条件


停車状態で、エンジンを作動させます。


#### 重要事項

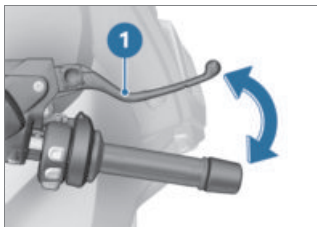
##### 発進アシストの故障

事故が起こる危険

• 手動ブレーキにより、モーターサイクルをしっかりと停車します。

 発進アシストHill Start Control Pro は傾斜での発進を容易にするための一種のコンフォートシステムであり、パーキングブレーキに代わるものではありません。


 傾斜が 40 % 以上の場合には、発進アシスト Hill Start Control Pro を使用してはいけません。



- ハンドブレーキレバー **1** またはブレーキペダルを強く操作し、すばやく再び放します。
- 別の方法として、傾斜 3 % 以上の場所で車両停止状態から発進する場合に、約 1 秒ブレーキ操作をします。


 が緑で表示されます。


- » Hill Start Control Pro は ON の状態です。
- Hill Start Control Pro をオフにするには、ハンドブレーキレバー **1** またはブレーキペダルを再度操作します。

 Hill Start Control Pro をブレーキレバーで OFF にした場合、自動 Hill Start Control がその後の 4 m は OFF の状態になります。

 が白で表示されます。

- またはその代わりに、1 速または 2 速で発進します。

 発進時、Hill Start Control Pro は自動的にオフになります。

 ブレーキが完全に解除された後、非表示になります。

» Hill Start Control Pro は OFF の状態です。

- Hill Start Control Pro に関する詳細情報については、「技術情報」の章を参照してください (▶▶ 175)。

## Hill Start Control Pro を調整する

— 走行モード Pro<sup>OE</sup> 装備

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- メニュー Settings、アシスト を呼び出し、メニュー項目 HSC Pro を選択します。
- Hill Start Control Pro を OFF にするには、OFF を選択します。
- » Hill Start Control Pro は OFF の状態です。
- 手動 Hill Start Control Pro を ON にするには、手動 を選択します。
- » Hill Start Control Pro はハンドブレーキレバーまたはブレー

## 76 取扱方法

キペダルを強く押すことにより作動させることができます。

- 自動Hill Start Control ProをONにするには、自動を選択します。
- » Hill Start Control Proはハンドブレーキレバーまたはブレーキペダルを強く押すことにより作動させることができます。
- » 傾斜3%以上の場所で車両停止状態から発進する場合に約1秒ブレーキ操作をすると、Hill Start Control Proが自動的にONになります。
- » 選択した設定は、イグニッションオフ後も維持されます。

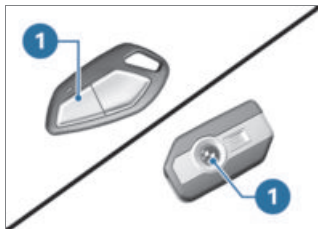
### 盗難警報装置(DWA)

-盗難防止装置 (DWA) <sup>OE</sup> 装備


#### 作動

- イグニッションをONにする (▶▶▶ 52)。
- DWAを調整する (▶▶▶ 78)。
- イグニッションをOFFにする (▶▶▶ 53)。
- » DWAがONの場合には、イグニッションOFFの後にDWAは自動的にONになります。
- » 作動状態にするには約30秒かかります。
- » ウインカーが2回点灯します。
- » 操作音が2回鳴ります(プログラミングされている場合)。
- » DWAはONの状態です。

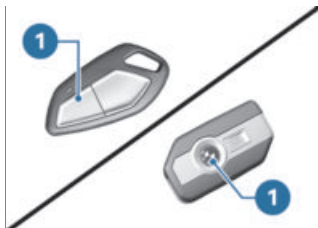
-集中ロックシステム <sup>OE</sup> 装備  
または  
-Keyless Ride <sup>OE</sup> 装備



- イグニッションをOFFにする (▶▶▶ 53)。
- リモートコントロールまたは無線キーのボタン1を2回操作します。

 集中ロックシステム用リモートコントロールのその他の機能に注意してください。

- » 作動状態になるには30秒間かかります。
- » ウインカーが2回点灯します。
- » 操作音が2回鳴ります(プログラミングされている場合)。
- » DWAはONの状態です。◀



- 傾斜センサーを作動解除するため(モーターサイクルが牽引搬送される際に、激しい動きがアラーム発報の引き金になるため)、リモートコントロールのボタン **1** または無線キーを、作動フェーズにある間に再度操作します。

- » ウィンカーが3回点灯します。
- » 確認音が3回鳴ります(プログラミングされている場合)。
- » 傾斜センサーは作動解除されています。

### アラーム信号

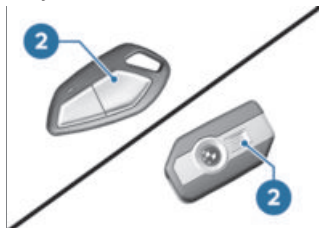
DWA アラームの発報は、以下によっても引き起こされることがあります：

- 傾斜センサー
- 車両キーによる始動の試み。
- 車両バッテリーからのDWAの接続の切り離し(DWA バッテリーが電源供給。アラーム音のみ、ウィンカーの点灯なし)。

DWA バッテリーが放電している場合には、車両バッテリーから接続が切り離されている場合に行われるアラームの発報ができなくなる以外は、全機能が保持されています。

アラームの発報時間は約 26 秒です。発報中は、アラーム音が鳴り、ウィンカーが点滅します。アラーム音の種類はBMW Motorrad ディーラーで調整することができます。

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備 または
- Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備



作動したアラームは、リモートコントロールまたは無線キーのボタン **2** を押すことで、DWA をオフにすることなく、いつでもキャンセルすることができます。

ライダー不在時にアラームが発報していた場合には、イグニッションを ON にした時にアラーム音が1回鳴ってそれを知らせます。引き続き、メーターパネル内のインジケーターがアラームの

## 78 取扱方法

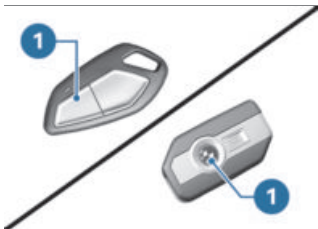
原因について1分間、信号を発信します。

### インジケーター／警告灯のライト信号：


- 1 回点滅：傾斜センサー 1
- 2 回点滅：傾斜センサー 2
- 3 回点滅：不正なキーを使用し、イグニッションが ON にされた
- 4 回点滅：車両バッテリーからDWA が取り外されている
- 5 回点滅：傾斜センサー 3

### 作動解除

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
  - »ウインカーが1回点灯します。
  - »操作音が1回鳴ります(プログラミングされている場合)。
  - »DWA は OFF の状態です。
- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備  
または
- Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備



- リモートコントロールのボタン 1 または無線キーのボタンを1回操作します。

 アラーム機能を無線キーで作動解除した後にイグニッションを ON にしない場合、「イグニッション OFF 後に作動」がプログラミングされていると、アラーム機能は 30 秒後に再び自動で作動します。


- »ウインカーが1回点灯します。
- »操作音が1回鳴ります(プログラミングされている場合)。
- »DWA は OFF の状態です。◀

### DWA を調整する

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- メニュー-Settings、車両設定 を呼び出し、メニュー項目盗難警報装置 を選択します。
  - »以下の設定が可能です：
    - 警告音 を調整する
    - 傾斜センサー を ON にする / OFF にする
    - 確認音 を ON にする / OFF にする
    - 自動設定 を ON にする / OFF にする

### 調整方法

警告音：次第に強くなる / 弱くなるタイプまたは断続的なタイプのアラーム音を設定します。  
傾斜センサー：傾斜センサーを作動させ、車両の傾きをモニターします。DWA はホイールの盗難や牽引などの際に反応します。


 車両の輸送時には、DWA が作動するのを防ぐため、傾斜センサーを作動解除してください。


確認音：DWA ON / OFF 後のウインカーの点灯に確認アラーム音を加えます。

自動設定：イグニッション OFF 時にアラーム機能を自動的に ON にします。

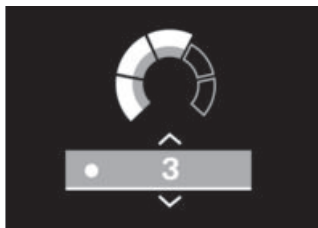
## ヒーター

### グリップヒーターの操作

 グリップヒーターは、エンジン作動時にのみ作動させることができます。

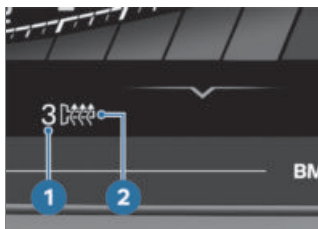
 低回転域では、グリップヒーターによって電力消費が増すことによりバッテリーの放電に至ることがあります。バッテリーの充電が十分でない場合、始動性能を保持するために、グリップヒーターが OFF になります。

- エンジンを始動する (▶▶▶ 143)。
- メニュー設定、ヒーター を呼び出し、メニュー項目グリップヒーター を選択します。



グリップは 5 段階で暖めることができます。5 段階目ではグリップを急速に温めることができます。その後、下のレベルに切り替えてください。


- ご希望のヒーターレベルを選択します。



選択したヒーターレベル **1** およびグリップヒーターアイコン **2** がディスプレイに表示されます。

### 運転席シートヒーターの操作

—シートヒーター<sup>OE</sup> 装備

 シートヒーターは、エンジン作動時にのみ作動させることができます。

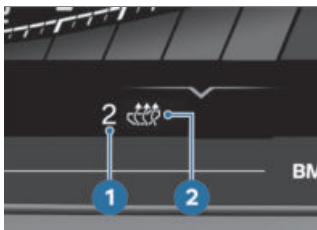
## 80 取扱方法

- エンジンを始動する (▶▶▶ 143)。
- メニュー設定、ヒーター を呼び出し、メニュー項目シートヒーター を選択します。




フロントシートは5段階で暖めることができます。5段階目ではシートを急速に温めることができます。その後、下のレベルに切り替えてください。

- ご希望のヒーターレベルを選択します。

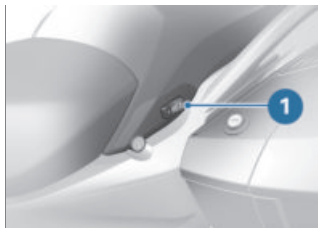


選択したヒーターレベル 1 およびシートヒーターアイコン 2 がディスプレイに表示されます。

### リヤシートヒーターを操作する -シートヒーター<sup>OE</sup> 装備

 シートヒーターは、エンジン作動時にのみ作動させることができます。

- エンジンを始動する (▶▶▶ 143)。



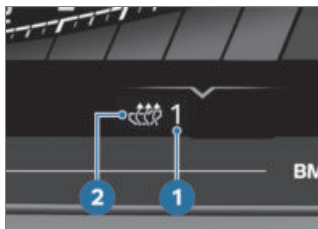
- スイッチ 1 で、ご希望のヒーターレベルを選択します。



リヤシートは2段階で暖めることができます。2段階目ではシートを急速に暖めることができます。その後、1段階目に切り替えてください。

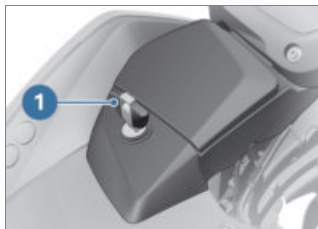
- 2 スイッチは中央位置：ヒーター OFF

- 3 スイッチの点1個側を押す：  
低いヒーター出力
- 4 スイッチの点2個側を押す：  
高いヒーター出力



選択したヒーターレベル **1** およびシートヒーターアイコン **2** がディスプレイに表示されます。

## ストレージコンパートメント 左ストレージコンパートメント を操作する



- ストレージコンパートメントのロック **1** を車両キーでロックまたはロック解除します。
- カバーを開くには、ロック解除されているロックシリンダーを押し下げます。

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備
- カバーを開くには、ロック解除されているロックシリンダーを押し下げます。◀

### 重要事項

特に夏季にストレージコンパートメントの内部温度が高くなる収納したもの、特に携帯電話やMP3 プレーヤーなどの電子機器の損傷

- 使用上の制限事項については電子機器の取扱説明書をご参照ください。
  - 夏には、熱に弱い物をストレージコンパートメントに入れなくてください。
- ### 右ストレージコンパートメント を操作する
- 拡張スマートフォン接続付コンフォートテレフォンシステム<sup>OE</sup> 装備

## 82 取扱方法



- ストレージコンパートメントのロック **1** を車両キーでロックまたはロック解除します。
- カバーを開くには、ロック解除されているロックシリンダーを押し下げます。

-集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

- カバーを開くには、ロック解除されているロックシリンダーを押し下げます。◁



### 重要事項

特に夏季にストレージコンパートメントの内部温度が高くなる収納したもの、特に携帯電話やMP3 プレーヤーなどの電子機器の損傷

- 使用上の制限事項については電子機器の取扱説明書をご参照ください。
- 夏には、熱に弱い物をストレージコンパートメントに入れないでください。

### 誘導充電

-拡張スマートフォン接続付コンフォートテレフォンスystem<sup>OE</sup> 装備



右側ストレージコンパートメントの内蔵充電サポート **1** を使用して、スマートフォンを誘導充電することができます(スマートフォンがこの機能をサポートしている場合に限る)。またはその代わりに、USB 充電ソケット **2** を介して充電することもできます。この方が誘導充電よりも優先順位が高いです。

ストレージコンパートメントは最大寸法 162 mm x 78 mm x 8.8 mm のスマートフォンに適しています。USB 充電ソケットを介して充電する場合には、配線接続部がある分、サイズは小さくなります。

十分に空気循環が行われるように、ストレージコンパートメント内の温度が 35 °C になるとファンが ON になります。充電中の場合には、ストレージコンパートメン

ト内が 30 °C になるとベンチレーションが ON になります。

### スマートフォンを充電する

- 拡張スマートフォン接続付コンフォートテレフォンシステム<sup>OE</sup> 装備

#### 前提条件

イグニッションを ON にします。



- スライドクランプ 2 を後方へ引きます。
- スマートフォンのディスプレイ側を上にしてストレージコンパートメント内に置きます。

**i** スマートフォンに保護カバーが使用されている場合には、充電サポートとの距離が広がるために充電容量が制限されることがあります。

- » インジケータ 1 が緑色に常時点灯します。
- スマートフォンの充電が行われます。
- ピン 3 (クランプスライド 2 の横) を左へ押します。

» スマートフォンは固定されています。

### スマートフォンを取り出す

- 拡張スマートフォン接続付コンフォートテレフォンシステム<sup>OE</sup> 装備



- スライドクランプ 2 を後方へ引きます。
- タブ 1 を引き上げて、スマートフォン 3 を簡単に取り出せるようにします。

### インジケータのステータス

- 拡張スマートフォン接続付コンフォートテレフォンシステム<sup>OE</sup> 装備

インジケータの色の意味は以下のとおりです：

- 緑色でゆっくりと点滅：充電準備完了。

**i** イグニッション ON の後、インジケータ／警告灯が 5 秒点滅します。

## 84 取扱方法

- 緑色で常時点灯：誘導充電中またはUSB経由で充電中、または充電終了。
- 黄色で素早く点灯：充電サポート上の異物による障害または過熱。
- 赤色でゆっくりと点滅：ファンの不具合。
- 赤色で常時点灯：一般的な不具合。

不具合が発生している場合、充電はできません。BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場に故障の修理を依頼してください。


### 集中ロックシステム

#### ロック

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備



- イグニッションをオンにし、ボタン1を操作します。

 集中ロックシステムおよび盗難警報装置用リモートコントロール(別付け)は、キーレスエントリー非装備車両にのみ含まれています。

- 別の方法：リモートコントロールまたは無線キーのボタン2を操作します。

» ストレージコンパートメントおよびケースがロックされます。

-トップケース<sup>OA</sup> 装備

» トップケースがロックされます。◁

» これらのロックは手動ではロック解除できなくなります。



が表示されます。

-盗難防止装置(DWA)<sup>OE</sup> 装備

- 盗難警報装置用リモートコントロールの機能については、「操作」の章を確認してください。◁

#### ロック解除

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備



- イグニッションをオンにし、ボタン1を操作します。
- 別の方法：リモートコントロールまたは無線キーのボタン2を操作します。

» ストレージコンパートメントおよびケースがロック解除されます。

- トップケース<sup>OA</sup> 装備

» トップケースがロック解除されます。◁

» 手でロックされたロックは、再び手でロック解除する必要があります。

- 盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備

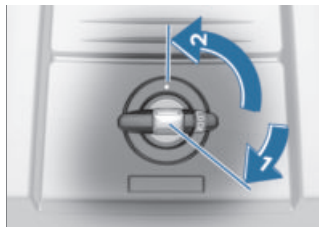
• 盗難警報装置用リモートコントロールの機能については、「操作」の章を確認してください。◁

### 緊急ロック解除

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

集中ロックシステムが開かなくなっている場合には、ケース、トップケース、ストレージコンパートメントを、以下のように手で開くことができます：

- ケースを取り外す (▶▶▶ 89)。
- ケースを開く (▶▶▶ 88)。



- トップケースロックのキーをまず 45° 分、LOCK 位置を越えて回してから、点マーク位置に回

し、ロックシリンダーを圧入します。

» ロック解除レバーが飛び出します。

### リモートコントロールの登録

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

- 盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備

- Keyless Ride<sup>OE</sup> 非装備

紛失したリモートコントロールを交換したり、追加のリモートコントロールを使用する場合、必ずすべてのリモートコントロールを登録する必要があります。

- リモートコントロールを登録するには、まず次の作業を行います：
- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。

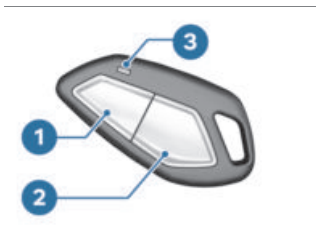


- リモートコントロールのボタン 2 を 3 回押します。
- » トーン信号が 1 回鳴ります。
- 10 秒以内にイグニッションを OFF にします。

## 86 取扱方法

これでリモートコントロールを登録することができます。

- リモートコントロールごとに、次のステップを行います。



- ボタン 1 および 2 を押したまま保ちます。

» LED 3 が約 10 秒間点滅します。

- LED 3 が点滅しなくなったら、ボタン 1 および 2 から手を放します。

» LED 3 が点灯します。

- ボタン 1 またはボタン 2 を操作します。

» トーン信号が 1 回鳴り、LED 3 が消灯します。

登録を終了するには：

- イグニッションを OFF にする (▶▶ 53)。

» トーン信号が 3 回鳴ります。

» ログインは以下の状況でも同様に終了します：

- リモートコントロールが 4 個登録された場合。

- 最初のリモートコントロールの登録後、約 30 秒間、ボタン操作が全くなかった場合。

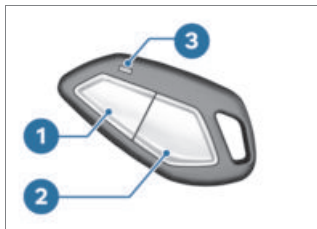
### リモートコントロールの同調を行う

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備
- 盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備
- Keyless Ride<sup>OE</sup> 非装備

集中ロックシステムがリモートコントロールの信号に反応しなくなった場合、これらの同調を行う必要があります。これには、リモートコントロールが DWA の受信範囲外で頻繁に操作された場合などがあります。

- リモートコントロールの同調は以下のように行います：

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。



- ボタン 1 および 2 を押したまま保ちます。

» LED 3 が約 10 秒間点滅します。

- LED 3 が点滅しなくなったら、ボタン 1 および 2 から手を放します。

» LED 3 が点灯します。

- ボタン 1 またはボタン 2 を操作します。

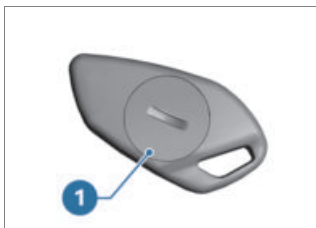
» トーン信号が1回鳴り、LED 3が消灯します。

### リモートコントロールのバッテリーを交換する

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備
- 盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備
- Keyless Ride<sup>OE</sup> 非装備

リモートコントロールのLEDがボタン操作時に点灯しない、または短時間しか点灯しない。

- リモートコントロールのバッテリーを交換します。




- バッテリー収納部カバー 1 を開きます。
- 使用済みバッテリーは法規に従って廃棄処分してください。バッテリーを家庭ごみとして捨てないでください。

### 重要事項

不適切なバッテリー、または入れ方が正しくないバッテリーコンポーネントの損傷

- 規定のバッテリーを使用してください。
- バッテリーを組み込む際に、極性が正しいか確認してください。
- 新しいバッテリーをプラスターミナルを上にして組み込みます。

 バッテリータイプ

集中ロックシステムのリモートコントロール用

CR 2032

- » リモートコントロールのLEDが点灯、リモートコントロールの同調を行う必要があります。



- ボタン 1 を 2 回押します。
- » LED 3 が数秒間点滅します。

## 88 取扱方法

» リモートコントロールは再び待機状態になっています。

### ケース

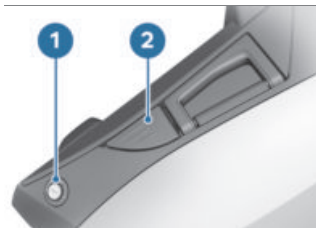
#### ケースを開く

-集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

- 必要に応じて集中ロックシステムを開きます。◁



- ケースロックのキーを点の位置に回し、抜き取ります。




- ロックシリンダー **1** を押し下げます。
- » ロック解除レバー **2** が飛び出します。
- ロック解除レバー **2** を完全に引き上げ、ケースカバーを開きます。

#### ケースを閉じる



- ロック解除レバー **2** を完全に引き上げます。
- ケースリッドを押して閉じます。中身が挟まっていないか確認します。

 ロックがポジション**LOCK**にあるときに、ケースを閉じることができます。この場合、車両キーがケースの中にあることを確認してください。

- ロック解除レバー **2** を、しっかりとかみ合うまで押し下げます。
- ケースロックのキーをポジション**LOCK** に回し、引き抜きます。

## ケースを取り外す



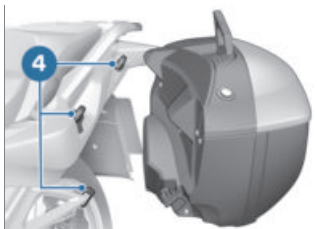
- ケースロックのキーを**RELEASE**ポジションに回します。  
 » キャリングハンドルが飛び出します。



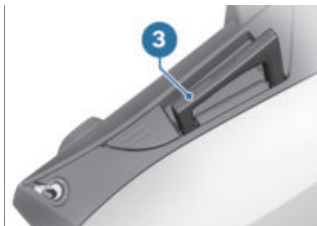
- キャリングハンドル **3** をストップ位置まで引き上げます。  
 » ケースのロックが解除され、取り外すことができます。

## ケースを取り付ける

- キャリングハンドルを完全に引き上げます。



- ケースをホルダー **4** にセットします。




- キャリングハンドル **3** を、かみ合ってはまる音がするまで押し下げます。
- ケースロックのキーをポジション**LOCK** に回し、引き抜きます。

## 最大積載荷重および最高速度

最大積載荷重および最高速度を確認し、遵守します。

ここに記載されている組み合わせについては、次の値が適用されます：

 ケース積載で走行時の最高車速

max 180 km/h

## 90 取扱方法



ケースごとの積載荷重

max 10 kg



# TFTディスプレイ

# 05

---

一般的な情報	94
原理	95
PURE RIDE 画面	101
スプリットスクリーン	102
一般的な設定	103
BLUETOOTH	104
WLAN	107
MY MOTORCYCLE	108
オンボードコンピューター	111
ナビゲーション	112
メディア	114
電話	115
お気に入りボタン	116
ソフトウェアバージョンを表示する	117
ライセンス情報を表示する	117

# 94 TFTディスプレイ

## 一般的な情報

### 警告



#### 警告

走行時もしくはエンジン作動時のスマートフォン操作事故の危険

- それぞれ適用されている道路交通規則を遵守してください。
- 走行時には使用しないでください(ハンズフリーユニットを介する通話など操作を必要としない使用は除く)。



#### 警告

交通状態から注意が逸れ、制御不能になる危険

統合型情報システムおよび通信機器を走行中に操作することで事故を起こす危険

- これらのシステムおよび装置の操作は、それが可能な交通状況のもとでのみ行ってください。
- 必要に応じて停車し、システムまたは装置を停止状態で操作してください。

## Connectivity機能

Connectivity機能にはメディア、電話とナビゲーション領域が含まれます。Connectivity機能は、TFTディスプレイが携帯端末機器およびヘルメットと接続されている場合に利用することができます(105)。  
Connectivity機能に関する詳細情報はこちらを参照してください：[bmw-motorrad.com/connectivity](http://bmw-motorrad.com/connectivity)



燃料タンクが携帯端末機器とTFTディスプレイの間にあると、Bluetooth接続が制限される可能性があります。BMW Motorradは、携帯端末機器を燃料タンクの上(ジャケットポケットの中など)に収納することをお勧めします。




携帯端末機器によっては、Connectivity機能の範囲が制限される可能性があります。

## BMW Motorrad Connected App

BMW Motorrad Connected Appで、利用情報および車両情報を呼び出すことができます。ナビゲーションなどの一部の機能を利用するには、Appを携帯端末機器にインストールして、TFTディスプレイと接続しておく必要があります。Appを使用して目的地ガイドをスタートさせて、ナビゲーションを調整します。さらにBluetooth接続を行うため、

モバイル端末でWLAN機能がONになっている必要があります。

 iOS オペレーティングシステム搭載機器などの一部の携帯端末機器では、使用前にBMW Motorrad Connected App を呼び出す必要があります。

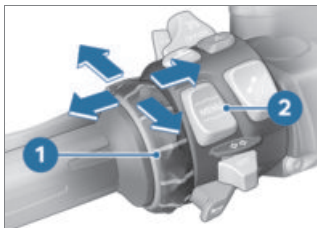
### 本書の記述について

編集終了後にTFTディスプレイが更新されることがあります。そのため、本書の記述が実際のモーターサイクルとは異なる場合があります。更新情報はこちらを参照してください：

[bmw-motorrad.com/service](http://bmw-motorrad.com/service)

## 原理

### 操作エレメント



ディスプレイの全内容の操作は、Multi-Controller 1 およびMENU ロッカーボタン 2 で行います。状況に応じて以下の機能が可能です。

### Multi-Controller の機能

#### Multi-Controller を上方向へ回す：

- リストのカーソルを上へ移動させます。
- 設定を行います。
- 音量を上げます。

#### Multi-Controller を下方向へ回す：

- リストのカーソルを下へ移動させます。
- 設定を行います。
- 音量を下げます。

#### Multi-Controller を左へ傾ける：

- 機能を操作フィードバックに従って作動させます。
- 機能を左に、または前に戻るように作動させます。
- 設定後、メニュー画面に戻ります。
- メニュー画面で：一階層上に切り替えます。
- 私の車両メニューで：メニュー画面を先にめくります。


#### Multi-Controller を右へ傾ける：

- 機能を操作フィードバックに従って作動させます。
- 選択を確定します。
- 設定を確定します。
- メニューステップを先にめくります。

## 96 TFTディスプレイ

- リストで右にスクロールします。
- 私の車両メニューで：メニュー画面を先にめくります。

### MENU ロッカーボタンの機能

メニューナビゲーションが呼び出されていない場合、ナビゲーション指示はダイアログ形式で表示されます。モメンタリボタン MENU の操作は一時的に制限されます。

### MENU の上を短押しする：

- メニュー画面で：一階層上に切り替えます。
- Pure Ride 画面で：ライダー情報ステータス欄の表示を切り替えます。

### MENU の上を長押しする：

- メニュー画面で：Pure Ride 画面を開きます。

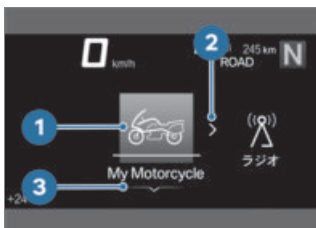
### MENU の下を短押しする：

- 一階層下に切り替えます。
- 最下層に達した場合は機能しません。

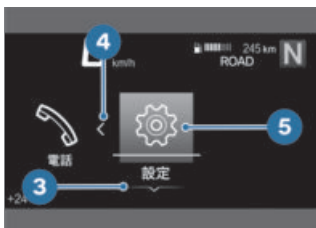
### MENU の下を長押しする：

- MENU ロッカーボタンの上を長押ししてメニューを切り替えた後に、前回呼び出したメニューに戻ります。

### スタートメニューでの操作情報



操作情報は、どのような操作が可能／不可能であることを示します。



### 操作情報の意味：

- 操作情報 1：左端に達していません。
- 操作情報 2：右にめくることができます。
- 操作情報 3：下にめくることができます。
- 操作情報 4：左にめくることができます。
- 操作情報 5：右端に達していません。

## サブメニューの操作情報

スタートメニューの操作情報に加えて、サブメニューにもそれ以外の操作情報があります。



### 操作情報の意味：

- 操作情報 1：現在の表示は階層メニューの中にあります。アイコンはサブメニュー階層を示します。2つのアイコンはサブメニュー階層が2つ以上あることを示します。上の階層に戻るかどうかに応じて、アイコンの色は変化します。
- 操作情報 2：さらにサブメニュー階層を呼び出すことができます。
- 操作情報 3：項目の数が表示できる数を超えています。

### Pure Ride 画面を表示する

- MENU ロッカーボタン上側を長押しします。

## 機能を ON または OFF にする



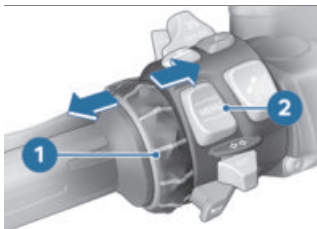
メニュー項目の一部の前にはボックスが表示されています。このボックスは、機能が ON または OFF であることを示しています。メニュー項目の後ろにあるアクションアイコンは、Multi-Controller を右に素早く傾けると何が切り替わるのかを示しています。

### ON と OFF の例：

- アイコン 1 は、機能が ON であることを示しています。
- アイコン 2 は、機能が OFF であることを示しています。
- アイコン 3 は、機能を OFF にできることを示しています。
- アイコン 4 は、機能を ON にできることを示しています。

## 98 TFTディスプレイ

### メニューの呼出し



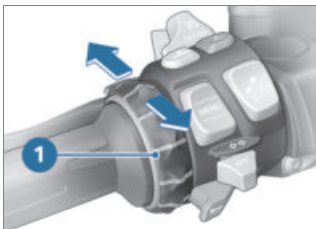
- Pure Ride 画面を表示する (▶▶▶ 97)。
- ボタン 2 を下方向へ短く押しします。

以下のメニューを呼び出すことができます：

- My Motorcycle
- ラジオ
- ナビゲーション
- メディア
- 電話
- 設定

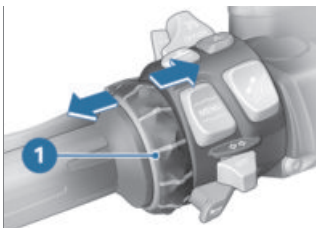
- Multi-Controller 1 を右方向に繰り返し短押しし、ご希望のメニュー項目をマークします。
- ボタン 2 を下方向へ短く押しします。

### リストのカーソルを移動させる



- メニューの呼出し (▶▶▶ 98)。
- リスト内でカーソルを下方向に動かすには、Multi-Controller 1 を下方向に回し、ご希望の項目にマークします。
- リスト内でカーソルを上方向に動かすには、Multi-Controller 1 を上方向に回し、ご希望の項目にマークします。

### 選択を確定する



- 希望の項目を選択します。
- Multi-Controller 1 を右方向へ短押しします。

## 前回使用したメニューを呼び出す

- Pure Ride 画面で：MENU ロックボタン下側を長押しします。
- » 上方向への長押しにより終了された、最後に使用したメニューが呼び出されます。

## ライダー情報ステータス欄の表示を切り替える

### 前提条件

モーターサイクルを立てます。  
Pure Ride 画面が表示されていること。

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。
- » TFT ディスプレイでは、オンボードコンピューター(例：TRIP 1) およびトリップコンピューター(例：TRIP 2) からの公道での走行用に必要なすべての情報が利用可能です。この情報は上側のステータス欄に表示することができます。
- ライダー情報ステータスバーの内容を選択する (▶▶▶ 100)。



- ボタン 1 を長押しして、Pure Ride 画面を表示させます。
- ボタン 1 を繰り返し短押しして、上側のステータス欄 2 の値を選択します。

次の値を表示可能です：

- オドメーター Total
- トリップメーター 1 TRIP 1
- トリップメーター 2 TRIP 2



平均燃費 1



平均燃費 2



走行時間 1



走行時間 2



休止時間 1



休止時間 2



平均速度 1

## 100 TFT ディスプレイ



平均速度 2



タイヤ空気圧



燃料残量メーター

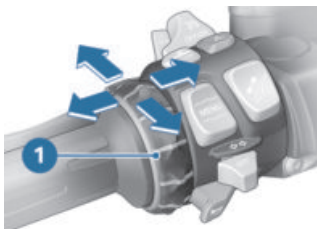


走行可能距離

### ライダー情報ステータスバーの内容を選択する

- メニュー設定、表示、コンテンツステータスライン を呼び出します。
- ご希望の表示を ON にします。  
»ライダー情報ステータスバーでは、選択した表示の中で切り替えることができます。表示が選択されていない場合は、走行可能距離のみが表示されます。

### 設定を行う



- 希望の設定メニューを選択して確定します。
- Multi-Controller 1 を下方方向に回し、ご希望の設定をマークします。

- 操作情報がある場合には、Multi-Controller 1 を右に傾けます。
- 操作情報がある場合には、Multi-Controller 1 を左に傾けます。  
»設定が保存されました。

### 制限速度情報を ON または OFF にする

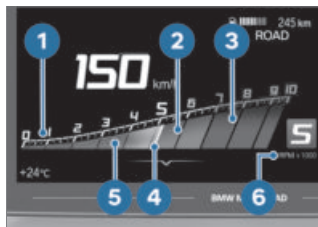
#### 前提条件

車両は互換性のある携帯端末機器と接続されています。モバイル端末機器にBMW Motorrad Connected アプリがインストールされています。


- 速度制限の情報 は、(ナビゲーションのマップデータの編集者により使用されている範囲内で) 現在許容されている最高速度を示します。
- メニュー設定、表示 を呼び出します。
- 速度制限の情報 を ON または OFF にします。

## PURE RIDE 画面

## エンジン回転数表示



- 1 目盛り
- 2 低回転域
- 3 高回転域／レッドゾーン
- 4 指針
- 5 第2指針
- 6 回転数表示の単位：  
1000 rpm

 クーラント温度に応じて赤色の回転数範囲は変化します：

エンジンの温度が低ければ低いほど、レッドゾーンが始まる回転数はより低くなります。  
エンジンの温度が高ければ高いほど、レッドゾーンが始まる回転数はより高くなります。  
作動温度に到達すると、レッドゾーンの表示は変化しなくなります。

## 走行可能距離



走行可能距離 1 は、残りの燃料であとどのくらいの距離を走行できるかを示します。算出は、平均燃費およびフューエルレベルに基づいて行われます。

-モーターサイクルがサイドスタンドで立てられている場合、傾いているために、フューエルレベルが正確に測れないおそれがあります。そのため、走行可能距離の再算出はサイドスタンドが格納されている状態でのみ行います。

-走行可能距離はフューエルリザーブ容量に達した後に、警告と共に表示されます。

-燃料補給後にフューエルレベルがフューエルリザーブ容量を超えている場合、走行可能距離は新たに算出されます。

-算出された走行可能距離は、概算数値です。

## 102 TFT ディスプレイ

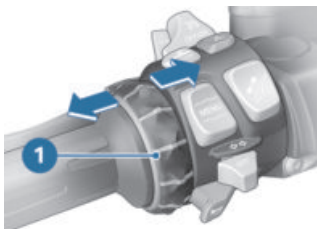
### シフトアップ推奨



シフトアップ推奨は、Pure Ride 1の画面またはステイタスバー 2において、経済的に最適な時点でシフトアップを勧める信号を発生します。

### スプリットスクリーン

スプリットスクリーンを ON にし、表示を選択する



- Pure Ride 画面を表示する (➡ 97)。
- ご希望の表示が表示されるまで、Multi-Controller 1 を右または左に繰り返し短押しします。
- またはその代わりに、Multi-Controller 1 を右に長押しし、

スプリットスクリーンで最後に選択した表示に戻ります。

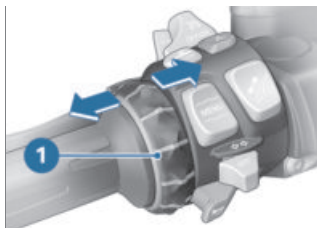
以下の表示を選択することができます：

- オンボードコンピュータ
- トリップコンピュータ
- ナビゲーション
- メディア

-オーディオシステム<sup>OE</sup> 装備  
選択されているオーディオソースに応じて、メディア またはラジオ を表示可能です。◀

» 選択された表示は、イグニッションを OFF にした後も保持されます。

スプリットスクリーンを OFF にする



- Pure Ride 画面を表示する (➡ 97)。
- スプリットスクリーンが非表示になるまで、Multi-Controller 1 を左に繰り返し短押しします。

- またはその代わりに、Multi-Controller 1 を左に長押しします。

---

## 一般的な設定

### 音量を調整する

- ライダー用ヘルメットとパッセンジャー用ヘルメットを接続する (▶▶▶ 106)。
- 音量を上げる : Multi-Controller を上方向へ回します。
- 音量を下げる : Multi-Controller を下方向へ回します。
- ミュートに切り替える : Multi-Controller を完全に下方向に回します。
- » ミュート設定時には、メディア再生が一時停止になります。

### 日付を設定する

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。
- メニュー設定、システム設定、日付および時刻、日付の設定 を呼び出します。
- 日、月 および年 を調整します。
- 設定を確定します。

### 日付の表示形式を設定する

- メニュー設定、システム設定、日付および時刻、日付表示方法 を呼び出します。
- 希望の設定を選択します。
- 設定を確定します。

### 時計を調整する

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。
- メニュー設定、システム設定、日付および時刻、時刻の設定 を呼び出します。
- 時間 および分 を調整します。

### 表示時刻形式を設定する

- メニュー設定、システム設定、日付および時刻、時刻表示方法 を呼び出します。
- 希望の設定を選択します。
- 設定を確定します。

### 表示単位を設定する

- メニュー設定、システム設定、単位 を呼び出します。
- 設定可能な単位は以下の通りです :
- 走行距離
  - 温度
  - 車速
  - 燃費

### 言語を設定する

- メニュー設定、システム設定、言語 を呼び出します。
- 設定可能な言語は以下の通りです :
- ドイツ語
  - 英語(UK)
  - 英語(US)
  - スペイン語
  - フランス語
  - イタリア語
  - オランダ語

## 104 TFTディスプレイ

- ポーランド語
- ポルトガル語
- トルコ語
- ロシア語
- ウクライナ語
- 中国語
- 日本語
- 韓国語
- タイ語

### 明るさを調整する

- メニュー設定、表示、明るさを呼び出します。
- 明るさを調整します。
- »ディスプレイの明るさは、所定の周囲輝度を下回ると設定されている値に調光されます。
- »TFTディスプレイの表示に異常がある場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶ 229)

### すべての設定をリセットする

- メニュー設定のすべての設定を工場設定にリセットすることができます。
- メニュー設定を呼び出します。
- すべてリセットするを選択し、確定します。

以下のメニューの設定がリセットされます：

- 車両設定
- システム設定
- 接続
- 表示

### -情報

- »現在あるBluetooth接続は削除されません。

---

## BLUETOOTH

### 近距離無線技術

Bluetoothでは、周辺の無線技術が問題となります。Bluetooth機器はショートレンジデバイス(限定された受信可能距離で伝送)として、使用料のかからない2.402 GHz～2.480 GHzのISM帯(産業、科学および医療帯)で通信します。この機能は世界中で免許不要で利用することができます。

Bluetoothは、接続を短距離でできるかぎり確実に確立するように設計されているものの、各種の無線技術により障害が発生するおそれがあります。接続が阻害されたり、短時間中断されたり、まったく機能しなくなることもありえます。特に、複数の機器を1つのBluetoothネットワークで利用している場合、あらゆる状況で操作がスムーズに行われるという保証はありません。


### 考えられるノイズ源：

- 電波塔などによる妨害磁界。
- 実装されているBluetooth標準規格が不十分な機器。
- 周辺に他のBluetooth対応機器がある。

-メタル製シールドまたは身体。

## Pairing

2つのBluetooth機器間の接続を確立する前に、双方の機器が互いを認識できている必要があります。この相互認識の手順を「ペアリング」と言います。一度認識したデバイスはメモリーされるので、ペアリングの作業は最初に行うだけですみます。

 iOS オペレーティングシステム搭載機器などの一部の携帯端末機器では、使用前にBMW Motorrad Connected App を呼び出す必要があります。

ペアリングの際、TFT ディスプレイは自分の受信範囲内にある他のBluetooth対応機器をサーチします。ユニットが認識されるためには、以下の条件が満たされなくてはなりません。

- 当該機器のBluetooth機能がONになっていること
- 当該機器が他から「検知可能」になっていること
- 接続される必要のない、その他のBluetooth対応機器がOFFになっていなければなりません(例：携帯電話やナビゲーションシステムなど)。

そのために必要な手順については、お客様コミュニケーションシステムの取扱説明書を確認してください。

## ペアリングを行う

- メニュー設定、接続 を呼び出します。

»メニュー接続 では、Bluetooth接続を設定、管理、削除することができます。以下のBluetooth接続が表示されません：

-携帯機器


-ライダー

-パッセンジャー

携帯端末機器の接続ステータスが表示されます。

## モバイル端末機器を接続する

- ペアリングを行う (▶▶ 105)。
- モバイル端末機器のBluetooth機能をONにします(モバイル端末機器の取扱説明書を参照)。
- 携帯機器 を選択し、確定します。
- 新しい携帯機器のペアリング を選択し、確定します。携帯端末機器をサーチします。

 ペアリング中、Bluetoothアイコンが下側のステータス欄で点滅します。

認識可能な携帯端末機器が表示されます。

- モバイル端末機器を選択し、確定します。
- モバイル端末機器に関する指示を確認し、遵守してください。

## 106 TFTディスプレイ

- コードが一致していることを確認します。
- »接続が確立され、接続ステータスが更新されます。
- »接続が確立されない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶▶ 228)
- »モバイル端末機器によっては、電話データが自動的に車両に伝送されます。
- »電話データ (▶▶▶ 116)
- »電話帳が表示されない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶▶ 230)
- »Bluetooth接続が期待通りに機能しない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶▶ 229)

### ライダー用ヘルメットとパッセンジャー用ヘルメットを接続する

- ペアリングを行う (▶▶▶ 105)。
  - ライダー またはパッセンジャー を選択し、確定します。
  - ヘルメットのコミュニケーションシステムを認識可能にします。
  - 新しいペアリング (ライダー) または新しいペアリング (タンデム) を選択し、確定します。
- ヘルメットをサーチします。



ペアリング中、Bluetooth アイコンが下側のステータス欄で点滅します。

認識可能なヘルメットが表示されます。

- ヘルメットを選択し、確定します。
- »接続が確立され、接続ステータスが更新されます。
- »接続が確立されない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶▶ 228)
- »Bluetooth接続が期待通りに機能しない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶▶ 229)

### 接続を削除する

- メニュー設定、接続 を呼び出します。
- 接続の削除 を選択します。
- 接続を個別に削除するには、接続を選択してから確定します。
- すべての接続を削除するには、すべての接続の削除 を選択し、確定します。

---

## WLAN

### WLAN 接続

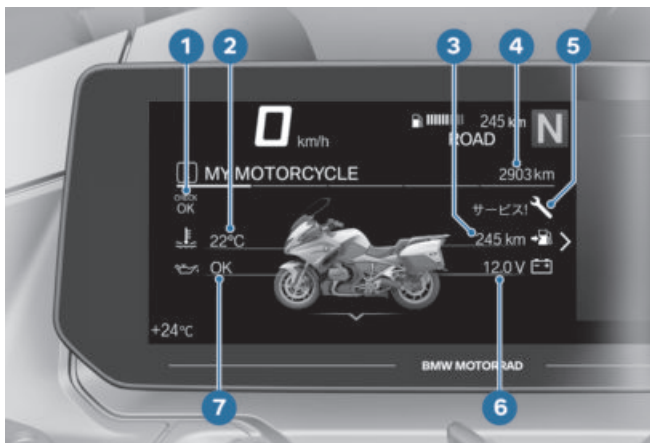
携帯電話からTFT ディスプレイに地図画面を伝送するため、WLAN 接続が使用されます。機能範囲を完全に利用できるようにするため、WLAN を携帯電話で ON にする必要があります。WLAN の作動設定に関する詳細情報については、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

WLAN ネットワーク数の多さなどの場所的な条件に応じて、一時的な制約や接続障害が発生することがあります。

# 108 TFTディスプレイ

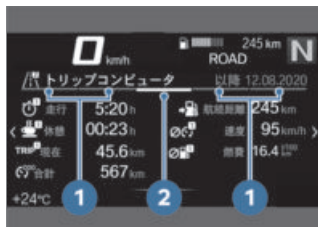
## MY MOTORCYCLE

### スタート画面



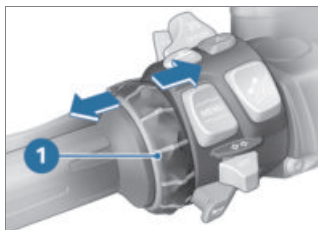
- 1 チェックコントロール表示  
表示 (▶▶▶▶ 27)
- 2 冷却水温 (▶▶▶▶ 39)
- 3 走行可能距離 (▶▶▶▶ 101)
- 4 オドメーター
- 5 サービス表示 (▶▶▶▶ 48)
- 6 車両電装システム電  
圧 (▶▶▶▶ 204)
- 7 エンジンオイルレベ  
ル (▶▶▶▶ 38)

## 操作情報



- 操作情報 1：左または右にどの程度めくることができるかを示すタブ。
- 操作情報 2：現在のメニュー画面の位置を示すタブ。

## メニュー画面でスクロールする




- メニューMy Motorcycle を呼び出します。
- 右にスクロールするには、Multi-Controller 1 を右に短押しします。
- 左にスクロールするには、Multi-Controller 1 を左に短押しします。

メニュー「My Motorcycle」には以下の画面が含まれています：

## -MY MOTORCYCLE

- オンボードコンピュータ
- トリップコンピュータ
- サービス実施時期
- チェックコントロールメッセージ(表示がある場合)
- チェックコントロールメッセージに関する詳細情報は、「表示」の章に記載されています(▶▶ 27)。

 チェックコントロールメッセージが、状況に合わせて、メニューMy Motorcycle のメニュー画面に追加タブとして付加されます。

## オンボードコンピュータおよび トラベルボードコンピュータ

メニュー画面オンボードコンピュータ およびトリップコンピュータ は、平均値などの車両データおよび走行データを表示します。

## サービス実施時期



次回サービスまでの期間が1か月以内になるか、次回サービスま

## 110 TFT ディスプレイ

での距離が 1000 km 以内になると、チェックコントロールメッセージが白色で表示されます。

## オンボードコンピューター

### オンボードコンピューターを呼び出す

- メニューMy Motorcycle を呼び出します。
- メニュー画面オンボードコンピューターが表示されるまで、右へスクロールします。  
» またはその代わりに、オンボードコンピューターをスプリットスクリーンに表示させることもできます。
- スプリットスクリーンを ON にし、表示を選択する (▶▶▶ 102)。

### オンボードコンピューターをリセットする

- オンボードコンピューターを呼び出す (▶▶▶ 111)。
- MENU ロッカースイッチ下側を押します。
- すべての値をリセットする または個々の値をリセットする を選択し、確定します。

以下の値を個別にリセットすることができます :

- 休憩
- 走行
- 現在(TRIP 1)
- 速度
- 燃費

### トリップコンピューターを呼び出す

- オンボードコンピューターを呼び出す (▶▶▶ 111)。
- メニュー画面トリップコンピューターが表示されるまで、右へスクロールします。  
» またはその代わりに、トリップコンピューターをスプリットスクリーンに表示させることもできます。
- スプリットスクリーンを ON にし、表示を選択する (▶▶▶ 102)。

### トリップコンピューターをリセットする

- トリップコンピューターを呼び出す (▶▶▶ 111)。
- MENU ロッカースイッチ下側を押します。
- 自動的にリセットする またはすべての値をリセットする を選択し、確定します。  
» 自動的にリセットする が選択されている場合、イグニッション OFF 後に 6 時間以上が経過して日付が変わると、トリップコンピューターは自動的にリセットされます。

# 112 TFTディスプレイ

## ナビゲーション

### 警告



#### 警告

走行時もしくはエンジン作動時のスマートフォン操作  
事故の危険

- それぞれ適用されている道路交通規則を遵守してください。
- 走行時には使用しないでください（ハンズフリーユニットを介する通話など操作を必要としない使用は除く）。



#### 警告


交通状態から注意が逸れ、制御不能になる危険

- 統合型情報システムおよび通信機器を走行中に操作することで事故を起こす危険
- これらのシステムおよび装置の操作は、それが可能な交通状況のもとでのみ行ってください。
  - 必要に応じて停車し、システムまたは装置を停止状態で操作してください。

### 前提条件

車両が互換性のある携帯端末機器と Bluetooth 経由で接続されていること。

接続されている携帯端末機器に BMW Motorrad Connected App がインストールされていること。


 iOS オペレーティングシステム搭載機器など一部の携帯端末機器では、使用前に BMW Motorrad Connected App を呼び出す必要があります。

### 地図画面を表示する

#### 前提条件

Bluetooth でペアリングされているモバイル端末で WLAN が ON になっています。

- モバイル端末機器を接続する (▶▶ 105)。
- BMW Motorrad Connected アプリを呼び出します。
- メニューナビゲーション を呼び出します。

 スプリットスクリーンでナビゲーション画面が選択されていて、同時にメニューナビゲーションが呼び出されると、スプリットスクリーン画面が自動的に終了し、ナビゲーションが TFT ディスプレイ全体に表示されます。

### 目的地アドレスを入力する

- モバイル端末機器を接続する (▶▶ 105)。
- BMW Motorrad Connected アプリを呼び出し、目的地ガイドをスタートさせます。
- メニューナビゲーションを呼び出します。
  - ▶ ON になっている目的地ガイドが表示されます。
  - モバイル端末で WLAN が ON になっていない場合、目的地ガイドが矢印によるナビゲーションで表示されます。
  - ▶ アクティブなルートガイダンスが表示されない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶ 230)

### 目的地を直近の目的地から選択する

- メニューナビゲーション、前回の目的地を呼び出します。
- 目的地を選択し、確定します。
- ルート案内を開始を選択します。

### 目的地をお気に入りから選択する

- メニューお気に入り は、BMW Motorrad Connected アプリでお気に入り登録されているすべての目的地を表示します。TFT ディスプレイでは新しいお

気に入り登録することはできません。

- メニューナビゲーション、お気に入り を呼び出します。
- 目的地を選択し、確定します。
- ルート案内を開始 を選択します。

### 追加目的地を入力する

- 観光地などの追加目的地を地図に表示させることができます。
- メニューナビゲーション、POI を呼び出します。

以下の場所を選択することができます：

- 現在地で
- 目的地で
- ルートに沿って
- どの場所で追加目的地を検索するか、選択してください。

例えば、以下の追加目的地を選択することができます：

- ガソリンスタンド
- 追加目的地を選択し、確定します。
- ルート案内を開始 を選択し、確定します。

### ルート基準を決定する

- メニューナビゲーション、ルートの基準を呼び出します。

以下の基準を選択することができます：

- ルートタイプ
- 回避
- 希望のルートタイプ を選択します。

## 114 TFTディスプレイ

- ご希望の回避をONまたはOFFにします。  
有効にした回避の数がカッコ内に表示されます。

### ルート案内を終了する

- メニューナビゲーション、作動中のルート案内を呼び出します。
- ルート案内を終了を選択し、確定します。

### 音声指示をONまたはOFFにする

- ライダー用ヘルメットとパッセンジャー用ヘルメットを接続する (▶▶ 106)。
- ナビゲーションはコンピューター音声による読み上げが可能です。そのためには音声案内がONになっている必要があります。
- メニューナビゲーション、作動中のルート案内を呼び出します。
- 音声案内をONまたはOFFにします。

### 直前の音声指示を繰り返す

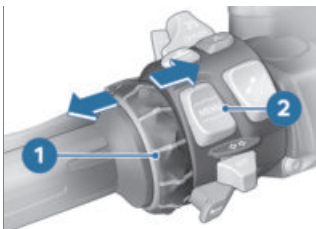
- メニューナビゲーション、作動中のルート案内を呼び出します。
- 現在の音声案内を選択し、確定します。

## メディア


### 前提条件

車両が互換性のある携帯端末機器および互換性のあるヘルメットと接続されていること。


### 音楽再生を制御する



- メニューメディアを呼び出します。

 BMW Motorrad は、走行前にモバイル端末機器のメディアおよび通話の音量を最大に設定することを推奨します。

- 音量を調整する (▶▶ 103)。
- プレイヤーで次のタイトル(トラック) をを選択する : Multi-Controller 1 を素早く右に傾けます。
- プレイヤーで前回のタイトル(トラック) または現在のタイトル(トラック) の出だしを選択する : Multi-Controller 1 を素早く左に傾けます。
- コンテキストメニューを呼び出す : ボタン 2 を下方へ押し込みます。

 携帯端末機器によっては、Connectivity 機能の範囲が制限される可能性があります。

» コンテキストメニューでは以下の機能を利用できます：

- 再生 または一時停止。
- 検索および再生には、カテゴリー現在の再生、すべてのアーティスト、すべてのアルバム またはすべてのタイトル を選択します。
- プレイリスト を選択します。

サブメニューオーディオ設定では以下の設定を行うことができます：

- ランダム再生 を ON または OFF にします。
- リピート：OFF、ON(現在のタイトル) またはすべて を選択します。
- 出力デバイス を選択します。
- サウンドプロファイル を選択します。
- イコライザー を設定します。

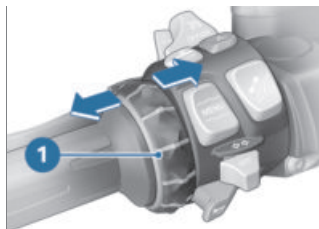
» プレイリストが TFT ディスプレイに表示されない場合には、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶ 230)

## 電話


### 前提条件

車両が互換性のある携帯端末機器および互換性のあるヘルメットと接続されていること。

### 電話をする



- メニュー電話 を呼び出します。

 着信時にはポップアップが開きます。

- 電話を受ける：Multi-Controller 1 を右に傾けます。
- 電話を拒否する：Multi-Controller 1 を左に傾けます。
- 通話を終了する：Multi-Controller 1 を左に傾けます。

### ミュートスイッチ

通話が有効な際に、ヘルメットのマイクロフォンをミュートに切り替えることができます。

## 116 TFTディスプレイ

### 複数の相手との通話

通話中に、別の相手からの着信を受けることができます。最初の通話は保留になります。継続中の通話の数がメニュー電話に表示されます。2つの通話間で切り替えを行うことができます。

### 電話データ

モバイル端末機器によっては、ペアリング (▶▶▶ 105) 後に電話データが車両に自動的に伝送されます。

電話帳：モバイル端末機器に保存されているコンタクトリスト  
通話履歴：モバイル端末機器での通話リスト

お気に入り：モバイル端末機器に保存されているお気に入りリスト

### お気に入りボタン

#### お気に入りボタンを操作する



お気に入りボタンは定められている機能と共に割り当てられています。

- ボタンの1つを軽く押します。  
» 備えられている機能がTFTディスプレイに表示されます。
- ボタンの1つをしっかりと押します。  
» 備えられている機能が実行されます。  
- オプション装備がないために機能を使用できない場合には、メッセージが表示されます。

#### お気に入りボタンの割り当て

- オーディオシステム<sup>OE</sup> 装備

お気に入りボタン4個の割り当ては以下のようになっています：

- 1：オーディオミュートスイッチ
- 2：メニュー「グリップヒーター」
- 3：ラジオとメディアの切替

#### -4：ナビゲーション

---

##### ソフトウェアバージョンを表示する

- メニュー設定、情報、ソフトウェアバージョン を呼び出します。

---

##### ライセンス情報を表示する

- メニュー設定、情報、ライセンス を呼び出します。

# オーディオシステム

06

---


ラジオ	120
オーディオ設定	122
プレイヤー	124
ヘルメットを介したオーディオ再生	124

## 120 オーディオシステム

### ラジオ

#### 始動

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。

 イグニッション ON の後、少し経つとラジオメニューを使用できるようになります。

#### ラジオオン/ オフ


- メニューラジオ を呼び出し、ラジオ を ON または OFF にします。
- » ラジオが OFF になっている場合、ラジオ OFF が下側のステータスバーに表示されます。

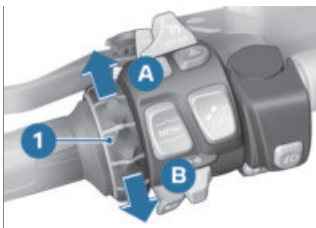
#### ソースを選択する

- メニューソース を呼び出します。お気に入りリスト、AM、FM または DAB を選択します(国によっては利用不可)。

#### 放送局を選択する

- ソースを選択する (▶▶▶ 120)。
- メニューFM 放送局 を選択します。

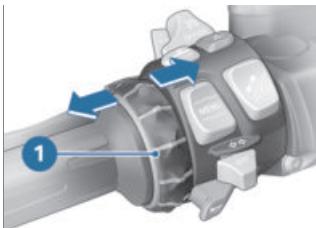
 選択可能なすべてのソース用にそれぞれ放送局メニューがあります。



- Multi-Controller 1 を A 方向または B 方向に回し、放送局をスクロールします。
- Multi-Controller を右に押し、ご希望の放送局を選択します。

#### 周波数を選択する

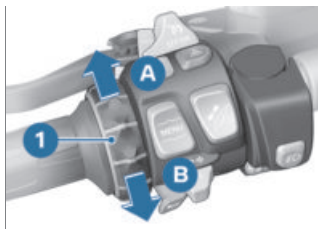
- メニューソース を呼び出し、AM または FM を選択します。
- メニュー AM オプション または FM オプション でメニュー項目サーチ選択 から設定周波数 を選択します。
- プレイヤーに切り替えます。



- Multi-Controller 1 を左または右に押し、周波数帯でご希望の周波数を設定します。

## 放送局を登録する

- 周波数帯から1つの放送局または1つの周波数を選択します。
- Multi-Controller を右方向へ押します。
- » 放送局リストが開きます。



- ご希望のメモリー位置を選択するには、Multi-Controller 1 を A 方向または B 方向へ回します。
- » 現在のメモリー番号の割り当てが表示されます。
- » 選択したメモリー位置に放送局が保存されている場合、メッセージが開きます。次の選択肢があります：
- 選択された放送局を登録しないようにするには、キャンセルを選択します。
- メモリー位置を上書きするには、保存を選択します。
- » 放送局リストが再び開きます。

## 交通情報オン / オフ

### 前提条件

この設定交通情報は、次の周波数帯を選択している場合にのみ可能です：AM、FM またはDAB。

- メニューAM オプション、FM オプション またはDAB オプション を呼び出し、メニュー項目交通情報を ON または OFF にします。
- » 設定交通情報が有効な場合、交通情報を受信するごとにポップアップが開き、交通情報が再生されます。
- » 次の操作が利用可能です：
  - ポップアップを閉じるには、Multi-Controller を右に押しします。交通情報の再生は続きます。
  - 道路交通情報をキャンセルするには、Multi-Controller を左に押し、他の放送局に切り替えるか、周波数を変更するか、または放送局リストから他の放送局を選択します。

### お気に入りリスト

選択された放送局または周波数をお気に入りとして追加することができます。合計 20 個までのお気に入りの保存ができます。お気に入りの追加には 2 種類の方法があります：

## 122 オーディオシステム

### バリエーション 1

- 放送局を選択する (▶▶▶ 120)。
- メニュー項目お気に入りの追加を選択します。
  - ▶ 事前に選択した放送局がお気に入りリストに表示されます。
- Multi-Controller を右方向へ押します。
  - ▶ 選択された放送局がお気に入りとして登録されました。

### バリエーション 2

- 放送局を選択する (▶▶▶ 120)。
- Multi-Controller を再度右方向へ押します。
  - ▶ お気に入りリストが開きます。
- Multi-Controller を再度右方向へ押します。
  - ▶ 選択された放送局がお気に入りとして登録されました。
  - ▶ 画面が自動的に放送局リストに戻ります。

### お気に入りリストを削除

#### 前提条件

最低 1 つのエントリを持つお気に入りリストがあります。

- お気に入りリストの一番下にあるお気に入りリストの削除を選択します。
  - ▶ ダイアログが開きます。
- 削除を確定します。
  - ▶ お気に入りリストが削除される。

---

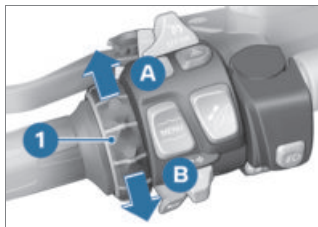
### オーディオ設定

#### スピーカーと Bluetooth

オーディオシステムのトーン再生は、車両スピーカーまたは Bluetooth 接続経由で接続されている出力デバイスあるいはヘルメットを介して行われます。国別の仕様や状況により Bluetooth 機能が利用できない場合には、トーン再生はスピーカーでのみ可能となります。

BMW Motorrad コミュニケーションシステムが Bluetooth 標準規格 2.0 またはそれ以上で接続されている場合には、Multi-Controller 経由で音量調整を行うことができます (▶▶▶ 124)。Bluetooth 標準規格 2.0 またはそれ以上に対応していないデバイスがペアリングされている場合には、音量を Multi-Controller 経由で調整することはできません。

## 音量を調整する



- Multi-Controller 1 を A 方向に回すと、音量が大きくなります。
- Multi-Controller 1 を B 方向に回すと、音量が小さくなります。

## 出力デバイスの選択

- メニューメディア、オーディオ設定 を呼び出し、メニュー項目出力デバイス を選択します。
- » 以下の設定が可能です：
  - スピーカー：オーディオ再生用に選択されたスピーカー。
  - ヘルメット：オーディオ再生用に選択されたヘルメットまたはその他の Bluetooth 対応出力デバイス。
- » 標準設定はスピーカー です。

## サウンドプロファイルを選択する

- メニューラジオ、オーディオ設定 を呼び出し、メニュー項目サウンドプロファイル を選択します。

» 以下の設定が可能です：

- Bass-Boost
- Treble-Boost
- Voice
- Studio
- Balanced
- » すべてのサウンドプロファイルは、スピーカー が選択されている場合にのみ、有効です。
- » ヘルメットなしで最適なサウンド体験を得るには、サウンドプロファイル Studio が選択されている必要があります。他のすべてのサウンドプロファイルはヘルメットでの再生用に最適化されています。

## 音質設定を調整する

- メニューラジオ、オーディオ設定 を呼び出し、メニュー項目イコライザー を選択します。
- » 以下の設定が可能です：
  - 高音：TREBLE (高音域) を弱くする (-1 ~ -5)、または強くする (+1 ~ +5)。
  - 低音：BASS (低音域) の再生を弱くする (-1 ~ -5)、または強くする (+1 ~ +5)。
  - フェーダー：再生を前 (1 ...) から後ろ (... 11) に設定します。
  - 音量調整：車速感应式音量調整機能を OFF にする (1) か、またはレベル (2...4) を選択します。



- ヘルメットスピーカーの音量は直接、Multi-Controller 1 から調整可能です。
- ヘルメット内の音量の変化に連動して、ディスプレイの表示が変わります。

ヘルメット 2 の音量をMulti-Controller で調整することはできません。

**調整**

**07**

---

ミラー	128
ヘッドライト	128
ウインドシールド	128
クラッチ	129
ブレーキ	131
シート	132
スプリングプリロード	134
ショックアブソーバー	136

## ミラー

### ミラーを調整する




- ミラーのガラスの縁部分を軽く押して、ご希望の位置にくるようにします。

## ヘッドライト

### 光軸およびスプリングプリロード

光軸は通常、スプリングプリロードを適合させることで一定に保たれます。

積載荷重による負荷が非常に高い場合、スプリングプリロードの適合調整が不十分になっていることがあります。その場合には、光軸を重量に合わせて調整する必要があります。

 光軸が正しく調整されているか疑わしい場合には、できればBMW Motorrad、もしくは専門の整備工場に調整状態を確認するよう依頼してください。

## 光軸を調整する

### 前提条件

積載荷重が高く、スプリングプリロードの調整が適切でない場合には、対向車を眩惑しないようにするため、以下の手順を実行します：



- ヘッドライトの光軸をアジャストスクリュー 1 で調整します。

## ウインドシールド

### ウインドシールドを調整する

- イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。  
» 発進時、ウインドシールドはイグニッションを OFF にする前の位置に自動的に移動します。



- ボタン 1 の上部を操作すると、ウインドシールドが高くなります。
  - ボタン 1 の下部を操作すると、ウインドシールドが低くなります。
  - イグニッションを OFF にする (▶▶ 53)。
    - » ウインドシールドは自動的に下側のエンドポジションへと動きまします。
- エンドポジションに到達する前にウインドシールドが抵抗を検知すると、挟み込み防止装置が作動します。ウインドシールドは停止し、わずかに上方向へ動きまします。数秒後、ウインドシールドは再び下側のエンドポジションに向かって動こうとします。
- ウインドシールドがスムーズに動けるようになります。
  - » ウインドシールドが自動的に下側のエンドポジションに向かって動きましません。
  - イグニッションを ON にする (▶▶ 52)。
- ボタン 1 を操作し、ウインドシールドを上側および下側のエンドポジションへ動かします。
  - イグニッションを OFF にする (▶▶ 53)。
    - » ウインドシールドの調整範囲はキャリブレーション済みです。
    - » ウインドシールドがボタン 1 の操作に反応しません。
  - BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。
- BMW Motorrad によって承認されていないウインドシールドが取り付けられている場合、挟み込み防止装置の機能性を確保できません。
- その場合：イグニッションをオフにする前に、ウインドシールドのクリアランスを確認します。

## クラッチ

### クラッチレバーを調整する

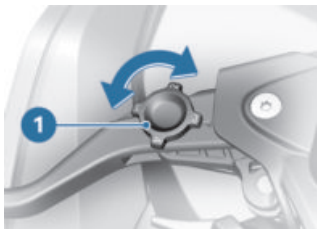


**警告**


#### 走行中のクラッチレバーの調整 事故の危険

- クラッチレバーの調整はモーターサイクルを停止させた状態で行ってください。

## 130 調整



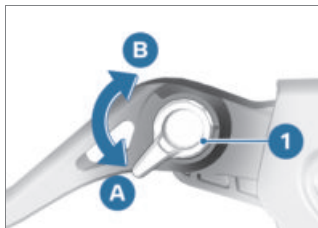
- アジャストホイール **1** をご希望の位置に回します。

 その際、クラッチレバーを前へ押しとアジャストホイールを簡単に回すことができます。

» 選択できる設定：

- ポジション1：ハンドルグリップとクラッチレバー間の距離は最小
- ポジション4：ハンドルグリップとクラッチレバー間の距離は最大

- Option 719 フライス加工部品  
パッケージClassic II<sup>OE</sup> 装備  
または
- Option 719 フライス加工部品  
パッケージStorm II<sup>OE</sup> 装備  
または
- Option 719 フライス加工部品  
パッケージShadow II<sup>OE</sup> 装備



- 調整レバー **1** をご希望の位置に回します。

» 選択できる設定：

- ポジション **A**：ハンドルグリップとクラッチレバー間の距離は最小。
- ハンドルグリップとクラッチレバー間の間隔を拡大するには、ポジション **B** の方向へ5段階。◁

## ブレーキ

## ブレーキレバーを調整する

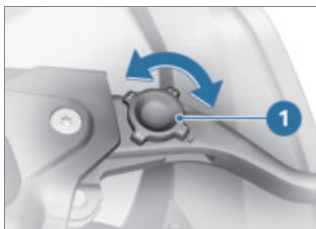


警告


走行中にブレーキレバーを調整する

事故が起こる危険

- ブレーキレバーの調整は、必ずモーターサイクルを停止させた状態で行ってください。



- アジャストホイール **1** をご希望の位置に回します。

 その際、ブレーキレバーを前へ押しとアジャストホイールを簡単に回すことができます。

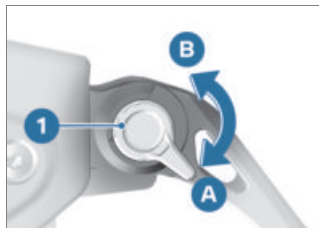
» 選択できる設定：

- ポジション1：ハンドルグリップとブレーキレバー間の距離は最小。
- ポジション4：ハンドルグリップとブレーキレバー間の距離は最大。

-Option 719 フライス加工部品  
パッケージClassic II<sup>OE</sup> 装備  
または

-Option 719 フライス加工部品  
パッケージStorm II<sup>OE</sup> 装備  
または

-Option 719 フライス加工部品  
パッケージShadow II<sup>OE</sup> 装備



- 調整レバー **1** をご希望の位置に回します。

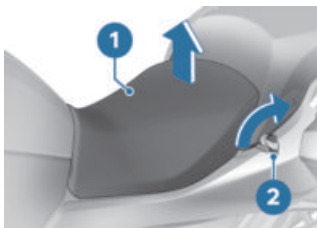
» 選択できる設定：

- ポジション **A**：ハンドルグリップとブレーキレバー間の距離は最小。
- ハンドルグリップとブレーキレバー間の間隔を拡大するには、**B** 方向に 5 段階で設定します。◀

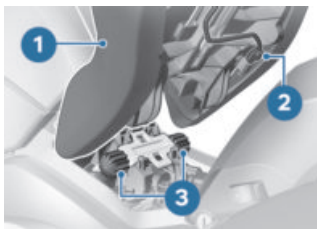
## 132 調整

### シート

#### フロントシートを取り外す



- 車両キー **2** を時計回りに回します。
- フロントシート **1** の後部を持ち上げます。



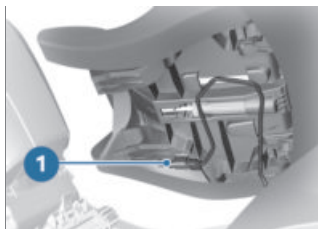
- フロントシート **1** をシートホルダーブリッジ **3** から後方へ取り外します。

#### -シートヒーター<sup>OE</sup> 装備

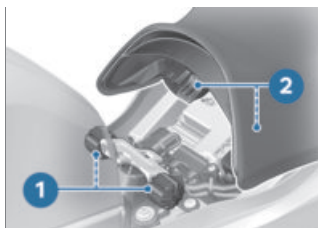
- シートヒーター用コネクタ **2** を外します。◁
- フロントシートのカバー側を下にして、清潔で乾いた平面の上に置きます。

#### フロントシートを取り付ける

#### -シートヒーター<sup>OE</sup> 装備



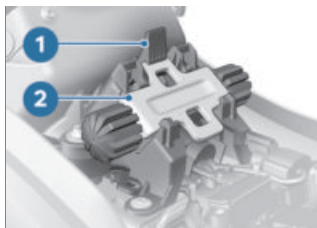
- シートヒーターのコネクタ **1** を接続します。◁



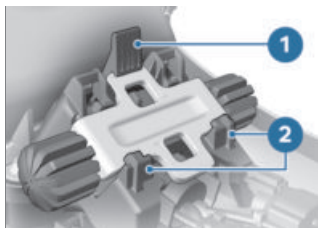
- フロントシートをサポート **2** と共にラバーバッファ **1** (左右) に組み込みます。
- フロントシート後部をのせ、ロックに押し込みます。

#### フロントシート高を調整する

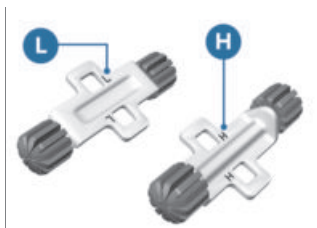
- フロントシートを取り外す (▶▶ 132)。



- ロック 1 を前方へ押し、調整プレート 2 を取り外します。



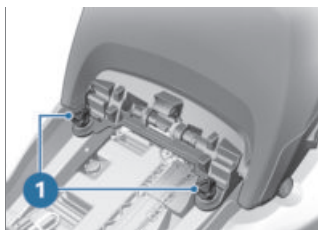
- 調整プレートをご希望のポジションでサポート 2 に組み込み、ロック 1 に押し込みます。
- フロントシートを取り付ける (▶▶▶ 132)。



- 低めのシート高さにするには、調整プレートをポジション L に回します。
- 高めのシート高さにするには、調整プレートをポジション H に回します。

#### リヤシートを取り外す

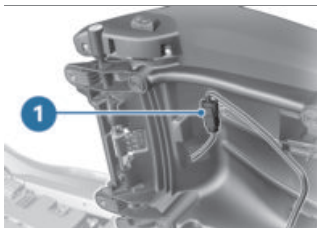
- フロントシートを取り外す (▶▶▶ 132)。



- ボルト 1 を、ツールキットの工具を使用して取り外します。
- リヤシートをやや前方へ引いて持ち上げます。

## 134 調整

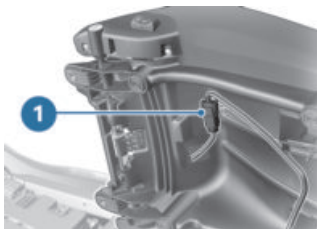
### -シートヒーター<sup>OE</sup> 装備



- シートヒーターのコネクター **1** を外し、リヤシートを取り外します。◁
- リヤシートのカバー側を下にして、清潔で乾いた平面の上に置きます。

### リヤシートを取り付ける

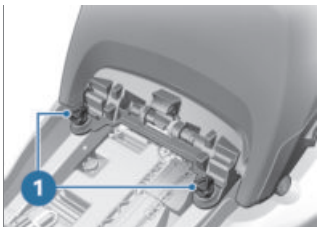
#### -シートヒーター<sup>OE</sup> 装備



- シートヒーターのコネクター **1** を接続します。◁



- リヤシートをホルダー **1** 上に置きます。



- ボルト **1** を、ツールキットの工具を使用して取り外します。

### スプリングプリロード

#### 調整

リヤホイールのスプリングプリロードを、モーターサイクルの積載荷重に合わせて調整してください。積載荷重が重くなれば、スプリングプリロードを高く調整し、重量が軽くなれば、それに合わせてスプリングプリロードも低く調整する必要があります。

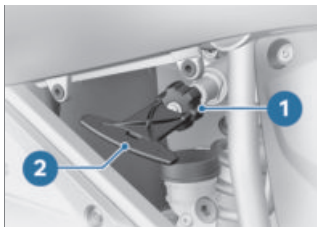
## リヤホイールのスプリングプリロードを調整する



**警告**

走行中のスプリングプリロードの調整。  
事故の危険

- スプリングプリロードの調整は、必ずモーターサイクルを停止させた状態で行ってください。
- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。
- スプリングストラットカバーを取り外す (▶▶ 181)。



**警告**

スプリングプリロードとスプリングストラットダンピングの調整が適合していない。

走行特性の低下。

- スプリングストラットダンピングをスプリングプリロードに合わせて調整します。
- スプリングプリロードを高くするため、アジャストノブ **1** をツール **2** を使用して時計回りに回します。
- スプリングプリロードを低くするため、アジャストノブ **1** をツール **2** を使用して反時計回りに回します。

 リヤスプリングプリロード基本調整

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 非装備

アジャストノブをストップ位置まで反時計回りに回す。(1名乗車+荷物積載なし)

## 136 調整



リヤスプリングプリロード基本調整

アジャストノブをストップ位置まで反時計回りに回してから、10 回転分時計回りに回す。(1 名乗車 + 荷物積載)

アジャストノブをストップ位置まで時計回りに回す。(2 名乗車 + 荷物積載)◀

- スプリングストラットカバーを取り付ける (▶▶ 181)。

### ショックアブソーバー

#### 調整

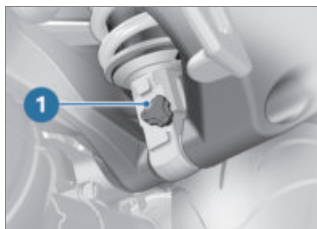
ショックアブソーバーは、必ず路面状態およびスプリングプリロードに合わせて、調整してください。

- 凸凹のある路面では、平坦な路面の場合よりも、ショックアブソーバーはソフトに設定されている方が効果的です。
- スプリングプリロードが高い場合は、ショックアブソーバーもハードに調整し、スプリングプリロードが低い場合は、ショックアブソーバーもソフトに調整する必要があります。

#### リヤホイールのショックアブソーバーを調整する

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。

- ショックアブソーバーの設定を車両の左側面から実行します。



- ダンピングをハードにするには、アジャストスクリュー 1 を時計回りに回します。
- ダンピングをソフトにするには、アジャストスクリュー 1 を反時計回りに回します。



BMW Motorrad は、特殊車両用に「1 名乗車 + 荷物積載時」の設定を選択することをお勧めします。



リヤショックアブソーバーの基本調整

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 非装備

アジャストノブを時計回りにストップ位置まで回してから、6 回カチッという音がするまで反時計回りに回す。(1 名乗車 + 荷物積載なし)

アジャストノブを時計回りにストップ位置まで回してから、4 回カチッという音がするまで反時計回りに回す。(1 名乗車 + 荷物積載)



リヤショックアブソー  
バーの基本調整

アジャストノブを時計回りに  
ストップ位置まで回してから、  
2回カチッという音がするまで  
反時計回りに回す。(積載荷重  
を伴う2名乗車)◀

走行

08

---

安全に関する注意事項	140
定期点検	143
始動	143
慣らし走行	146
ギヤチェンジ	147
ブレーキ	148
駐車	150
給油	151
モーターサイクルを搬送用に固定します	156

## 安全に関する注意事項

### ライダーエクイップメント

正しい装備品を装着／着用しないでモーターサイクルに乗ることは、極めて危険です。次のアイテムを、必ず装着／着用してください。

- ヘルメット
- ライディングスーツ
- グローブ
- ブーツ

走行距離の長短や季節にかかわらず、これらのアイテムは必ず装着／着用しなければなりません。BMW Motorrad ディーラーは喜んでご相談に応じます。また、それぞれの目的に合わせた、適切なアイテムをご用意しています。

### 警告

**むき出しで動いている車両部品(ホイール、ドライブシャフト)に、荷物、ゆったりと着用した衣服、ベルトなどが巻き込まれる**

事故が起こる危険

- むき出しで動いている車両部品に、ゆったりと着用した衣服などが決して巻き込まれることがないようにしてください。
- 荷物やテンションベルト、ラッシングストラップなどは、むき出しで動いている車両部品から離れたところに保持してください。

## 荷物の積み込み

### 警告

**積載超過や不均等な積載により、走行安定性が損なわれる  
転倒の危険**

- 許容総重量を超えないようにし、積載に関する注意をお守りください。
- スプリング調整およびダンピングの設定を車両重量に合わせて調整します。
- ケースの容量が左右均等になっているか確認します。

- 重量が左右均等になっているか確認します。
  - 重いものはバッグの下部の内側に入れます。
  - 最大積載荷重および最高速度を確認し、遵守してください(「アクセサリ」の章も参照(▶▶ 89))。
- タンクバッグ<sup>OA</sup> 装備
- タンクバッグの最大積載荷重を確認し、遵守してください。



タンクバッグの積載容量

max 5 kg<

### 車速

高速走行時には、さまざまな周辺状況が、モーターサイクルの走行特性に悪影響を及ぼす可能性があります：

- スプリングプリロードおよびショックアブソーバーの調整
- 荷物積載のアンバランス
- 不適切な服装
- タイヤ空気圧が低すぎる
- タイヤトレッドの摩耗
- その他

### ウインタータイヤ装着時の最高速度



危険

**モーターサイクルの最高速度が、タイヤの許容最高速度を上回っている**

高速すぎる場合、タイヤの損傷による事故の危険

- タイヤの許容最高速度を遵守してください。

ウインタータイヤの場合のタイヤの許容最高速度を確認し、遵守してください。

許容最高速度を記したステッカーを、メーターパネルの見える位置に貼ってください。

### 有毒物質

排気ガスは無色無臭ですが、たいへん有毒な一酸化炭素を含有しています。



警告

**健康を害するおそれのある排ガス**

窒息の危険

- 排ガスを吸い込まないようにしてください。
- 閉め切った場所で、エンジンを作動させないでください。

### 警告

#### 健康を損なう蒸気などを吸い込むこと

健康を損なう危険

- フルード類およびプラスチック類から生じる蒸気を吸い込まないでください。
- モーターサイクルは屋外でのみ使用してください。

### 火傷の危険

### 注意

#### 走行中のエンジンおよびエキゾーストシステムの過熱

火傷の危険

- 車両を駐車した後、誰も、何も、エンジンやエキゾーストシステムに触れないように注意してください。

### 触媒コンバーター

ミスファイアにより触媒コンバーターに未燃焼のガソリンが流入した場合、オーバーヒートや損傷が生じるおそれがあります。

以下の規定を遵守してください：

- フューエルタンクが空の状態で行かない。
- スパークプラグコネクタを外したままエンジンを作動させない。
- ミスファイアが発生した場合には、ただちにエンジンを停止させる。
- 無鉛ガソリンのみを使用する。
- 指定されているメンテナンススケジュールを遵守する。

### 重要事項

#### 触媒コンバーター内の未燃焼燃料

触媒コンバーターの損傷

- 触媒コンバーターの保護のため、作動ポイントに注意してください。

### オーバーヒート

### 重要事項

#### 長時間のアイドル

- 冷却不足によるオーバーヒート、極端な場合には車両の燃焼
- エンジンを不必要にアイドルしたままにしないでください。
  - エンジンを始動したら、ただちに発進してください。

## 改造



### 重要事項

モーターサイクルの改造(例：エンジンマネジメントシステム、スロットルバタフライ、クラッチ)

関連するコンポーネントの損傷、安全に関わる機能の故障、保証の失効

- いかなる改造も行わないでください。

## 定期点検

### チェックリストを確認し、遵守する

モーターサイクルを定期的に点検するため、以下のチェックリストを使用してください。

### 走行開始のたびに

- ブレーキシステムの機能を点検します (▶▶▶ 184)。
- 照明および信号装置の機能を点検します。
- クラッチの機能を点検します (▶▶▶ 189)。
- タイヤのトレッド溝の深さを点検します (▶▶▶ 192)。
- タイヤ空気圧を点検します (▶▶▶ 192)。
- ケースおよび荷物が確実に固定されているか確認します。

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 非装備

- リヤホイールのスプリングブリロードを調整します (▶▶▶ 135)。
- リヤホイールのショックアブソーバーを調整します (▶▶▶ 136)。

### 燃料補給 3 回目ごと

- エンジンオイルレベルを点検します (▶▶▶ 182)。
- フロントブレーキパッド厚を点検します (▶▶▶ 184)。
- リヤブレーキパッド厚を点検します (▶▶▶ 185)。
- フロントブレーキフルードレベルを点検します (▶▶▶ 187)。
- リヤブレーキフルードレベルを点検します (▶▶▶ 188)。
- クーラントレベルを点検します (▶▶▶ 189)。

## 始動

### エンジンを始動する

- イグニッションを ON にする (▶▶▶ 52)。
- ▶▶▶ Pre-Ride-Check が実行されます。 (▶▶▶ 144)
- ▶▶▶ ABS 自己診断が実施されます。 (▶▶▶ 145)
- ▶▶▶ DTC 自己診断が実施されます。 (▶▶▶ 145)
- ニュートラルに設定するか、ギヤを入れた状態でクラッチを切ります。



サイドスタンドを立てている状態でもギヤを入れることはできますが、モーターサイク

## 144 走行

ルを発進させることはできません。モーターサイクルをニュートラルで始動させ、サイドスタンドを出した状態で1速に入れると、エンジンは停止します。

- コールドスタートおよび温度が低い場合：クラッチを引きます。



- スターターボタン **1** を操作します。

**i** バッテリー電圧が十分でない場合、始動動作は自動的に中断されます。始動操作を続ける前に、バッテリーを充電するか、ジャンプスタートを行ってください。

詳細については、「メンテナンス」の章の「ジャンプスタート」を参照してください。

- » エンジンが始動します。
- » エンジンが始動しない場合は、「仕様(諸元)」の章のトラブルシューティングを参照してください。(▶▶ 228)

### Pre-Ride-Check

イグニッションをONにした後、メーターパネルがインジケーター／警告灯のテスト、いわゆるPre-Ride-Check(走行前点検)を実施します。その終了前にエンジンを始動すると、テストは中断されます。

### ステップ1

すべてのインジケーター／警告灯が点灯します。

車両が比較的長い間停止状態にあった後にシステムをスタートされると、アニメーションが表示されます。

### 段階2

ジェネラル警告灯が赤から黄に変わります。

### ステップ3

点灯しているすべてのインジケーター／警告灯が逆の順序で消灯します。

駆動システム故障警告灯は15秒後に消灯します。

インジケーター／警告灯が点灯しなかった場合：

- BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

**i** 走行モードまたはその設定に応じて、走行ダイナミク

ス制御システムの介入は制限されています。

起こりうる制限については、注意！ ABS+DTC の設定。などのポップアップメッセージで表示されます。

ABS および DTC のような走行ダイナミクス制御システムに関する詳細情報については、「技術情報」の章をご覧ください。

### ABS 自己診断

BMW Motorrad フルインテグラル ABS Pro の作動可能状態は、自己診断により点検されます。自己診断は、イグニッションを ON にすると自動的に始まりません。

#### ステップ 1

» 停止状態で診断可能なシステムコンポーネントの点検。



点滅します。

#### 段階 2

» 発進時のホイール回転数センサーの点検。



点滅します。

### ABS 自己診断が終了

» ABS 表示灯／警告灯が消灯します。



ABS 自己診断が終了して  
いません

ABS は、自己診断が終了しなかったため、使用できません。(ホイール回転数センサーを点検するには、モーターサイクルが最低速度に達する必要があります : 5 km/h)

ABS 自己診断の完了後に、ABS の不具合が表示される場合：

- 走行を続行することは可能です。ABS 機能もインテグラル機能も使用できないことに注意してください。
- BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

### DTC 自己診断

BMW Motorrad DTC の作動可能状態は、自己診断により点検されません。自己診断は、イグニッションを ON にすると自動的に始まりません。

#### ステップ 1

» 診断可能なシステムコンポーネントを停止状態で点検します。



ゆっくりと点滅します。

# 146 走行

## 段階 2

» 発進時に診断可能なシステムコンポーネントの点検。



ゆっくりと点滅します。

### DTC 自己診断が終了しました

» DTC アイコンが表示されなくなります。

- すべてのインジケーター／警告灯の表示に注意してください。



DTC 自己診断が終了して  
いません

自己診断が終了していないため、DTC 機能を使用できません。(ホイール回転数センサーの点検を行うには、モーターサイクルがエンジン作動状態で最低速度に達していなければなりません : min 5 km/h)

DTC 自己診断の完了後に、DTC の不具合が表示される場合 :

- 走行を続行することは可能です。DTC 機能が使用できない、または機能の使用に制限があることに注意してください。
- BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

## 慣らし走行

### エンジン

- 初回点検までは、スロットル開度とエンジン回転数を頻繁に変化させてください。一定の回転数での長時間の走行は避けてください。
- カーブが多く、なだらかな坂のある道を選び、十分に慎重な走行をするようにしてください。
- 慣らし走行中のエンジン回転数を遵守してください。



慣らし走行中のエンジン  
回転数

<5000 min<sup>-1</sup> (走行距離  
0...1000 km)

フルロードなし (走行距離  
0...1000 km)

- 慣らし運転を行う際に従うべき走行距離を守ってください。



初回点検の実施

500...1200 km

### ブレーキパッド

新品のブレーキパッドは、最適な摩擦力に達するまで、慣らし走行が必要です。この段階のブレーキの効きの弱さは、ブレーキレバーを強く握ることで補うことができます。

**警告**

**新しいブレーキパッド**  
制動距離の延長、事故を起こす危険

- 早めにブレーキングしてください。

**タイヤ**

新しいタイヤの表面はきわめてなめらかな状態です。したがって、表面が適度に荒れるまで、慎重に慣らし走行を行う必要があります。タイヤの持つ最大のグリップ力を引き出すためには、この慣らし手順を必ず実行してください。

**警告**


**路面が濡れている場合や著しく傾斜している場所で新しいタイヤのグリップが失われる**  
事故の危険

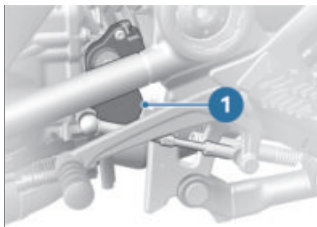
- よく前方に注意して走行し、急な傾斜のある場所は回避してください。

**ギヤチェンジ**

-シフトアシストPro<sup>OE</sup> 装備

**ギヤシフトアシストPro**

 ギヤシフトアシストProに関する詳細情報については、「技術情報」の章をご覧ください。



- ギヤ入れは従来どおりシフトレバーを踏み込んで行います。
- » シフトシャフトのセンサー **1** がシフトの希望を検知し、シフトサポートを開始させます。
- » 定速走行時にローギヤのまま高回転域に達している場合、クラッチ操作なしでのギヤシフトは過度な荷重移動による反応を招くおそれがあります。BMW Motorrad は、このような走行条件においてはクラッチ操作を伴うシフト切替のみをお勧めします。限度回転数域におけるシフトアシストの使用は避けてください。
- » 以下の状況では、シフトアシストは作動しません：
  - クラッチが操作されている。
  - シフトレバーが初期位置にない場合。
  - スロットルバタフライを閉じた状態(惰性走行) または減速時のシフトアップ。
  - スロットルバタフライが開いている状態またはスロットルを操

## 148 走行

作して開けた場合のシフトダウン時。

- ギヤシフトアシストを使用してさらにギヤ切替を行えるようにするには、シフト動作後に、シフトレバーにかかる負荷を完全に解除しなければなりません。

### ブレーキ

#### 制動距離を最短にするには？

フロント／リヤホイール間の力学的な負荷配分は、ブレーキングによって変わります。ブレーキングが強くなるほど、フロントホイールにはより大きな負荷がかかります。そしてホイールにかかる負荷が大きくなるほど、より大きな制動力が伝達されます。制動距離を最短にするには、徐々に強くなるようフロントブレーキをかけることが必要です。それにより、フロントホイールにかかる負荷の力学的な増加が、最も効果的に利用されます。同時に、クラッチは切っておく必要があります。頻繁にトレーニングされる極端なフルブレーキでは、ブレーキ圧ができるかぎり早急に最大の力で生成されます。力学的な負荷配分が減速に追いつけなくなり、ブレーキフォースが完全には路面に伝達できなくなります。

フロントホイールのロックは、BMW Motorrad フルインテグラ

ルABS Pro によって回避されません。



#### 警告

#### 急激なブレーキによるリヤホイールの浮き上がり

転倒の危険

- 急ブレーキの際には、ABS制御は、必ずしも常にリヤホイールの浮き上がりを防ぐものではないことに注意してください。

#### ハザードブレーキング

50 km/h を超える速度で急ブレーキをかけると、ブレーキライトが素早く点滅することで、後方の運転者に対する追加警告が発せられます。

その際 15 km/h 未満までに減速すると、ハザードランプが ON になります。速度が 20 km/h 以上になると、ハザードランプは自動的に再び OFF になります。

## 下り坂

**警告**

山道や狭い通路などを抜ける  
ときに強烈なリヤブレーキを  
かける

オーバーヒートによるブレー  
キの破損、制動作用の損失

- フロントおよびリヤブレー  
キを作動させて、エンジンブ  
レーキを使用してください。

**危険**

異常過熱したブレーキでの走行  
ブレーキの機能停止により事  
故を起こす危険

- 運転の仕方を状況に合わせて  
ください。
- エンジンブレーキを利用して  
頻繁にブレーキすることは避  
けてください。

**警告**

メンテナンスインターバル  
の無視

事故の危険

- 有効なブレーキのメインテナ  
ンスインターバルに注意して  
ください。

## 濡れて汚れたブレーキ

ブレーキディスクやブレーキ  
パッドが濡れていたり汚れてい  
たりすると、ブレーキの効きが悪  
くなります。

以下の状況では、ブレーキの効き  
が遅れたり悪くなったりするこ  
とを、必ず考慮してください：

- 雨天走行時や、水たまりの中を  
走行した場合。
- 洗車の後。
- 塩が撒かれた路面を走行したと  
き。
- ブレーキ関連作業の後で、オイ  
ルやグリスの残留物による。
- 汚れている路面や、オフロード  
の走行時。

**警告**

濡れや汚れが原因でブレーキ  
の効きが悪くなる

事故の危険

- ブレーキを乾燥させて汚れを  
とり、必要に応じて清掃しま  
す。
- 再び制動力を完全に発揮でき  
るようになるまでは、ブレー  
キを早めに操作してくださ  
い。

# 150 走行

## ABS Pro

### 走行における物理的限界



#### 警告

**コーナーにおけるブレーキング**  
ABS Pro 装備でもある転倒の危険性

- どのような走行スタイルを適切とするか、ライダーの責任が問われます。
- 安全のためのサポートを、リスクな走行により制限しないでください。

ABS Pro はすべての走行モードで使用可能です。

-走行モードPro<sup>OE</sup> 装備

さらに、Dynamic Brake Control のサポート機能は使用できません。

### 転倒をなくすことはできない

たとえABS Pro がライダーのために、バンク時のブレーキングの際に 100% のサポートを行い、安全性において著しいプラス効果を発揮しても、走行における物理法則の限界を超えられるものではありません。従来と同様に、誤った判断や運転ミスなどにより、この限界を超えることがあります。極端なケースでは、それが転倒につながることもあります。

## 公道での使用

ABS Pro は、公道においてモーターサイクルをより安全に使用するためのものです。コーナーにおける思いがけない危険な状況が原因のブレーキング時に、ABS Pro は走行における物理的限界の範囲内で、ホイールのロックやスリップを回避します。



ABS Pro はバンク時の個々のブレーキ性能の向上のために開発されたものではありません。

-走行モードPro<sup>OE</sup> 装備

緊急ブレーキ時には、ブレーキ動作中に誤ってスロットルグリップが操作された場合、Dynamic Brake Control が介入してブレーキ作用を高めます。

## 駐車

### サイドスタンド

- エンジンを停止させます。



#### 重要事項

**スタンドを使用している路面の状態が悪い**

転倒によるコンポーネントの損傷

- スタンドを立てる路面が、平坦で固くしっかりとしているか確認してください。

**重要事項****追加重量によるサイドスタンドの負荷**

転倒によるコンポーネントの損傷

- 車両がサイドスタンドで立てられている状態のときには、着座しないでください。
- サイドスタンドを出し、モーターサイクルを立てます。
- 路面の傾斜に無理がなければ、ハンドルバーを左へ回しておきます。
- 下り坂では、モーターサイクルを上る方向に向けて、1速に入れます。

**メイン(センター) スタンド**

- エンジンを停止させます。

**重要事項****スタンドを使用している路面の状態が悪い**

転倒によるコンポーネントの損傷

- スタンドを立てる路面が、平坦で固くしっかりとしているか確認してください。

**重要事項****激しい動きとともにメイン(センター) スタンドを格納する**

転倒によるコンポーネントの損傷

- メイン(センター) スタンドを出したままの状態でもーターサイクルに着座しないでください。
- メイン(センター) スタンドを出し、モーターサイクルを立てます。
- 下り坂では、モーターサイクルを上る方向に向けて、1速に入れます。

**給油****燃料品質****前提条件**

最適な燃費となるよう、サルファー(硫黄)フリーの燃料、またはできる限り硫黄が少ない燃料を使用してください。


**重要事項****有鉛ガソリンを給油する**

触媒コンバーターの損傷

- 有鉛ガソリンや金属添加物(マンガン/鉄など)を含む燃料は決して給油しないでください。

## 152 走行

- 燃料に含まれるエタノールの最大比率に注意してください。

 ガソリン添加剤はフューエルインジェクションシステムおよび燃焼エリアを洗浄する効果があります。低品質の燃料を給油した場合、または、長期間使用しなかった場合には、ガソリン添加剤を使用する必要があります。詳しい情報につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。



### 推奨フューエルグレード

無鉛プレミアムガソリン(スーパー) (エタノール 15%以下、E15)  
95 ROZ/RON  
90 AKI



### 燃料品質の選択肢

無鉛レギュラー(出力および燃費に制限あり) (最大 15% エタノール、E10/E15)  
91 ROZ/RON  
87 AKI

## 給油手順



### 警告

**フューエルは簡単に引火します  
火災や爆発の危険**

- フューエルタンクに関する作業時には、いかなる場合でも、決してタバコを吸ったり、火を使ったりしないでください。



### 警告

**燃料タンクの充填量が多すぎると、熱の影響で燃料が膨張した場合に漏れる  
転倒の危険**

- フューエルタンクを充填しすぎないでください。



### 重要事項

**プラスチック表面に燃料が付着  
表面の損傷(見苦しくなる、またはつやのない状態になる)**

- プラスチック表面が燃料に触れた場合には、ただちに清掃します。

- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター) スタンドで立てます。



- 保護キャップ **2** を開きます。
- フューエルタンクのキャップを、車両キー **1** を時計回りに回してロック解除し、開きます。

-集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

- ロック解除したロックシリンダーを下方方向に押し、フューエルタンクのキャップを開きます。◁




- 前述のグレードのフューエルをフィラーネックの下端(MAX位置)まで補給します。


**i** 燃料残量を下回った後に給油を行う場合、給油後の充填量が燃料残量を上回る必要があります。これにより新たな充

填レベルが検知され、燃料残量警告灯がOFFになります。

**i** テクニカルデータ(仕様諸元)に記載されている「フューエル容量」は、フューエルタンクが空に近づき、燃料不足でエンジンが停止したときに給油できる燃料の量です。

 フューエル容量

約 25 l

 フューエルリザーブ容量

約 4 l

- フューエルタンクキャップを強く押して閉めます。
- 車両キーを抜き取り、保護キャップを閉めます。

### 給油手順

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

### 前提条件

ステアリングロックはロック解除された状態です。

## 警告

フューエルは簡単に引火します  
火災や爆発の危険

- フューエルタンクに関する作業時には、いかなる場合でも、決してタバコを吸ったり、火を使ったりしないでください。

## 警告

燃料タンクの充填量が多すぎると、熱の影響で燃料が膨張した場合に漏れる  
転倒の危険

- フューエルタンクを充填しすぎないでください。

## 重要事項


プラスチック表面に燃料が付着  
表面の損傷(見苦しくなる、またはつやのない状態になる)


- プラスチック表面が燃料に触れた場合には、ただちに清掃します。

- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

- イグニッションを OFF にする (▶▶▶ 55)。

 イグニッションを OFF にした後、無線キーが受信範囲内にない場合でも、タンクキャップを特定のアフターランニング時間以内に開くことができます。

 タンクキャップを開くためのアフターランニング時間

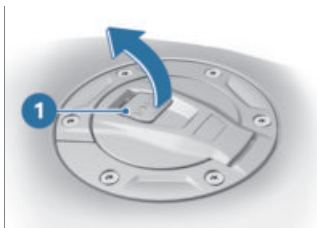
2 min

- » タンクキャップは、以下の2つの方法で開くことができます：
  - アフターランニング時間内。
  - アフターランニング時間の経過後。

## バリエーション1

### 前提条件

アフターランニング時間内



- タンクキャップのタブ 1 をゆっくりと引き上げます。
- » タンクキャップはロック解除されています。
- タンクキャップを完全に開きます。

## バリエーション2


### 前提条件


アフターランニング時間の経過後


- 無線キーを受信範囲内に持ち込みます。
- タブ1をゆっくりと引き上げます。
- »無線キーを検索している間は、無線キー用表示灯が点滅します。
- タンクキャップのタブ1を再びゆっくりと引き上げます。
- »タンクキャップはロック解除されています。
- タンクキャップを完全に開きません。




- 前述のグレードのフェルをフィルターネックの下端(MAX位置)まで補給します。

 燃料残量を下回った後に給油を行う場合、給油後の充填量が燃料残量を上回る必要があります。これにより新たな充填レベルが検知され、燃料残量警告灯がOFFになります。

 テクニカルデータ(仕様諸元)に記載されている「フェル容量」は、フェルトンクが空に近づき、燃料不足でエンジンが停止したときに給油できる燃料の量です。

 フェル容量

約25 l

 フェルリザーブ容量

約4 l

- フェルトンクのタンクキャップを、力を込めて下へ押しします。
- »タンクキャップが音をたててかみ合います。
- »アフターランニング時間の経過後、タンクキャップが自動的にロックします。
- »しっかりとかみ合ったタンクキャップは、ハンドルロックのロックまたはイグニッションONに伴い、ただちにロックがかかります。

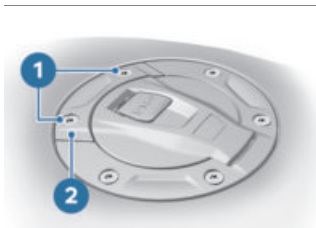
### タンクキャップ緊急ロック解除機構を開く

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

## 156 走行

タンクキャップが開きません。

- BMW Motorrad デイラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。



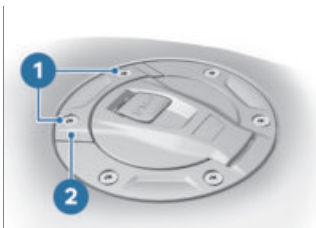
- ボルト **1** を取り外します。
- 緊急ロック解除機構 **2** を取り外します。  
» タンクキャップはロック解除されています。
- タンクキャップを完全に開きます。
- 給油 (▶▶▶ 153)。
- タンクキャップ緊急ロック解除機構を閉じる (▶▶▶ 156)。

### タンクキャップ緊急ロック解除機構を閉じる

-Keyless Ride<sup>OE</sup> 装備

#### 前提条件

タンクキャップは閉じている状態です。



- 緊急ロック解除機構 **2** を位置決めします。
- ボルト **1** を取り付けます。

### モーターサイクルを搬送用に固定します

- テンションストラップ(固定用ベルト) が取り回されるすべてのコンポーネントを、損傷しないように保護します。接着テープや柔らかなウェスなどを使用してください。



### 重要事項

**リフトアップのときに車両が左右に傾く**

転倒によるコンポーネントの損傷

- 車両が倒れないよう、サポートする方と一緒に作業するようにしてください。
- モーターサイクルを搬送用プレートの上へ移動させます。サイドスタンドやメイン(センター)スタンドで立てないでください。
- もう1人、サポートできる人と一緒に、モーターサイクルを転倒しないようにしっかりと支えます。

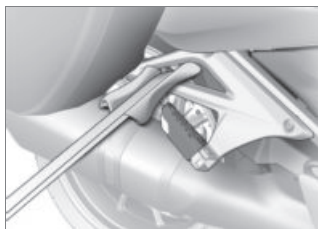


### 重要事項

**コンポーネントの挟み込み**

コンポーネントの損傷

- コンポーネント(ブレーキラインやケーブルなど)が挟み込まれないようにしてください。
- フロント側左右のテンションストラップをフォークブリッジに通し、下方向へピンと張ります。



- リヤ側テンションストラップをリヤフットレスト用ホルダーに取り付けてピンと張ります(左右)。

## 158 走行

- すべてのテンションストラップを均等に張り、車両ができるかぎりしっかりと固定されるようにします。



# 技術情報

09

---

一般的な情報	162
アンチロックブレーキシステム(ABS)	162
ダイナミックトラクションコントロール(DTC)	165
エンジンプレーキトルクレギュレーター	166
アクティブクルーズコントロール(ACC)	167
電子調整式サスペンション(D-ESA)	169
走行モード	170
ダイナミックブレーキコントロール	172
ギヤシフトアシスト	173
発進アシスト	175
SHIFTCAM	176
アダプティブヘッドライト	176

### 一般的な情報

技術に関するさらに詳しい情報については、以下を参照してください：

[bmw-motorrad.com/technology](http://bmw-motorrad.com/technology)

### アンチロックブレーキシステム (ABS)

#### フルインテグラルブレーキ

このモーターサイクルには、フルインテグラルブレーキが装備されています。このブレーキシステムでは、ブレーキレバー(ハンドブレーキレバーまたはフットブレーキペダル)のどちらかを操作すると、フロントブレーキもリヤブレーキもかかります。

BMW Motorrad フルインテグラルABS Pro は、ABS 制御によるブレーキング中のフロント/リヤブレーキ間の制動力配分を、モーターサイクルの荷重条件に合わせて行います。



#### 重要事項

インテグラル機能があるにもかかわらずバーンアウトを試みるリヤブレーキおよびクラッチの損傷

- バーンアウトを行わないこと。

### Integral ABS はどのように機能するのでしょうか？

路面に伝達される最大ブレーキフォースは、様々な要因の中でも、路面の摩擦係数に依存しています。砂利、凍結、雪、水に覆われた路面の摩擦係数は、乾いた、クリーンなアスファルトの路面に比べてはるかに低いものになります。路面の摩擦係数が低くなるほど、制動距離は長くなります。

ライダーがブレーキ圧を上げたときに、路面にかかる最大制動力が限界を越えると、ホイールがロックし、方向安定性が失われます。そのため、転倒するおそれがあります。この状況が発生する前に、ABS が作動して、ブレーキ圧が最大制動力に調整されます。そのためホイールは回転し続け、走行安定性は路面状態にかかわらず保持されます。

### 凸凹のある路面で起こることは？

起伏や凸凹のある路面によって、タイヤと路面のコンタクトが一時的に失われ、その結果、伝達されるブレーキフォースがゼロに落ち込むということが起こりえます。このような状況でブレーキングが行われる場合、路面とのコンタクトが復活したときに走行安定性を確保するため、ABS はブレーキ圧を下げる必要があります。

ます。このときBMW Motorrad フルインテグラルABS Proは、想定しうるいかなる状況においてもホイールが回転し、それによりモーターサイクルの安定性が確実になるよう、摩擦係数(砂利、凍結、雪の場合)をかなり低く見積もっています。実際の状況が明らかになった後、システムはブレーキ圧を最適な値にセットしなおします。

### Integral ABSの作動は、ライダーにとってどのように感じられるのでしょうか？

前述の状況により、ABSシステムが制動力を制限する必要がある場合、ブレーキレバーに振動が感じられます。

ブレーキレバーを操作すると、インテグラル機能によりリヤホイールでもブレーキ圧が生成されます。その後ブレーキペダルを操作すると、ブレーキペダルをブレーキレバー操作の前または同時に操作したかのように、すでに形成されているブレーキ圧が背圧として感じられます。

### リヤホイールの浮き上がり

減速が著しく急激な場合、状況によってはBMW Motorrad フルインテグラルABS Proはリヤホイールの浮き上がりを回避できないことがあります。このような場合、モーターサイクルの横転もありえます。



### 警告

#### 急激なブレーキによるリヤホイールの浮き上がり

#### 転倒の危険

- 急ブレーキの際には、ABS制御は、必ずしも常にリヤホイールの浮き上がりを防ぐものではないことに注意してください。

### Integral ABSはどのように設計されているのでしょうか？

BMW Motorrad ABSは、物理的限界内で、さまざまな路面における走行安定性を確保するためのものです。

車速が4 km/hを超えると、BMW Motorrad ABSは物理的限界内でそれぞれの路面において走行安定性を確保することができます。より低速の場合には、BMW Motorrad ABSはシステム上の制約によりすべての路面では最適にサポートすることができません。

このシステムは、オフロードレースやレーストラックの過酷な状況で生じるような、特別な要求を満たすために設計されたものではありません。

## 164 技術情報

### 特殊な状況

ホイールのロックを検知するために、特にフロントホイールとリアホイールの回転数が比較されます。比較的長い時間にわたって妥当でない値が検出されると、安全上の理由から、ABS機能がOFFになり、ABSの故障の表示が出ます。エラーメッセージの表示には、自己診断が終了していることが前提となります。

BMW Motorrad ABSにおける問題の他にも、特殊な走行状態が原因でエラーメッセージが表示される場合があります：

- センタースタンドまたは補助スタンドで車両を立てた状態で、ニュートラルでまたはギヤを入れて暖機運転する。
- エンジブレーキによる長時間のリアホイールのロック(滑りやすい路面での発進時など)。

特殊な走行状態によりエラーメッセージが表示された場合には、ABS機能は、イグニッションをOFF / ON にすることにより再び作動させることができます。

### 定期的なメンテナンスの役割りとは？



#### 警告

**定期的にメンテナンスされていないブレーキシステム。**

事故の危険

- ABSを確実に最適な整備状態にしておくために、規定の定期点検時期を必ず遵守してください。

### 安全を確保するための予防措置

BMW Motorrad フルインテグラルABS Proにより制動距離が短くなるからといって、軽率な走行スタイルをとってはなりません。この装備は、基本的には緊急事態における安全性を確保するための予防措置です。



#### 警告

**コーナーにおけるブレーキング**  
ABSを装備していても事故の危険性あり

- どのような走行スタイルを適切とするか、ライダーの責任が問われます。
- 安全のためのサポート機能を、リスクな走行により制限しないでください。

## ABS からABS Pro へ、さらなる発展

これまでBMW Motorrad ABS は、直進走行時のブレーキングにおける安全性に関して極めて高い基準を設定し、実現してきました。そして今、ABS Pro がコーナーにおけるブレーキプロセスにおいても、より高い安全性を提供します。ABS Pro は、もちろん急なブレーキ操作時にも、ホイールのロックを防ぎます。ABS Pro は、特に急ブレーキ時における急激な操舵力の変動を低減させ、思いがけない車両の立ち上がりを起こりにくくします。

## ABS 制御

技術的には、ABS Pro はABS 制御をその都度ごとの走行条件に合わせ、モーターサイクルのバンク角に適合させています。モーターサイクルのバンク角を算出するため、ロールレート信号、ヨーレート信号、横方向加速度信号が使用されます。バンク角が大きくなると共に、ブレーキ開始時のブレーキ圧の変化度の制限がますます厳しくなります。これにより、圧力上昇に時間がかかります。さらにABS 制御において均等に圧力変換が行われます。

## ライダーにとっての利点

ライダーにとってのABS Pro の利点は、コーナーにおいてもベストな減速を可能にする繊細な応答性、高い制動安定性および走行安定性です。

---

## ダイナミックトラクションコントロール(DTC)

### トラクションコントロールはどのように機能するのでしょうか？

トラクションコントロールは、フロントホイールとリヤホイールのホイール回転速度を比較します。速度の差から、リヤホイールのスリップおよび安定性レベルを算出します。スリップ限界値を超えると、エンジンマネジメントシステムがエンジントルクを調整します。

BMW Motorrad DTC は、ライダーおよび公道での走行のためのアシストシステムとして考案されています。特に物理的制限領域では、ライダーがDTC の制御性能に大きな影響を与えません(コーナーでの荷重移動、積載状態など)。このシステムは、オフロードレースやレーストラックの過酷な状況で生じるような、特別な要求を満たすために設計されたものではありません。このような場合は、BMW Motorrad DTC を OFF にできます。

**警告****リスクな走行**

DTC 搭載でも事故の危険性あり

- どのような走行スタイルを適切とするか、ライダーの責任が問われます。
- 安全のためのサポートを、リスクな走行により制限しないでください。

**特殊な状況**

車体の傾きが増すにつれ、物理的  
法則に従って、加速はますます強  
く制限されます。このため、非常  
にタイトなコーナーでは加速が  
低減される場合があります。

リヤホイールの回転(空転) やス  
リップを検知するため、DTC では  
特にフロントおよびリヤホイー  
ルの回転数が比較され、バンク角  
が考慮されます。

一定の時間以上、検出される値が  
正常でない場合には、バンク角用  
に代替値が使用されるか、DTC が  
OFF になります。この場合には、  
DTC の不具合が表示されます。エ  
ラーメッセージの表示には、自己  
診断が終了していることが前提  
となります。

次のような、通常とは異なる  
運転／走行状態においては、  
BMW Motorrad トラクションコン

トロールが自動的に OFF になる  
場合があります。

**特殊な運転／走行状態：**

- 長時間の後輪走行(ウィリー)。
- フロントブレーキをかけた際、  
その場で後輪が回転(空転)  
(バーンアウト)。
- 補助スタンドで立てたまま、  
ニュートラル位置またはギヤを  
入れた状態でウォームアップ。

**エンジンブレーキトルクレギュ  
レーター**

- 走行モード Pro<sup>OE</sup> 装備

**エンジンブレーキトルクレギュ  
レーターはどのように機能する  
のでしょうか？**

エンジンブレーキトルクレギュ  
レーターは、高いエンジンブレ  
ーキトルクによってリヤホイール  
で引き起こされる不安定な運転  
／走行状態を確実に回避する  
という役割があります。路面状態  
および走行特性によっては、高  
すぎるエンジンブレーキトルクが  
リヤホイールスリップの発生を  
著しく増大させ、走行安定性が損  
なわれることがあります。エン  
ジンブレーキトルクレギュレー  
ターは、走行モードに応じた目的  
のある安全なスリップを目指し、  
リヤホイールのスリップを制限  
します。

### リヤホイールでの過大なスリップの原因：

- 摩擦係数の低い路面での惰性走行(濡れた木の葉の上など)。
- シフトダウン時のリヤホイールホップ。
- スポーツ走行時の激しいブレーキング。

BMW Motorrad DTC トラクションコントロールと同様に、エンジンブレーキトルクレギュレーターはホイール回転数およびタイヤ半径から算出されたフロントおよびリヤのホイール回転速度を比較します。その速度差から、エンジンブレーキトルクレギュレーターはリヤホイールのスリップやそれに伴う安定性レベルについて割り出します。スリップが限界値を上回ったら、スロットルバタフライを少し開いてエンジントルクを増大させます。スリップが軽減され、モーターサイクルが安定します。

### エンジンブレーキトルクレギュレーターの作用

- 走行モードECO、RAIN およびROAD：最大限の安定性。

- 走行モードPro<sup>OE</sup> 装備
- 走行モードDYNAMIC：走行モードECO、RAIN、ROAD よりも少ない制御介入。

---

### アクティブクルーズコントロール(ACC)

- アクティブクルーズコントロール<sup>OE</sup> 装備

#### ACCとは何でしょう？

BMW Motorrad ACC は車間距離制御機能付きクルーズコントロールです。この機能により、ライダーはご希望の速度および前方走行車両とのご希望の車間距離を事前設定することができます。この速度は、前方を走行する交通利用者との間隔がライダーによって事前設定された間隔を下回らない限り、自動的に維持されます。これを下回ると、ご希望の車間距離が再び確立されるまで、速度が低減されます。ライダーは責任を持ち、いつでも自ら介入してACCを調整することができます。ACC機能には2種類の特性があります：COMFORT およびダイナミックです。これらが、制御中の加速および減速のプロセスに影響を及ぼします。

**ACC はどのように機能するのでしょうか？**

フロント部分にあるレーダーセンサーにより、前方を走行する対象物を検知します。同時にレーダーセンサーは、ヨーレートおよび車速から、モーターサイクルが次の約 100 m で動くであろう範囲(一種の軌道)を算出します。検知された対象物がその軌道内にある場合には、それに反応して速度を調整し、対象物に対してご希望の間隔が確保されるようにします。

### ACC の制御機能

ACC 制御は以下の 3 つの制御機能に分かれています：

- クルーズコントロール：ライダーによって設定された速度を調整します。
- アクティブクルーズコントロール：ライダーによって設定された速度を前方走行車両との間隔を考慮に入れながら調整します。
- コーナリング制御：コーナリング時には、速度を必要に応じて低減させ、快適なバンク角(例：20°)を目標に設定します。さらに、バンク角の増大に伴ってブレーキダイナミクスおよび加速ダイナミクスが制限されるので、突然のブレーキまたは加速の動きがライダーを驚かせることはありません。このコーナリ

ング制御は、対象物を見失ったり、選択された速度が速すぎる場合の予期せぬ加速などを防ぎます。コーナーでレーダーが前方走行車両を制限された状態で検知するような場合に、対象物が見失われることがあります。

### ACC の速度範囲

ACC 機能は以下の速度範囲で ON にすることができます：

- 30~160 km/h
- ACC が 160 km/h~250 km/h の速度で作動する場合には、最高速度 160 km/h が選択されます。
- スロットルグリップを回してスロットルを開くことによるオーバーステア

### ACC の限界

ACC は以下に記載されているようなシステム限界の影響下にあります：

- 検知される対象物：レーダーセンサーの対象物検知は前方を走行する車両(クルマ)に限定されています。
- レーダーの探知範囲：このレーダーの最大可視距離は約 120 m です。高速走行時および車線変更などの車両独特のダイナミックな動きがある場合には、対象物の検知が制約されることがあります。
- 隣の車線を乱したり、対象物を見失ったりする：落ち着きのな

い走行スタイルやカーブの多い道路状況、あるいは1本の走行車線内で左右に揺れて動くような走行の場合には、検知された車両を誤った走行車線に割り当ててしまうことがまれに起こります。そのような場合、間隔制御が誤った車両に対して行われ、予期せぬブレーキや加速に至ることがあります。しかし、車両の加速および減速に関するシステム側の限界により、走行特性は常にライダーが制御することができます。

#### -走行ダイナミクスの限界：

ACCにより制御されるモーターサイクルの加速または減速には限度があります。加速度または減速度の上昇は同様に制限されています。すなわち、突然ものすごい勢いで加速したり、減速したりすることはありません。この限界は、モーターサイクルのバンク角が大きくなるに従ってさらに制限されます。上り勾配が非常に厳しい場合や積載荷重が重い場合には、ACC稼働における最大加速に達しないことがあります。

-**環境の影響：**レーダーセンサーの可視距離は、環境の影響により低減されることがあります。強い雨、雪、濃い霧は、可視距離を部分的に著しく低減させます。

-**反射による障害：**トンネル走行や高いガードレールなどによる反射が対象物検知を困難にすることがあります。

#### ACCのパフォーマンスへの影響

ライダーは次のような対応を行うことにより、ACCのパフォーマンスをサポートすることができます：

- 穏やかな走行スタイル。
- できる限り、走行車線の中央で、前方走行車両の後ろを走行します。
- 追い越し時には、前方走行車両が対象物としての選択から外れるのをサポートするため、車線をはっきりと変更します。
- 対象物として選択するための時間をもたすため、できる限り早く前方走行車両の後ろに入り込みます。

---

#### 電子調整式サスペンション (D-ESA)

-Dynamic ESA<sup>OE</sup> 装備

#### 走行状態の調整

電子調整式サスペンションDynamic ESAはモーターサイクルを積載条件に自動的に適合させることができます。スプリング調整をAutoに設定しておけば、ライダーが積載調整を気にかける必要はなくなります。



BMW Motorrad はサスペンション設定Auto を推奨します。

発進時および走行中は、システムによりリアホイールのスプリングデフレクションのモニターならびにスプリング調整の修正が行われることによって、正しい走行状態に調整されます。ショックアブソーバーも同様に積載状態に合わせて自動的に調整されます。

Dynamic ESA は車高レベルセンサーを介してサスペンションの動きを検知し、それに反応してショックアブソーバーバルブを調整します。これにより、サスペンションは路面状況に適合するように調整されます。

Dynamic ESA は定期的にキャリブレーションを行い、システムの正常な作動を確保します。

## 調整方法

### ダンピングモード

- Road：快適なオンロード走行用のダンピング
- Dynamic：ダイナミックなオンロード走行用のダンピング

### 積載荷重設定

- Min：最小限のスプリング調整（着座時のサポートとしてのみ適合）
- Auto：ダンピングおよびスプリング調整の自動調整による走行

状態の補正(推奨サスペンション設定)

## 走行モード

### 選択

モーターサイクルを路面状態に合わせ、ご希望の走行体験に適したものにするため、走行モードを以下のものから選択することができます：

- ECO
- RAIN
- ROAD
- 走行モードPro<sup>OE</sup> 装備
- DYNAMIC

これらの走行モードそれぞれに、DTC、エンジブレーキトルクレギュレーターならびにスロットルレスポンス用に調整されている設定があります。

### -Dynamic ESA<sup>OE</sup> 装備

Dynamic ESA は選択された走行モードとは関係なく調整可能です。

すべての走行モードでDTCをOFFにすることができます。以下の説明は、常に走行ダイナミクス制御システムがONの場合に関するものです。

## トルクとスロットルレスポンス

- 走行モードECO：控えめなスロットルレスポンス、低減されているトルク。
- 走行モードRAIN：ソフトなスロットルレスポンス、最大限のトルク。
- 走行モードROAD：最適なスロットルレスポンス、最大限のトルク。
- 走行モードPro<sup>OE</sup> 装備
- 走行モードDYNAMIC：ダイレクトなスロットルレスポンス、最大限のトルク。

## トラクションコントロールDTC

- 走行モードRAIN：濡れた路面での最大限の安定性。乾いた路面では加速が低減されることがあります。
- 走行モードECO およびROAD：乾いた(ドライ) 路面での高い安定性。DTC の介入は走行モードRAIN の場合よりも遅くなります。リヤホイールの空転ができる限り回避されます。
- 走行モードECO、RAIN、ROAD では、フロントホイールの浮き上がりの防止が行われます。
- 走行モードDYNAMIC では、DTC の介入は走行モードECO およびROAD よりも遅く行われます。乾いた(ドライ) 路面での高いパフォーマンス。路面状態が悪い場合、最適な安定性は保証されません。

## 切替

走行モードは、イグニッションがON で車両が停止しているときに変更することができます。走行中の切替は、以下の条件が満たされていれば可能です：

- リアホイールにドライビングトルクがかかっている
- ブレーキシステム内でブレーキ圧が生成されていない。

走行中に切り替えるには、以下のステップを踏む必要があります：

- スロットルグリップを回し戻します。
- ブレーキレバーは操作しませんが、
- クルーズコントロールを作動解除します。

ご希望の走行モードをまず事前を選択します。該当するシステムが必要とされる状態になって初めて、切替が行われます。走行モードの切替が行われた後、ディスプレイの選択メニューが消えます。

## ECO モード

ShiftCam テクノロジーは最高水準の運動性能と最大限の効率性の橋渡しを行います。フルロードカムが燃焼室を最大限まで満たすために最大限のバルブリフトと高出力を用意する間、パーソナルロードカムが吸気バルブ

を明らかに少なめに、様々な度合  
いで開きます。負荷切替損失が  
反スロットリングにより少なく  
なり、摩擦が低減され、混合気が  
より強く攪拌されてより効率的  
な燃焼が可能となり、燃料消費が  
抑えられます。

ECOモードはECO表示およびエン  
ジン特性曲線(電子制御式スロッ  
トル調整)により、エンジンを最  
適な燃費のパーシャルロードカ  
ムの作動範囲において適切に稼  
働させ、それにより最大限の走行  
可能距離を達成できるように、  
ライダーをサポートします。

TFTディスプレイのECO表示の緑  
色バーのレベルにより、駆動シス  
テムがパーシャルロードカムの  
燃費が最適化されている範囲内  
で稼働しているのか、また切替し  
きい値までどのぐらいあるのか  
がわかります。ここでは、バー表  
示の長さは、フルロードカムへの  
切替ポイントまでの残りの負荷  
リザーブを示します。負荷要求  
が大きくなり、フルロードカムに  
切り替わると、色はグレーに変  
わります。選択されているギヤ、  
負荷要求ならびにエンジン回転  
数に応じて、ECO表示は変化し  
ます。灰色バーの場合で、パーシャ  
ルロードカムの作動範囲外でも、  
ECOモードは使用可能な最大限の  
トルクおよび出力を低減させる  
ことにより、効率的な走行スタイ

ルの観点においてメリットをも  
たらします。

 ECOモードでは加速力が低  
減されているので、重い荷  
物を積載している場合やタンデ  
ム走行の場合に厳しい追い越し  
をかける際には、走行モードを切  
り替えることをお勧めします。  
燃料消費はさらに、先々を見通  
して計画的に走行する方法に  
より、低減させることができま  
す(▶▶ 176)。

---

### ダイナミックブレーキコン ロール

-走行モードPro<sup>OE</sup> 装備

#### Dynamic Brake Controlの機能

Dynamic Brake Controlの機能は  
緊急ブレーキ時にライダーをサ  
ポートします。

#### 緊急ブレーキの検知

-フロントブレーキが瞬間的に力  
強く操作されると、緊急ブレー  
キとして検知されます。

#### 緊急ブレーキの際の挙動

-10 km/hを超える車速で走行し  
ているときに緊急ブレーキが  
行われると、ABS機能に加え  
てDynamic Brake Controlが作  
動します。  
-ブレーキ圧力勾配の大きい  
パーシャルブレーキの場合、  
Dynamic Brake Controlにより  
リヤホイールのインテグラルブ

レーキ圧が上昇します。制動距離は短くなり、制御しながらブレーキ動作を行うことができます。

### スロットルグリップの誤操作時の動作

- 緊急ブレーキ時にスロットルグリップが誤って操作された場合(グリップ位置 > 5%)、Dynamic Brake Control が「スロットル開」を無視することにより、本来のブレーキ効果を確保します。緊急ブレーキの効果が確保されます。
- Dynamic Brake Control の介入中にスロットルが閉じられると(スロットルグリップ位置 < 5%)、ABS ブレーキシステムによって要求されたエンジントルクが再び確立されます。
- 緊急ブレーキが終了してもスロットルグリップが操作されたままの場合、Dynamic Brake Control はエンジントルクを制御し、ライダーの要望に合うように戻します。

---

### ギヤシフトアシスト

- シフトアシストPro<sup>OE</sup> 装備

### ギヤシフトアシストPro

この車両には、元々レンシュポルト(レーシングスポーツ)において開発されたギヤシフトアシストProが装備されています。この装備はツーリング走行に合うように適合化されています。これにより、全負荷範囲および全回転域において、シフトアップ/シフトダウンをクラッチ操作およびスロットル操作なしで行うことができます。

### 利点


- 走行時における全シフト動作の70~80%をクラッチ操作なしで行うことができます。
- シフト待ち時間が短くなり、ライダーとパッセンジャー間の動きが少なくてすみます。
- 加速時にスロットルバタフライを閉じる必要がありません。
- 減速およびシフトダウン(スロットルバタフライは閉じた状態)の際には、ダブルクラッチにより回転数の調整を行います。
- 切替時間はクラッチ操作に伴うシフト動作と比べて短くなります。

## 174 技術情報

ご希望のシフトを認識させるには、ライダーは、シフトレバーを事前に操作されていない状態からアクムレーターのスプリングの抵抗を感じる「切替位置」に向かって操作します。この操作は通常、素早くご希望の方向に行い、シフト動作が終了するまで保持している必要があります。シフト動作中にシフト力をさらに高める必要はありません。ギヤシフトアシストProを使用してさらにギヤ切替を行えるようにするには、シフト動作後に、シフトレバーにかかる負荷を完全に解除する必要があります。ギヤシフトアシストProを使用時のシフト動作では、その都度、シフト動作前およびシフト動作中の負荷の状態(スロットルグリップ位置)を一定に保つ必要があります。シフト動作中にスロットルグリップ位置が変わると、機能の中断および／またはミスシフトを招くおそれがあります。クラッチ操作を伴うシフト動作では、ギヤシフトアシストProによるサポートは行われません。


### シフトダウン

-シフトダウンは、ターゲットギヤにおける最高回転数に達するまでサポートされます。これにより、過回転も避けられます。

 最高回転数
max 9000 min <sup>-1</sup>

### シフトアップ

- 現在の回転数が次に高いギアのそれぞれのしきい値よりも高い場合にのみ、シフトアップが可能です。
- それにより、アイドル回転数を下回らないようにします。

 アイドリング回転数
1050 min <sup>-1</sup> (エンジン作動温度時)

 しきい値
1 速
min 1350 min <sup>-1</sup>
2 速
min 1400 min <sup>-1</sup>
3 速
min 1450 min <sup>-1</sup>
4 速
min 1500 min <sup>-1</sup>
5 速
min 1550 min <sup>-1</sup>
6 速
min 1600 min <sup>-1</sup>

## 発進アシスト

### 発進アシストの機能

発進アシストHill Start Controlは、上り坂における制御不能な後退を、フルインテグラルABSブレーキシステムへの適切な介入によって防ぎます。ライダーがずっとブレーキレバーを操作し続ける必要はありません。Hill Start ControlをONにした時点でリヤブレーキシステム内で圧力が生成されるので、傾いた面でもモーターサイクルが後退することはありません。ブレーキシステムのブレーキ圧は傾斜に応じて異なります。

### ブレーキ圧のおよび発進動作への傾斜の影響

- 傾斜が小さい場所で停止する場合は、わずかなブレーキ圧のみかかります。発進時のブレーキ解除が素早く行われます。より緩やかな発進が可能です。ほとんどの場合、さらにスロットルを開く必要はありません。
- 傾斜が大きい場所で停止する場合は、大きなブレーキ圧がかかります。発進時のブレーキ解除にやや長がかかります。発進にはより大きなトルクが必要であり、スロットルをさらに開く必要があります。

### モーターサイクルが転倒またはスリップした場合の挙動

- Hill Start ControlがONの状態でもーターサイクルが転倒すると、ブレーキ圧が上昇します。
- リヤホイールがスリップすると、約1m後にブレーキが再び解除されます。それにより、リアホイールがロックした状態でのすべり落ちなどが防止されます。


### エンジン停止または時間超過時のブレーキの解除

イグニッションキルスイッチでエンジンを停止させた場合、サイドスタンドを立てた場合、または時間超過(10分)後はHill Start Controlはオフになります。インジケーター／警告灯および以下の反応により、Hill Start Controlの作動解除についてライダーに注意が促されます：

#### ブレーキ警告

- ブレーキが一旦解除され、直後に再びブレーキがかけられます。
- その際、瞬間的な強い動きが感じられます。
- フルインテグラルABSブレーキシステムは、約1~2 km/hの速度を調整します。
- ライダーはモーターサイクルに手動でブレーキをかける必要があります。

-2分後、またはブレーキ操作時に、クルーズコントロールは完全に作動解除されます。

 イグニッションオフ時には、ブレーキ警告で強く引かれることなく、即時に保持圧力は解放されます。

### SHIFTCAM

#### ShiftCam(シフトカム)の機能原理

当該モーターサイクルはBMW ShiftCam(シフトカム)テクノロジー - インテーク側可変バルブタイミングおよび可変バルブリフトのための技術 - を搭載しています。この技術の心臓部は一体型の吸気側スイッチカムシャフトで、このカムシャフトは操作するバルブごとにカム2個、すなわちパーシャルロードカム1個とフルロードカム1個を備えています。パーシャルロードカムは燃費の最適化および走行特性を考慮して開発されました。それに適合するバルブタイミングの他に、パーシャルロードカムは吸気バルブリフトの低減も行います。さらに、パーシャルロードカムの作動時に、左右の吸気バルブ用の吸気カムはストロークと角度位置の点で区別されます。これにより、左右の吸気バルブでタイミングをずらしたり、異なる開度にするのが可能に

なります。メリット：燃焼室に流れ込む燃料と空気の混合気がより強く攪拌され、効果的な燃焼が行われます。これにより全体的に燃料を最適に使用することができます。走行特性の向上を実感できます。フルロードカムは出力最適化のために設計されており、最大限の吸気バルブリフトを可能にします。バルブタイミングとバルブリフトを変化させるため、インテーク側カムシャフトは軸方向にずらされます。さらに電気機械式アクチュエーターのピンがインテーク側カムシャフトのシフトゲートにかみ合います。これが負荷および回転数によって異なる吸気バルブの操作を可能にし、妥協のない性能と低燃費のバランスを実現します。

#### アダプティブヘッドライト

-アダプティブヘッドライト<sup>OE</sup> 装備

#### アダプティブヘッドライトはどのように機能するのでしょうか？

ヘッドライト内に標準装備で取り付けられている防眩ユニットは、LEDによりロービームを発するリフレクター2個で構成されています。フロント/リヤサスペンションの車高センサーが、恒常的なヘッドライト光軸調整を可能にするためのデータを提

供します。このライトはピッチ補正により、直線走行時に走行や積載状態にかかわらず、常に最適な状態で設定されているエリアを照らします。アダプティブヘッドライトにより、防眩ユニットはさらにバンク角に応じて軸を介して回転し、車両のロール角を調整します。回転角は $70^{\circ}$  ( $\pm 35^{\circ}$ ) になります。

これにより、このロービームではピッチとバンク角の両方の補正が行われます。両方の動きが重なり合うことで、コーナーの奥まで届く照射が可能となります。その結果、コーナリング時の路面の照射が明らかに改善され、走行におけるアクティブセイフティが著しく向上します。

メンテナンス

10

---

一般的な情報	180
ツールキット	180
サービスツールキット	181
スプリングストラットカバー	181
フロントホイールスタンド	182
エンジンオイル	182
ブレーキシステム	184
クラッチ	189
クーラント	189
タイヤ	191
ホイールリム	193
ホイール	193
マフラー	200
ライトバルブ	202
ジャンプスタート	202
バッテリー	204
ヒューズ	208
診断コネクタ	210

## 一般的な情報

「メンテナンス」の章では、簡単に実施できる消耗部品の点検および交換作業について説明します。

## マイクロカプセルボルト

マイクロカプセルは化学的なねじ固定方法です。接着剤により、ボルトとナット、あるいはコンポーネント間の強固な接合を可能にします。そのため、マイクロカプセルボルトは1回限りの使用にのみ適しています。

取り外しの後には、内側のねじ山から接着剤を取り除く必要があります。取り付ける際には、必ず新しいマイクロカプセルボルトを使用してください。そのため、取り外す前には、ねじ山清掃用の適切なツールおよび交換用ボルトを持ち合わせていることを確認してください。不適切な作業が行われると、ボルトの固定機能が保証されなくなり、あなたに危険が及ぶおそれがあります。

## 追加情報

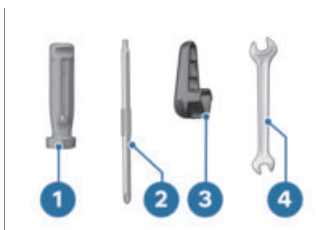
取り付ける際に専用の締め付けトルクがある場合には、その締め付けトルクも記載されています。必要なすべての締め付けトルクを記した一覧表が「仕様(諸元)」の章にあります。

さらに詳しいメンテナンスおよび修理作業に関する情報

は、ご使用の車両に対応するDVD版リペアマニュアルをご覧ください。リペアマニュアルはBMW Motorradディーラーで入手できます。

記述されている作業の実施にあたっては、スペシャルツールと確かな専門知識が必要です。疑問に思われることが生じた場合には、BMW Motorradディーラー(最適)または専門の整備工場にお問い合わせください。

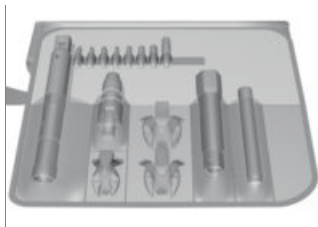
## ツールキット



- 1 ドライバーグリップ
- 2 リバーシブルブレードドライバースタンプ  
プラス溝 PH1 およびトルクス T25  
-トリム部品を脱着します。
- 3 オイルカバー用ツール  
-エンジンオイルを補充する (▶▶▶ 183)。  
-リヤシートを取り外す (▶▶▶ 133)。

- 3 リヤシートを取り付ける (▶▶▶ 134)。
- 4 オープンエンドレンチ  
口径 8/10  
バッテリーを取り外す (▶▶▶ 206)。

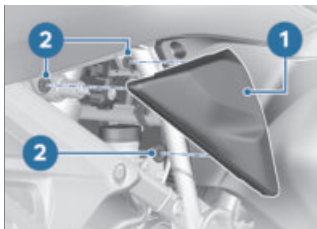
### サービスツールキット



さらに行われるサービス作業(ホイールの脱着など)のために、BMW Motorrad では、あなたのモーターサイクルに対応する適切なサービスツールキットをご用意しています。このツールキットはBMW Motorrad ディーラーでお求めいただけます。

### スプリングストラットカバー スプリングストラットカバーを 取り外す

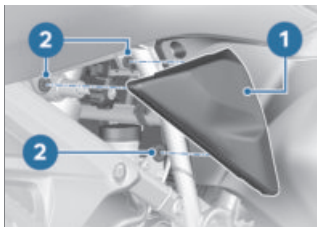
- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- スプリングストラットカバー 1 をグロメット 2 から外します。

### スプリングストラットカバーを 取り付ける

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- スプリングストラットカバー 1 をグロメット 2 に組み込みます。

## 182 メンテナンス

### フロントホイールスタンド

フロントホイールスタンドを取り付ける

#### 重要事項

追加のメイン(センター) スタンドまたは補助スタンドなしでのBMW Motorrad フロントホイールスタンドの使用

転倒によるコンポーネントの損傷

- モーターサイクルは、BMW Motorrad フロントホイールスタンドで持ち上げる前に、メイン(センター) スタンドまたは補助スタンドで立てます。
- モーターサイクルがしっかりと立っているか確認してください。
- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター) スタンドで立てます。



- 正しい取り付け方の説明は、フロントホイールスタンドの説明書に記載されています。
- BMW Motorrad はそれぞれのモーターサイクルに適した補助スタンドを提供しています。適した取付けスタンドを選択する際は、BMW Motorrad ディーラーがお手伝いさせていただきます。

### エンジンオイル

エンジンオイルレベルを点検する


#### 重要事項

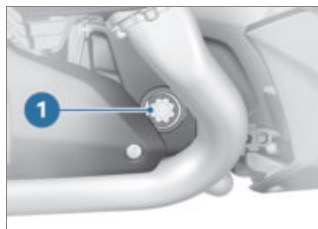
オイル充填についての誤った解釈。オイルレベルは温度に対応して変化するため(温度が高くなるとオイルレベルも高くなる)

エンジンの損傷

- オイルレベルの点検は、長距離走行後またはエンジン温時にのみ、行います。

- ファンが作動し始めるまで、エンジンをアイドリングさせます。
- 通常の作動温度のエンジンを停止させます。
- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
- オイルがオイルパンに集まるまで、5分間待ちます。

 環境保護のため  
にBMW Motorradは50 km以上走行した場合には時折エンジンオイルを点検するように推奨しています。

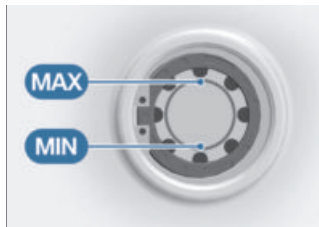



### 重要事項

**モーターサイクルの転倒**  
転倒によるコンポーネントの損傷

- モーターサイクルを、転倒しないようにしっかりと支えます。もう1人、サポートできる人がいると最善です。

- オイルレベルを表示 **1** で読み取ります。



 エンジンオイル規定レベル

**MIN** と **MAX** マークの間

オイルレベルが**MIN** マークを下回っている場合：

- エンジンオイルを補充する (▶▶▶ 183)。

オイルレベルが**MAX** マークを上回っている場合：

- BMW Motorrad ディーラーにオイルレベルの点検を依頼してください。

### エンジンオイルを補充する

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- オイル注入口周辺を清掃します。
- オイルカバー用ツール **1** をオイルフィルター開口部のキャップ **2** の上にセットし、反時計回りに取り外します。



## 重要事項

**エンジンオイルの使用量が少なすぎる、または多すぎる。**

エンジンの損傷

- エンジンオイルレベルが正しいか確認してください。
- エンジンオイルを規定レベルまで補充します。



エンジンオイル補充量

max 0.8 l (MIN とMAX 間の差)

- エンジンオイルレベルを点検する (▶▶▶ 182)。
- オイル注入口のキャップ **2** を取り付けます。

## ブレーキシステム

### ブレーキの作動を点検する

- ブレーキレバーを操作します。  
» はっきりと抵抗が感じられる必要があります。
  - ブレーキペダルを操作します。  
» はっきりと抵抗が感じられる必要があります。
- はっきりした抵抗が感じられない場合：



## 重要事項

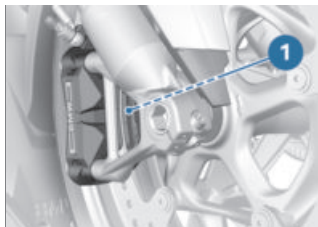
### ブレーキシステムにおける不適切な作業

ブレーキシステムの動作信頼性が危険にさらされる

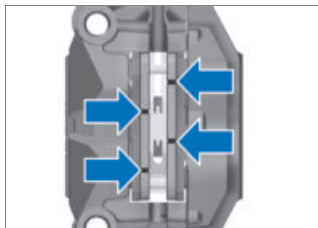
- ブレーキシステムに関するすべての作業は、専門スタッフに実行を依頼してください。
- BMW Motorrad ディーラーにブレーキシステムの点検を依頼してください。


### フロントブレーキパッド厚を点検する

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- 左右ブレーキパッド厚を目視点検します。目視点検方向：ホイールとフロントサスペンションの間を通して、ブレーキパッド **1** へ。



 フロントブレーキパッドの摩耗限度

1.0 mm (ライニングのみ(キャリアプレートなし)。摩耗インジケータ(溝)がはっきりと目視確認できなければなりません。)

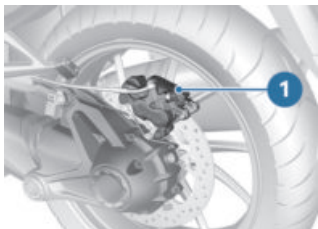
摩耗インジケータがはっきりと見えなくなっている場合：



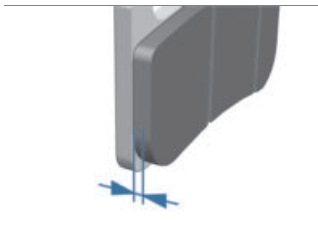
**警告**


**パッドの使用限度厚を下回る制動作用の低下、ブレーキの損傷**

- ブレーキシステムの動作信頼性を確実にするため、パッドの使用限度厚を下回らないようにしてください。
  - BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場にブレーキパッドの交換を依頼してください。
- リアブレーキパッド厚を点検する**
- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。



- ブレーキパッド厚を目視点検します。目視点検方向：後方からブレーキパッド **1** の内側。



 リヤブレーキパッドの摩  
耗限度

1.0 mm (ライニングのみ(キャ  
リアプレートなし。))

摩耗限度に達している場合：

## 警告

パッドの使用限度厚を下回る  
制動作用の低下、ブレーキの損  
傷

- ブレーキシステムの動作信頼性を確実にするため、パッドの使用限度厚を下回らないようにしてください。
- BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場にブレーキパッドの交換を依頼してください。

## フロントブレーキフルードレベルを点検する




**警告**

ブレーキフルードリザーバータンクのブレーキフルードが少なすぎる、または汚れているブレーキシステム内の空気、汚れ、または水によるブレーキ性能の著しい低下


- 直ちに走行を調整し、不具合を解消します。
  - ブレーキフルードレベルを定期的に点検します。
  - ブレーキフルードリザーバータンクのキャップを開く前に、キャップの汚れを取り除いてください。
  - ブレーキフルードは必ず密封容器からのもののみを使用してください。
- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
  - ハンドルを直進位置にします。



- フロントブレーキフルードリザーバータンクのブレーキフルードレベル **1** を読み取ります。

 ブレーキパッドが徐々に摩耗してゆくことによって、リザーバータンクのブレーキフルードレベルは下がってきます。



 フロントブレーキフルードレベル

ブレーキフルード、DOT4



フロントブレーキフルードレベル

ブレーキフルードレベルがMINマークを下回らないようにしてください。(ブレーキフルードリザーバータンクが水平になるように、車両をまっすぐに立てます)

ブレーキフルードレベルが規定値を下回った場合：

- BMW Motorradディーラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。

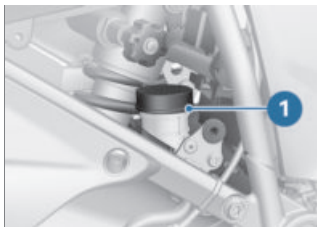
### リヤブレーキフルードレベルを点検する




警告

ブレーキフルードリザーバータンクのブレーキフルードが少なすぎる、または汚れている  
ブレーキシステム内の空気、汚れ、または水によるブレーキ性能の著しい低下


- 直ちに走行を調整し、不具合を解消します。
  - ブレーキフルードレベルを定期的に点検します。
  - ブレーキフルードリザーバータンクのキャップを開く前に、キャップの汚れを取り除いてください。
  - ブレーキフルードは必ず密封容器からのもののみを使用してください。
- 
- 平坦で、固くしっかりとした路面に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
  - スプリングストラットカバーを取り外す (▶▶ 181)。



- リアブレーキフルードリザーバータンクのブレーキフルードレベル **1** を読み取ります。

 ブレーキパッドが徐々に摩耗してゆくことによって、リザーバータンクのブレーキフルードレベルは下がってきます。



 リアブレーキフルードレベル

ブレーキフルード、DOT4

ブレーキフルードレベルが**MIN**マークを下回らないようにしてください。(ブレーキフルードリザーバータンクが水平になるように、車両をまっすぐに立てます)

ブレーキフルードレベルが規定値を下回った場合：

- BMW Motorrad ディーラー(最適) または専門の整備工場に、できるかぎり早く故障の修理を依頼してください。
- スプリングストラットカバーを取り付ける (▶▶▶ 181)。

## クラッチ

### クラッチの機能を点検する

- クラッチレバーを操作します。
- » はっきりと抵抗が感じられる必要があります。

抵抗がはっきりと感じられない場合：

- BMW Motorrad ディーラーにクラッチシステムの点検を依頼してください。

## クーラント

### クーラントレベルを点検する

- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。
- エンジンを冷まします。

## 190 メンテナンス



- リザーバー **1** のクーラントレベルを読み取ります。



クーラント規定レベル

リザーバータンクの**MIN**と**MAX**マークの間(エンジンが冷たい状態)

クーラントレベルが規定値を下回った場合：

- クーラントを補充する (⇒ 191)。

### クーラントを補充する



- ボルト **1** を取り外します。



- フロントサイドフェアリング **1** を外側へ引きます。  
» リテーニングピン **3** がグロメットから引き出されます。
- サイドフェアリング **1** を上方向へサイドセクション **4** から引いて取り外します。その際、突起部 **2** に注意してください。



- クーラントリザーバータンクのキャップ **1** を開き、クーラントを規定レベルまで補充します。
- クーラントレベルを点検する (▶▶▶ 189)。
- クーラントリザーバータンクのキャップを閉じます。



- サイドフェアリング **1** の突起部 **2** をサイドセクション **4** に組み込みます。

**i** ラバーノズルが正しく取り付けられており、取り付けの際に強引に外に押し出されないよう注意すること。

- サイドフェアリング **1** を内側へ回します。

» リテーニングピン **3** がグロメットに押し込まれます。



- ボルト **1** を取り付けます。

## タイヤ

### 承認タイヤ

すべてのタイヤサイズに関して、特定のタイヤ製品がBMW Motorradにより試験が行われ、走行安全性に優れていると位置付けられています。その他のタイヤに関しては、BMW Motorradではその適合性を評価できず、走行安全性を保證できません。

BMW Motorradは、BMW Motorradによって試験が行われたタイヤのみの使用を推奨します。

詳細についてはBMW Motorradディーラーにお問い合わせいただくか、下記ウェブサイトを参照してください：

[bmw-motorrad.com/service](http://bmw-motorrad.com/service)

## 192 メンテナンス

### タイヤ空気圧を点検する



**警告**

#### タイヤ充填圧が不適切

モーターサイクルの走行特性が悪化、タイヤ耐用年数の減少  
・タイヤ充填圧が正しいか確認してください。




**警告**

垂直に取り付けられているバルブコアが高速走行時に勝手に開く

タイヤ空気圧の突然の喪失  
・ラバーシール付きバルブキャップを使用し、しっかりと締め付けます。

- ・モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。
- ・タイヤ充填圧を、以下のデータを使用して点検します。

 タイヤ空気圧の調整を行う前に、温度補正および充填圧調整に関する情報を「技術情報」の章で確認し、遵守してください。



タイヤ空気圧(フロント)

2.5 bar (タイヤ冷間時)



タイヤ空気圧(リヤ)

2.9 bar (タイヤ冷間時)

タイヤ充填圧が不十分な場合：  
・タイヤ充填圧を調整します。

タイヤのトレッド溝の深さを点検する




**警告**

著しく摩耗したタイヤでの走行走行特性の悪化により、事故に至る危険

・必要に応じて、法的に規定されているトレッドの最小残溝量に達する前にタイヤを交換してください。

- ・平坦で、固くしっかりとした路面に、モーターサイクルを駐車します。
- ・タイヤのトレッド溝の深さを、メインのトレッド溝で、摩耗インジケーターを使用して点検します。

 摩耗インジケーターはタイヤごとにメインのトレッド溝に設けられています。タイヤのトレッド溝がインジケーターレベルにまで達している場合は、タイヤが完全に摩耗しています。インジケーターの位置は、タイヤの縁に TI、TWI などのアルファベットや矢印で示されています。

トレッドが最小残溝量に達している場合：

- 当該タイヤを交換します。

---

## ホイールリム

### ホイールリムを点検する

- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルを駐車します。
- ホイールリムに不良な部分がないか目視点検します。
- ホイールリムが損傷した場合は、BMW Motorrad ディーラーに点検を依頼し、必要に応じて交換してください。

---

## ホイール

### ホイールサイズがサスペンション制御システムに与える影響

フレーム制御システムではホイールサイズが重要な役割を果たします。特にホイールの直径および幅は、必要となるすべての計算のベースとしてコントロールユニットにメモリーされています。標準装備ホイール以外のホイールへの変更によりこのサイズが変わると、これらのシステムの制御性に重大な影響が及ぶおそれがあります。

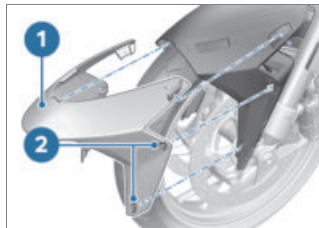
ホイール回転数検知に必要なセンサーリングも、取り付けられている制御システムに適合させる必要があります。交換はできません。ご使用のモーターサイクルに他のホイールを装着なさりたい

場合には、事前にBMW Motorrad ディーラーにご相談ください。コントロールユニットにメモリーされているデータを、新しいホイールサイズに適応させることができる場合もあります。

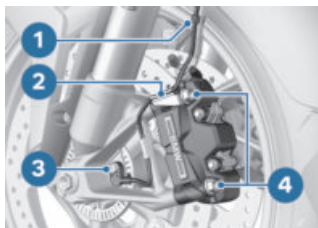
### フロントホイールを取り外す



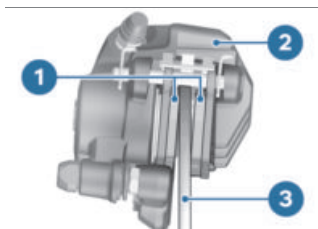
- 左右のボルト **1** を取り外します。



- フロントフェンダー **1** をフック **2** から外して取り外します。
- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター) スタンドで立てます。



- ホイール回転数センサー用ケーブルをクランプ **1** および **2** から外します。
- ボルト **3** を取り外し、ホイール回転数センサーをボアから取り外します。
- 左右ブレーキキャリパーの固定ボルト **4** を取り外します。



- ブレーキキャリパー **2** を回転させて、ブレーキパッド **1** をブレーキディスク **3** から少し離れるように押します。

## ⚠ 重要事項

**部品近辺での硬いかエッジが鋭い物の使用**  
コンポーネントの損傷

- コンポーネントに傷を付けないようにし、必要に応じて覆うか保護する。

- リム周辺をマスキングテープなどで保護し、ブレーキキャリパーを取り外す際に傷が付かないようにします。

## ⚠ 重要事項

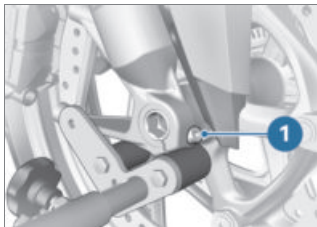
**ブレーキパッドが意図せず押し付け合わされる**  
ブレーキキャリパーの装着時またはブレーキパッドの押し付け合わせ時のコンポーネントの損傷

- ブレーキキャリパーが外れている(緩んでいる)状態で、ブレーキを操作しないでください。

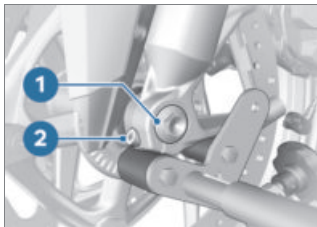
- ブレーキキャリパーを慎重に後方外側へブレーキディスクから引き出します。
- 平坦で、固くしっかりとした路面上に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
- フロントホイールが自由に回転できるようになるまで、モーター

サイクル前部を持ち上げます。  
モーターサイクルを持ち上げる  
ため、適切なフロントホイール  
スタンドを使用します。

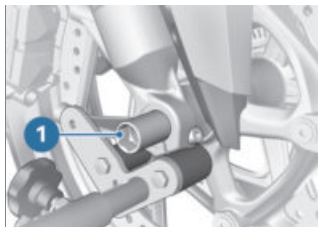
- フロントホイールスタンドを取り付ける (▶▶ 182)。



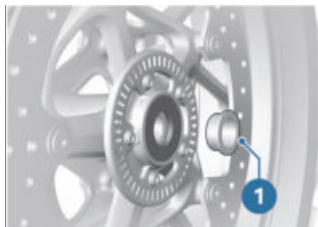
- 右アクスルクランプボルト **1** を外します。



- ボルト **1** を取り外します。
- 左アクスルクランプボルト **2** を外します。
- アクスルシャフトをわずかに内側に押し、アクスルシャフト右側から手が届きやすいようにします。



- フロントホイールを保持しながら、アクスルシャフト **1** を引き出します。
- フロントホイールを下に置き、フロントサスペンションから前方へ転がして取り出します。



- スパースリーブブッシュ **1** をホイールハブから取り出します。

## 196 メンテナンス

### フロントホイールを取り付ける

#### 警告

#### 当該シリーズに適合しないホイールの使用

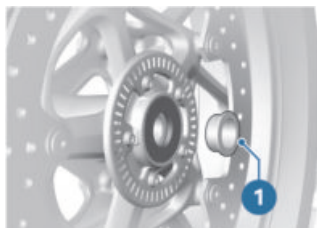
ABS およびDTC による制御介入時の機能障害

- この章のはじめにある、ホイールサイズがフレーム制御システムABS およびDTC に与える影響についての注意事項を確認し、遵守してください。

#### 重要事項

ボルト締め付け部を誤った締め付けトルクで締め付けるボルト締め付け部の損傷または緩み

- 締め付けトルクの点検は、必ずBMW Motorrad ディーラーに依頼してください。



- スペーサーブッシュ **1** の摺動面にグリースを塗布します。



潤滑剤

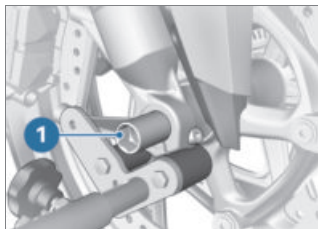
Optimoly TA

- スペーサーブッシュ **1** のカラーを外側にして、左側でホイールハブに差し込みます。

#### 重要事項

フロントホイールの取り付けが回転方向と逆事故の危険

- タイヤまたはリム上にある回転方向を示す矢印を確認し、遵守してください。
- フロントホイールをフロントサスペンションに転がし入れます。



- アクスルシャフト **1** にグリースを塗布します。



潤滑剤

Optimoly TA



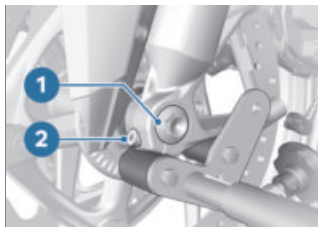
## 警告

### アクスルシャフトの不適切な取付け

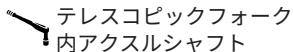
フロントホイールが外れる

- ブレーキキャリパーを取り付け、スプリングフォークのテンションを緩めた後、アクスルシャフトおよびアクスルランプを規定の締付けトルクで締め付けます。

- フロントホイールを持ち上げて、アクスルシャフト **1** を取り付けます。
- フロントホイールスタンドを外し、フロントフォークを数回、強く圧縮します。その際、ブレーキレバーを操作してはいけません。
- フロントホイールスタンドを取り付ける (▶▶ 182)。



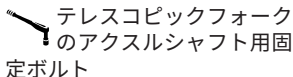
- ボルト **1** を規定の締付けトルクで締め付けて取り付けます。その際、アクスルシャフトを右側に保持します。



テレスコピックフォーク  
内アクスルシャフト

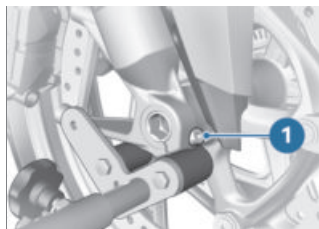
30 Nm

- 左アクスルランプボルト **2** を規定の締付けトルクで締め付けます。

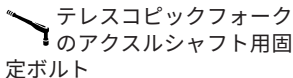


テレスコピックフォーク  
のアクスルシャフト用固定ボルト

19 Nm



- 右アクスルランプボルト **1** を締付けトルクで締め付けます。

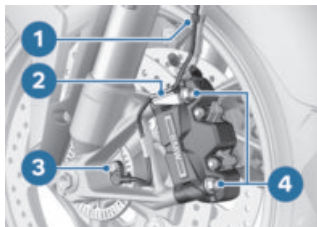


テレスコピックフォーク  
のアクスルシャフト用固定ボルト


19 Nm

- フロントホイールスタンドを取り外します。
- 左右ブレーキキャリパーをブレーキディスクに取り付けます。

## 198 メンテナンス



- 固定ボルト 4(左右) を締め付けトルクで締め付けて取り付けます。

 ラジアルブレーキキャリパーとテレスコピックフォーク

38 Nm


- ホイールリムに貼られているマスキングテープなどはがします。

### 警告

ブレーキパッドがブレーキディスクに密着していない  
ブレーキ作用の遅延によって  
事故を起こす危険あり。

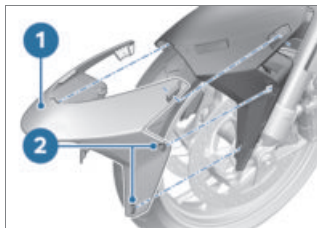
- 運転開始前には、ブレーキ作用が遅延なくかかることを点検すること。
- ブレーキパッドが密着するまで、ブレーキを何度か操作します。
- ホイール回転数センサー用ケーブルをクランプ 1 および 2 にはめます。

- ホイール回転数センサーをボアに組み込み、ボルト 3 を取り付けます。

 ホイール回転数センサーとフォーク

接合剤: マイクロカプセル加工済またはボルト固定剤(中強度) 使用

8 Nm



- フロントフェンダー 1 を組み込みます。フック 2 に注意してください。



- 左右のボルト 1 を取り付けます。

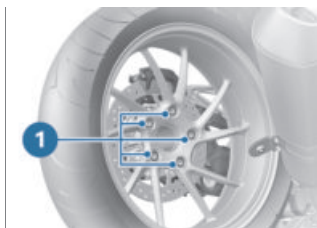


フロントフェンダー前側  
とフロントフェンダー後  
ろ側

1 Nm

### リヤホイールを取り外す

- 平坦で、固くしっかりとした路面に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
- ギヤを1速に入れます。
- マフラーを外側へ旋回するマフラーヨソトガワヘセンカイスル (▶▶ 200)。



- リアホイールのボルト **1** を取り外します。その際、ホイールを保持します。
- リヤホイールを後方へ転がして取り外します。

### リヤホイールを取り付ける



**警告**

#### 当該シリーズに適合しないホイールの使用

ABS およびDTC による制御介入時の機能障害

- この章のはじめにある、ホイールサイズがフレーム制御システムABS およびDTC に与える影響についての注意事項を確認し、遵守してください。



**重要事項**

#### ボルト締め付け部を誤った締め付けトルクで締め付ける

ボルト締め付け部の損傷または緩み

- 締め付けトルクの点検は、必ずBMW Motorrad デイラーに依頼してください。



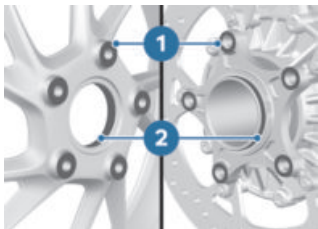
**重要事項**

#### リヤホイールの取付け方向が進行(回転)方向と逆

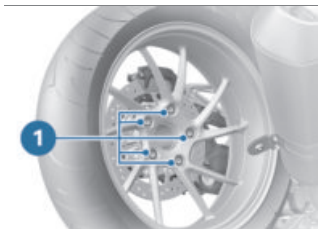
事故が起こる危険

- タイヤまたはリム上にある進行(回転)方向を示す矢印を確認し、遵守してください。

## 200 メンテナンス



- ホイールハブ **1** とホイールセンター部 **2** の当たり面を清掃します。
- リヤホイールをリヤホイールサポートの上に載せます。



- ホイールボルト **1** を規定の締め付けトルクで取り付けます。



リヤホイールとホイールフランジ

締め付け順序: 対角の順に締め付ける

60 Nm

- マフラーを取り付ける (▶▶ 201)。

### マフラー

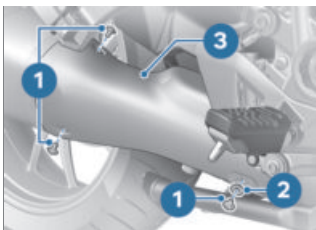
マフラーを外側へ旋回するマフラーマウントガワヘセンカイスル



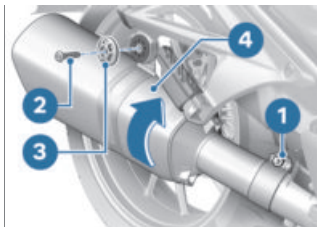
注意

高温のエキゾーストシステム  
火傷の危険

- 高温のエキゾーストシステムには触れないこと。
- 平坦で、固くしっかりとした路面の上に、モーターサイクルをメイン(センター)スタンドで立てます。
- マフラーを冷まします。



- ボルト **1** を取り外します。
- ボルトとワッシャー **2** を取り外します。
- マフラーカバー **3** を取り外します。



- ボルト 1 を緩めます。
- ボルト 2 とワッシャー 3 を取り外します。
- マフラー 4 を時計回りに外側へ回します。

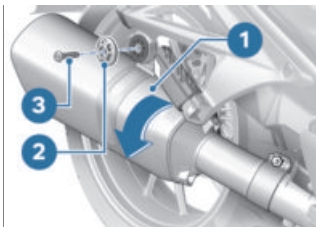
### マフラーを取り付ける



#### 重要事項

ボルト締め付け部を誤った締め付けトルクで締め付けるボルト締め付け部の損傷または緩み

- 締め付けトルクの点検は、必ずBMW Motorradディーラーに依頼してください。

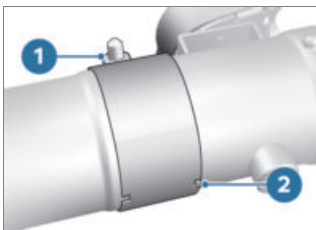


- マフラー 1 を反時計回りに回し、リアフットレストホルダーに密着させます。
- ボルト 2 およびボルト 3 を取り付けます。




マフラー - リアフレーム

19 Nm

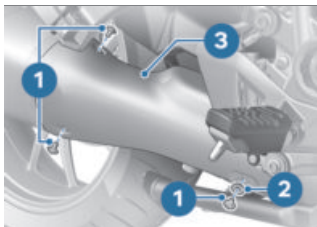


- 切り欠き部付きクランプ 1 をできる限り前方へスライドさせ、ラッチ 2 に位置合わせします。
- » ラッチがクランプの切り欠き部にかみ合います。
- クランプ 1 を締め付けます。


## 202 メンテナンス

 クランプとマフラーおよびエキゾーストマニホールド

22 Nm



- マフラーカバー **3** を取り付けます。
- ボルト **1** を取り付けます。
- ボルトとワッシャー **2** を取り付けます。

 カバーとマフラー

5 Nm

### ライトバルブ

#### LED バルブを交換する



車両バルブ機能停止による道路交通での車両の見過ごし  
安全に関わる危険

- 故障したライトバルブはできるかぎり早く交換してください。この件につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

当該モーターサイクルのすべてのライトバルブは LED バルブです。LED バルブはご利用のモーターサイクルより長寿命です。LED バルブの不具合については、BMW Motorrad ディーラー(最適)または専門の整備工場にお問い合わせください。

### ジャンプスタート



エンジン作動時に、イグニッションシステムの電圧を伝導する部品に接触

感電

- エンジン作動時は、イグニッションシステムの部品に決して触れないでください。

### ⚠ 重要事項

モーターサイクルでジャンプスタートを行う際の強すぎる電流  
車両電装系の損傷やケーブルの  
燃焼

- モーターサイクルのジャンプスタートは電源ソケットからではなく、必ずバッテリーターミナルから行ってください。

### ⚠ 重要事項

ジャンパーコードのターミナル  
クランプと車両間の接触  
ショートのおそれ

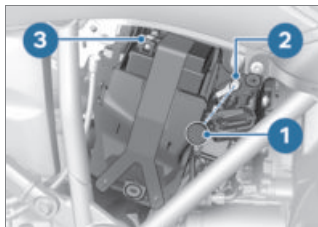
- ジャンパーコードは完全に絶縁されているターミナルクランプとともに使用してください。

### ⚠ 重要事項

ジャンプスタートを 12 V より  
高い電圧で行う  
車両電装系の損傷

- 供給側車両のバッテリー電圧が、12 Vであることを確認してください。
- モーターサイクルを、平坦で固くしっかりとした路面の上に駐車します。

- バッテリーカバーを取り外す (▶▶▶ 206)。
- ジャンプスタートを行う際、バッテリーを車両電装システムから切り離さないでください。




- 保護キャップ 1 を取り外します。
- ジャンパーコード(赤) を用いて、放電したバッテリーのバッテリープラスターミナル 2 を供給側バッテリーのプラス極に接続します。
- ジャンパーコード(黒) の一方の先端を供給側バッテリーのマイナスターミナルに接続します。その後、もう一方の先端を放電したバッテリーのマイナスターミナル 3 に接続します。
- ジャンプスタートを行っている間、供給側バッテリー車両のエンジンを作動させておきます。
- 放電したバッテリー側の車両のエンジンを、通常の方法で始動させます。正常に始動しなかった場合は、スターターと供給側バッテリーの保護のため、数分

## 204 メンテナンス

経ってから再始動させてください。

- 接続を外す前に、両車両のエンジンをそのまま数分間作動させておいてください。
- ジャンパーコードは、まずマイナスターミナルから外し、その後プラスターミナルから外します。

 エンジンを始動するために、スタートアシストスプレーや類似の補助剤は使用しないでください。

- 保護キャップを取り付けます。
- バッテリーカバーを取り付ける (▶▶ 208)。

### バッテリー

#### メンテナンスに関する注意

正しいメンテナンス、充電、保管は、バッテリーの寿命を延ばし、また、保証のための前提条件となります。

バッテリーの寿命を延ばすために、以下のことに注意してください：

- バッテリーの表面を、清潔で乾いた状態に保つ。
- バッテリーを開けない。
- バッテリーに水を補充しない。
- バッテリーの充電を行う場合は、必ず、次ページ以降の注意事項に従う。
- バッテリーを逆さまにしない。



#### 重要事項

車両エレクトロニクス(時計など)により、接続されているバッテリーが放電する  
過放電、それによる保証要件からの除外


- 4週間以上、走行しない場合：トリクルチャージャーをバッテリーに接続してください。



BMW Motorrad では、ご使用のモーターサイクルの電子機器専用トリクルチャージャーを開発しました。このチャージャーを使用すれば、車両を長期間使用しない場合でも、バッテリーを接続した状態で充電しておくことができます。詳しい情報につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問合せください。

#### 接続しているバッテリーを充電する


- 電源ソケットに接続されている機器を取り外します。


**重要事項**

車両に接続されているバッテリーをバッテリーターミナルで充電

車両電装系の損傷


- 充電前にバッテリーをバッテリーターミナルから接続を外してください。


**重要事項**

電源ソケットまたは補助コネクタから完全に放電したバッテリーを充電する

車両エレクトロニクスの損傷

- 完全に放電したバッテリー（バッテリー電圧 12 V 未満、イグニッションオン時に表示灯およびマルチファンクションディスプレイがオフのまま）を必ず**分離した**バッテリーのターミナルで充電します。



**重要事項**

電源ソケットに接続されている、不適切なバッテリーチャージャー


チャージャーおよび車両電装系の損傷

- 適切なBMW チャージャーを使用します。対応する適切なチャージャーはBMW Motorrad ディーラーで入手することができます。

- 接続しているバッテリーをコックピットの電源ソケット経由で充電します。

 バッテリーがフル充電されると、車両の電子機器が検知します。この場合、電源ソケットの回路は遮断されます。


- バッテリーチャージャーの取扱説明書を確認し、遵守してください。

 電源ソケットからバッテリーの充電ができない場合、使用されたチャージャーがモーターサイクルの電子機器に適合していない可能性があります。この場合は、車両から分離したバッテリーのターミナルから、直接バッテリーを充電してください。

## 206 メンテナンス

### 外したバッテリーを充電する

- 適切なチャージャーを使用して、バッテリーを充電します。
- バッテリーチャージャーの取扱説明書を確認し、遵守してください。
- 充電が終了したら、チャージャーのターミナルクランプをバッテリーターミナルから外します。

 長期間車両を使用しない場合は、バッテリーを定期的に充電する必要があります。その場合には、そのバッテリーの取扱い規定に従ってください。また、再使用する前に必ずバッテリーをフル充電してください。

### バッテリーを取り外す

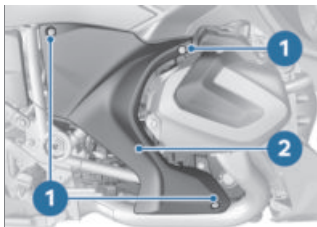


#### 重要事項

#### バッテリーの接続を不適切な方法で切る

ショートのおそれ

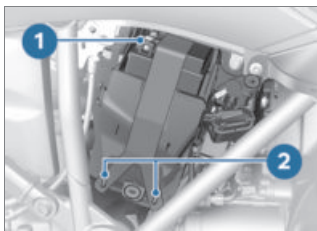
- 接続を切る手順を遵守してください。



- イグニッションを OFF にします。
- ボルト **1** を取り外します。
- バッテリーカバー **2** を取り外します。

-盗難防止装置 (DWA)<sup>OE</sup> 装備

- 必要に応じて、DWA を OFF にします。◁



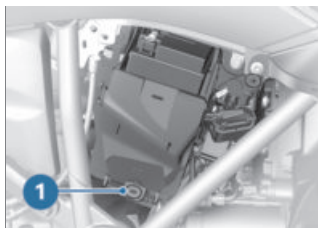
- バッテリーマイナス配線 **1** およびラバーバンド **2** を外します。
- バッテリーマイナス配線 **1** を接着テープを使用して絶縁します。

## バッテリーを取り付ける

### 重要事項

バッテリーの不適切な接続  
ショートのおそれ

- 取付け順序を守る。



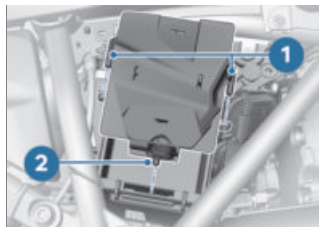
- ホールドプレートのポジション **1** を外側へ引いてから、上方へ取り外します。
- バッテリーを少し持ち上げて、プラスターミナルに手が届くようになるまで、ホルダーから外します。



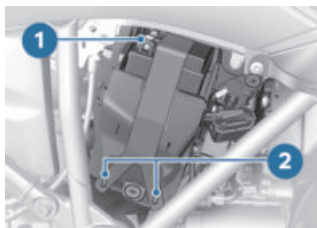
- バッテリープラス配線 **1** を取り付けます。
- バッテリーをホルダー内にスライドさせます。その際、バッテリープラス配線 **1** の取り回しに注意してください。



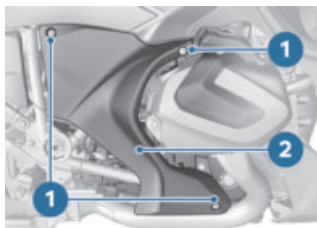
- バッテリープラス配線 **1** を外し、バッテリーを引き出します。
- » バッテリーは取り外された状態です。



- ホルダープレートをまずポジション **2** でバッテリーの下に押し込んでから、サポート **1** に組み込みます。



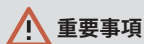
- バッテリーマイナス配線 **1** から接着テープをはがし取ります。
- バッテリーマイナス配線 **1** を取り付けます。
- バッテリーをラバーバンド **2** で固定します。



- バッテリーカバー **2** を組み込みます。
- ボルト **1** を取り付けます。
- 時計を調整する (▶▶▶ 103)。
- 日付を設定する (▶▶▶ 103)。

## ヒューズ

### ヒューズを交換する

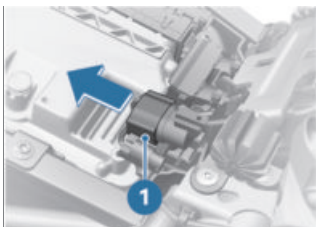


#### 重要事項

#### 故障しているヒューズのバイパス

ショートや火災の危険

- 故障しているヒューズは交換してください。
- 故障ヒューズは新品のヒューズと交換してください。



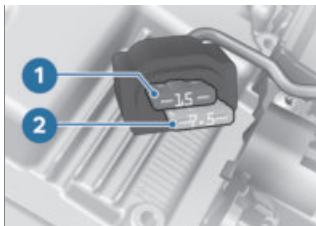
- イグニッションを OFF にします。
- フロントシートを取り外す (▶▶▶ 132)。
- ヒューズボックス **1** を取り外します。
- 不具合のあるヒューズをヒューズ割当てに従って交換します。



ヒューズが頻繁に故障する場合には、電装システムの点検を専門の整備工場またはBMW Motorrad ディーラーに依頼してください。

- ヒューズボックス 1 を組み込みます。
- フロントシートを取り付ける (▶▶ 132)。

### ヒューズ割当て



クランプ 1

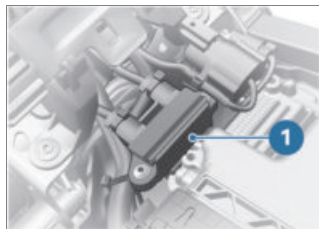
15 A (メーターパネル、盗難警報装置(DWA)、イグニッションスイッチ、診断コネクタ、トップケースライト)




クランプ 2

7.5 A (左コンビネーションスイッチ)

### オルタネーターレギュレーター用ヒューズ




- 1 50 A  
オルタネーターレギュレーター

 BMW Motorrad ディーラー (最適) または専門の整備工場に、ヒューズの交換を依頼してください。

### オーディオシステム用ヒューズ



- 1 15 A  
オーディオシステム用ヒューズ

 BMW Motorrad ディーラー (最適) または専門の整備工場に、ヒューズの交換を依頼してください。

### 診断コネクタ

#### 診断コネクタを外す



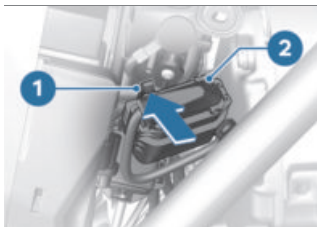
**注意**

#### オンボード診断用の診断コネクタを外す方法に誤り

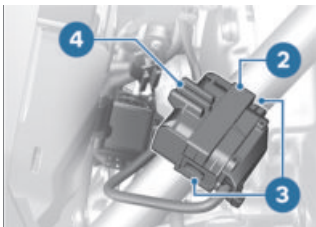
車両の機能障害

- 診断コネクタを外す場合は、必ずBMW Serviceの間に依頼するか、専門の整備工場またはその他の認定を受けた人物に依頼してください。
- 適切な教育を受けた人物に作業を依頼してください。
- 車両メーカーの規定を守ってください。

- バッテリーカバーを取り外す (▶▶▶ 206)。



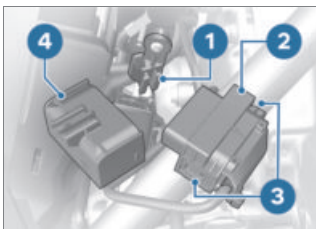
- フック 1 を押し、診断コネクタ 2 を上方へ引き出します。



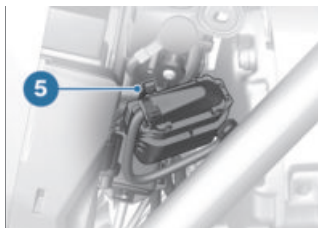
- ロック 3 の両側を押します。
- 診断コネクタ 2 をホルダー 4 から外します。
- » 診断/情報システム用インターフェースを診断コネクタ 2 に差し込むことができます。

#### 診断コネクタを取り付ける

- 診断/情報システム用インターフェースを取り外します。



- 診断コネクタ 2 をホルダー 4 に差し込みます。
- » 両側でロック 3 がかみ合います。
- ホルダー 4 をサポート 1 に差し込みます。



- フック **5** がしっかりとハマっているか、確認してください。
- バッテリーカバーを取り付ける (▶▶▶ 208)。

アクセサリー

11

---

一般的な情報	214
電源ソケット	214
トップケース	215
アクセサリ(0A)	218

### 一般的な情報



#### 注意

#### 他社製品の使用

##### 安全に関わる危険

- BMW Motorrad では、すべての他社製品について、BMW 車両において安全性の問題なく使用できるかどうか判定することはできません。国別仕様により公的な許可が与えられている場合にも、これは認められていません。それらのようなテスト／点検では、常にBMW 車両におけるすべての使用条件を考慮に入れるということはできず、そのため部分的に十分でないところがあります。
- 必ず、BMW が BMW 車両用に承認している部品およびアクセサリ製品のみご利用ください。

これらの部品およびアクセサリは、BMW により、その安全性、機能、適性に関する試験が行われたものです。それらの製品については、BMW が製造責任を保証いたします。承認されていない部品やアクセサリにつきましては、いかなる種類であれ、BMW は一切の責任を負いません。変更を加える場合にはすべてにおいて、必ず法規制に従ってください。

さい。各国の道路交通法を遵守してください。

BMW Motorrad デイラーは、皆様  
がBMW 純正部品、アクセサリ、  
その他の製品を選択されるにあ  
たり、専門的なアドバイスをいた  
します。

アクセサリに関する詳しい情  
報については、以下を参照して  
ください：

[bmw-motorrad.com/equipment](http://bmw-motorrad.com/equipment)

### 電源ソケット

#### 電装系機器の接続

—電源ソケットに接続されている  
機器は、イグニッション ON の状  
態でのみ、作動させることがで  
きます。


#### ケーブルの取り回し

- 電源ソケットから追加装備機器  
までのケーブルは、ライダーの  
邪魔にならないように取り回し  
てください。
- ケーブルの取回しによって、  
ステアリングアングルや走行特  
性が制限されてはなりません。
- ケーブルが挟み込まれないよう  
にします。

#### 自動停止

- 電源ソケットは、始動動作中に  
自動的に OFF になります。
- 車両電装システムの負荷解除  
のため、電源ソケットは、イグ  
ニッションを OFF にしてから—

定の時間が経つと OFF になります。電流消費の少ない補助機器は車両エレクトロニクスによって検知されない可能性があります。その場合、イグニッションを OFF にした後に少し経ってから電源ソケットが OFF になります。

 イグニッション OFF の後、自動的に電源ソケットを OFF にする

max 15 min

- バッテリー電圧が低すぎる場合、電源ソケットが OFF になり、車両のスタート特性を保持します。
- テクニカルデータに示されている最大荷重容量を超過している場合、電源ソケットは OFF になります。

## トップケース

- トップケース<sup>OA</sup> 装備

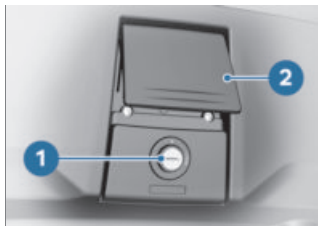
### トップケースを開く

- 集中ロックシステム<sup>OE</sup> 装備

- 必要に応じて集中ロックシステムを開きます。◁



- トップケースロックでキーを点の位置に回し、抜き取ります。




- ロックシリンダー **1** を押し下げます。
- » ロック解除レバー **2** が飛び出します。
- ロック解除レバー **2** を完全に引き上げ、トップケースリッドを開きます。

## 216 アクセサリー

### トップケースを閉じる



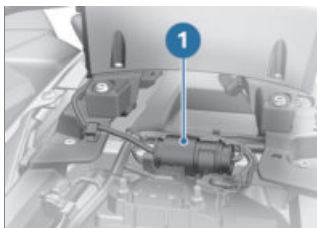
- ロック解除レバー 2 を完全に引き上げます。
- トップケースリッドを押したまま保持します。中身が挟まっていないか確認します。

 ロックがポジションLOCKにあるときに、トップケースが閉じることもあります。その場合には、キーがトップケース内にあることを確認する必要があります。

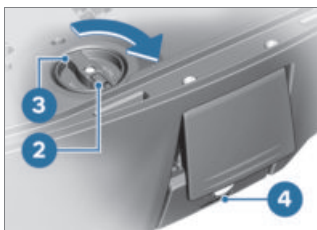
- ロック解除レバー 2 を、しっかりとかみ合うまで押し下げます。
- トップケースロックでキーをポジションLOCKに回し、抜き取ります。

### トップケースを取り外す

- フロントシートを取り外す (▶▶▶ 132)。
- リヤシートを取り外す (▶▶▶ 133)。



- コネクター 1 を外します。
- コネクターをトップケースから後方へ抜き取ります。
- トップケースを開きます。
- 必要に応じて、トップケースを空にし、フロアマットを取り外します。



- スライドロック 2 を外側へスライドさせて保持します。
- 回転ロック 3 を矢印の方向**RELEASE**に回します。
- ▶▶▶ ロック解除警告 4 が見えるようになります。
- トップケースを閉じます。



- トップケース後部を持ち上げ、ラゲッジラックから取り外します。
- リヤシートを取り付ける (▶▶▶ 134)。
- フロントシートを取り付ける (▶▶▶ 132)。

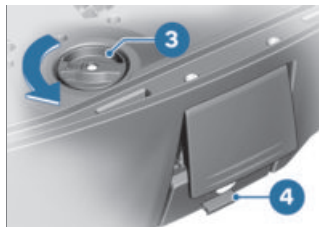
### トップケースを取り付ける

- フロントシートを取り外す (▶▶▶ 132)。
- リヤシートを取り外す (▶▶▶ 133)。
- 必要に応じて、トップケースを空にし、フロアマットを取り外します。

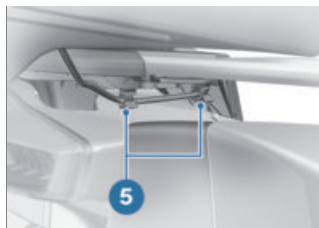


- トップケースをラゲッジラックに組み込みます。

- トップケースを開く (▶▶▶ 215)。

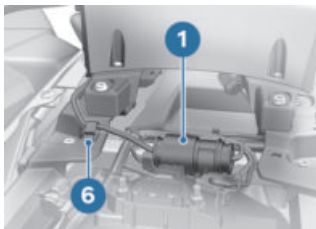


- 回転ロック **3** をストップ位置まで矢印の方向**LOCK** へ回します。その際、トップケースの後ろ側の縁部分を下方へ押し込みます。
- ▶▶▶ ロック解除警告 **4** は見えない状態になっています。ロック解除警告が見える状態のままの場合には、トップケースがロックされていません。
- トップケースがラゲッジラックに正しく取り付けられているか、確認してください。



- 接続ケーブルを固定部 **5** に固定し、前方へ取り回します。

## 218 アクセサリー




- ケーブルをポジション **6** に通し入れます。
- コネクター **1** を接続します。
- リヤシートを取り付ける (▶▶ 134)。
- フロントシートを取り付ける (▶▶ 132)。


### 最大積載荷重および最高速度

最大積載荷重および最高速度を確認し、遵守します。

ここに記載されている組み合わせについては、次の値が適用されます：

 トップケース積載で走行時の最高車速

max 180 km/h

 トップケースの積載荷重

max 5 kg

### アクセサリー(0A)

#### 使用可能なアクセサリー



BMW Motorrad ディーラーは、皆様がBMW 純正部品およびアクセサリー、ラゲッジシステムやウインドシールドなどのその他の製品を選択されるにあたり、専門的なアドバイスをいたします。

BMW Motorrad のすべてのアクセサリーを当社ホームページでご紹介しています：

[bmw-motorrad.com](http://bmw-motorrad.com)



お手入れ

12

---

ケア用品	222
洗車	222
損傷しやすい車両部品のお手入れ	223
ペイントのお手入れ	224
保護コーティング	225
長期保管	225
モーターサイクルの再使用	225

### ケア用品

BMW Motorrad は、ご使用になる洗剤やケア用品をBMW Motorrad ディーラーでお求めになることをお勧めします。BMW Care Products については、原料のテストや研究機関による製品テストおよび試用テストが行われており、お客様の車両に使用されている素材のケアと保護を最適に行います。

#### 重要事項

##### 不適切な洗剤およびケア用品の使用

車両部品の損傷

- ニトロ希釈液、コールドクリーナー、ガソリン、アルコールを含んだクリーナーなどを使用しないでください。

#### 重要事項

##### 強度の酸性またはアルカリ性の洗剤の使用について

車両部品の損傷

- 洗剤の包装に記載されている希釈濃度を確認し、遵守してください。
- 決して強度の酸性またはアルカリ性の洗剤を使用しないでください。

### 洗車

BMW Motorrad は、ペイントに付着している昆虫や硬化した汚れなどを、洗車の前に BMW 専用クリーナーで柔らかくして洗い流しておくことをお勧めします。

しみができるのを避けるため、強い直射日光にさらされた直後や日向での洗車は行わないでください。

フォークストラットは定期的に清掃し、汚れを取り除いてください。

特に冬季の間は、洗車をより頻繁に行ってください。

路面に散布された塩を除去するため、走行後は、直ちにモーターサイクルを冷水で洗車します。

#### 警告

車両を水洗いしたり、水たまりの中を通過したり、雨の日に走行した後の、水分の付着したブレーキディスクおよびブレーキパッド

ブレーキの効きの低下、事故を起こす危険

- ブレーキディスクおよびブレーキパッドが乾いた状態でブレーキがかけられるようになるまでは、早めにブレーキングしてください。

**重要事項****温水による塩の作用の増大  
腐食**

- 散布された塩を除去するには、必ず冷水を使用してください。

**重要事項****高圧クリーナーやスチーム  
ジェット機器の高い水圧による  
損傷**

ラベル、シーリング、油圧式ブレーキシステム、電装系およびシートの腐食、ショートまたは損傷

- 高圧ジェットやスチームクリーナーは慎重に使用してください。

**損傷しやすい車両部品のお手入れ****プラスチック****重要事項****不適切な洗剤の使用**

プラスチック表面の損傷

- アルコールや溶剤、研磨剤を含んだクリーナーは使用しないでください。
- 虫取りスポンジや表面の硬いスポンジは使用しないでください。

**トリム部品**

カバー部分を水とBMW Motorrad クリーナーで清掃します。

**プラスチック製ウインドシールド  
およびカバーレンズ**

汚れや昆虫を、柔らかいスポンジと水を大量に使用して除去してください。



硬化した汚れや昆虫などの付着は、湿らせた布などをかぶせて柔らかくしてください。



水とスポンジのみを使用し  
た洗浄。



化学洗剤は使用しないで  
ください。

**クローム**

クローム部品を十分な水とBMW Motorrad ケア製品シリーズのモーターサイクルクリーナーで丁寧に清掃します。これは特に融雪塩の影響を受けている場合に該当します。さらに処置を施す場合には、BMW Motorrad メタルポリッシュを使用してください。

## 224 お手入れ

### ラジエター

ラジエターは、定期的に清掃してください。冷却が不十分のために起こるエンジンのオーバーヒートを避けるためです。園芸用ホースなどを使い、低い水圧で清掃してください。

#### 重要事項

##### ラジエタープレートを折り曲げる

ラジエタープレートの損傷

- ・清掃の際に、ラジエタープレートを折り曲げないように注意してください。

### ラバー

ラバー部品の清掃には、水またはBMW ラバークリーナーを使用してください。

#### 重要事項

##### ラバーシールのお手入れにシリコンスプレーを使用

ラバーシールの損傷

- ・シリコンスプレーやシリコンを含んだケア製品を使用しないでください。

### レーダーセンサー

—アクティブクルーズコントロール<sup>OE</sup> 装備



レーダーセンサー 1 を、ガラス用クリーナーで湿したウエスを使用して清掃します。

### ペイントのお手入れ

定期的に洗車を行うことにより、塗装部分に長期間にわたって影響を与え、ペイントを損傷する原因となる物質を除去することができます。特に、大気汚染が激しい地域や、樹脂や花粉などが付着するような地域を走行した場合などに効果的です。

特に侵食性の高い物質は、直ちに除去してください。ペイントの損傷や変色を引き起こすおそれがあります。侵食性の高い物質には、こぼれたフェューエルやオイル、グリース、ブレーキ液、鳥のふんなどがあります。これには、BMW Motorrad クリーナーと、続けて防錆処理のため

にBMW Motorrad 光沢ポリッシュの使用をお勧めします。ペイントの表面仕上げに付着している汚れは、洗車後に特に見えやすくなります。このような汚れは、クリーニング用ベンジンまたはアルコールを清潔な布や綿球などに含ませて、直ちに除去してください。BMW Motorrad は、タール系の汚れには、BMW タールリムーバーの使用をお勧めします。その後、その箇所のペイントを保護コーティングなどで保護します。

---

### 保護コーティング


ペイントから水が垂れなくなったら、防錆処理する必要があります。

BMW Motorrad は、ペイント保護コーティングのため、BMW Motorrad 光沢ポリッシュおよびカルナバワックス、合成ワックスを含むコーティング剤を使用することをお勧めします。

---

### 長期保管

- モーターサイクルを満タンにします。

 ガソリン添加剤はフューエルインジェクションシステムおよび燃焼エリアを洗浄する効果があります。低品質の燃料を給油した場合、または、長期間使用しなかった場合には、ガソリン添加剤を使用する必要があります。

ます。詳しい情報につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

- 洗車します。
- バッテリーを取り外す (▶▶▶ 206)。
- ブレーキレバー、クラッチレバー、メイン(センター)スタンド/サイドスタンドのピボット部に、適切な潤滑剤を塗布します。
- むきだしの部品やクローム加工部品に非酸性のグリース(ワセリン)を塗布して保護します。
- モーターサイクルを、両ホイールに負荷がかからない状態にして、乾燥した場所に保管します。

---

### モーターサイクルの再使用

- 表面に塗布されている保護用コーティングを取り除きます。
- 洗車します。
- バッテリーを取り付ける (▶▶▶ 207)。
- チェックリストを確認し、遵守します (▶▶▶ 143)。

テクニカルデータ

13

---

トラブルシューティング	228
ねじ止め部	231
燃料	233
エンジンオイル	233
エンジン	234
クラッチ	234
ギヤボックス	235
リヤホイールドライブ	235
フレーム	235
サスペンション	236
ブレーキ	237
ホイールとタイヤ	237
電装系	238
盗難警報装置	239
寸法	240
重量	240
性能	241
ラジオ	241
スピーカー(車両により異なる)	241

## 228    テクニカルデータ

### トラブルシューティング

エンジンが始動しない。

原因	修理
サイドスタンドが出ていて、ギヤが入っている	サイドスタンドを格納します。
ギヤが入っていて、クラッチを切っていない	ギヤをニュートラルに入れるか、クラッチを切ります。
燃料が入っていない	給油手順 (▶▶▶ 152)。
バッテリーが空になっている	接続しているバッテリーを充電する (▶▶▶ 204)。
スターターに対する過熱保護が作動した。スターターを稼働させる時間は制限されています。	スターターが使用できるようになるまで約1分間冷却します。

Bluetooth 接続が確立されません。

原因	修理
ペアリングに必要なステップが踏まれませんでした。	コミュニケーションシステムの Operating instructions で、ペアリングに必要なステップに関する情報を入手してください。
ペアリングを行ってもコミュニケーションシステムが自動的に接続されません。	ヘルメットのコミュニケーションシステムを OFF にして、1～2分後に再度接続してください。
ヘルメットに保存されている Bluetooth 機器の数が多すぎます。	ヘルメットのすべてのペアリング登録を削除してください (コミュニケーションシステムの Operating instructions を参照)。
Bluetooth 対応機器を装備した他の車両が付近にあります。	複数の車両との同時ペアリングは避けてください。

Bluetooth 接続が阻害されています。

原因	修理
携帯端末機器との Bluetooth 接続が遮断されます。	省電力モードを OFF にしてください。
ヘルメットとの Bluetooth 接続が遮断されます。	ヘルメットのコミュニケーションシステムを OFF にして、1～2分後に再度接続してください。
Bluetooth 接続が切れている。	TFT ディスプレイの温度が高すぎます。Bluetooth が OFF になっています。TFT ディスプレイの明るさが減光されます。TFT ディスプレイに直射日光が当たらないようにしてください。コンポーネントが十分に冷めた状態になるまで、走行を続行しないでください。
ヘルメットの音量を調整することができません。	ヘルメットのコミュニケーションシステムを OFF にして、1～2分後に再度接続してください。
ヘルメット内の音量が低すぎる。	メディアおよび通話用の音量をモバイル端末で最大まで調整します。

TFT ディスプレイの不具合。

原因	修理
TFT ディスプレイの明るさが減光される。	TFT ディスプレイの温度が高すぎます。TFT ディスプレイの明るさが減光されます。TFT ディスプレイに直射日光が当たらないようにしてください。コンポーネントが十分に冷めた状態になるまで、走行を続行しないでください。

## 230 テクニカルデータ

電話帳が TFT ディスプレイに表示されません。

原因	修理
電話帳が車両にまだ転送されていません。	モバイル端末機器でのペアリングの際に、電話データの伝送 (116) を確認します。
すべての連絡先が表示されるわけではない。	TFT ディスプレイに保存可能な電話帳登録数は限られています。電話帳登録数をモバイル端末で減らします。

アクティブ目的地ガイドが TFT ディスプレイに表示されません。

原因	修理
BMW Motorrad Connected アプリからナビゲーションが伝送されませんでした。	接続されている携帯端末機器で、走行開始前に BMW Motorrad Connected App を呼び出してください。
目的地ガイドをスタートさせることができません。	携帯端末機器のデータ接続を確認して、携帯端末機器のマップデータを点検してください。

プレイリストが TFT ディスプレイに表示されない。

原因	修理
モバイル端末でプレイリスト内にあるタイトル(トラック) 数が多すぎる。	モバイル端末でプレイリストにあるタイトル(トラック) 数を減らします。

## ねじ止め部

フロントホイール	数値	有効
ラジアルブレーキキャリパーとテレスコピックフォーク		
M10 x 65	38 Nm	
ロアーフォークブリッジとアウターチューブ		
M8 x 35	締付け順序: 切換え中にボルトを6回締め付ける	
	19 Nm	
ホイール回転数センサーとフォーク		
M6 x 16 マイクロカプセル加工済またはボルト固定剤(中強度)使用	8 Nm	
テレスコピックフォーク内アクスルシャフト		
M12 x 20	30 Nm	
<b>リヤホイール</b>	<b>数値</b>	<b>有効</b>
リヤホイールとホイールフランジ		
M10 x 1.25 x 40	締付け順序: 対角の順に締め付ける	
	60 Nm	

## 232    テクニカルデータ

エキゾーストシステム	数値	有効
マフラー - リアフレーム		
M8 x 35	19 Nm	
クランプとマフラーおよびエキゾーストマニホルド		
	22 Nm	
ミラーアーム	数値	有効
ミラーとホルダー		
M6 x 50	8 Nm	

## 燃料

推奨フューエルグレード	無鉛プレミアムガソリン(スーパー) (エタノール 15 %以下、E15) 95 ROZ/RON 90 AKI
燃料品質の選択肢	無鉛レギュラー(出力および燃費に制限あり) (最大 15 % エタノール、E10/E15) 91 ROZ/RON 87 AKI
フューエル容量	約 25 l
フューエルリザーブ容量	約 4 l
燃費	4.8 l/100 km、WMTC に準拠
CO2 排出	110 g/km、WMTC による
排ガス基準	EU 5

## エンジンオイル

エンジンオイル容量	max 4 l、フィルター交換時
規格	SAE 5W-40、API SL / JASO MA2、添加剤(例えばモリブデンベースのもの) は許可されていません。コーティングされているエンジン部品が損傷するためです、BMW Motorrad では、BMW Motorrad ADVANTEC Ultimate オイルを推奨しています。
エンジンオイル補充量	max 0.8 l、MIN とMAX 間の差

BMW recommends **ADVANTEC**  
ORIGINAL BMW ENGINE OIL

## 234 テクニカルデータ

### エンジン

エンジン番号位置	クランクハウジング下部右側、 スターター下部
エンジン型式	A74B12M
エンジン型式	空冷式/液冷式2気筒4ストローク ボクサーエンジン：平歯車 駆動ダブルオーバーヘッドカム シャフト、バランスシャフト、 可変インテークカムシャフトコ ントロールBMW ShiftCam 付き
排気量	1254 cm <sup>3</sup>
シリンダーボア	102.5 mm
ピストンストローク	76 mm
圧縮比	12.5:1
最高出力	100 kW、エンジン回転数： 7750 min <sup>-1</sup>
最大トルク	143 Nm、エンジン回転数： 6250 min <sup>-1</sup>
最高回転数	max 9000 min <sup>-1</sup>
アイドリング回転数	1050 min <sup>-1</sup> 、エンジン作動温度時

### クラッチ

クラッチの仕様	マルチプレート湿式クラッチ、ア ンチホッピング
---------	----------------------------

## ギヤボックス

ギヤボックスの仕様	ヘリカルギヤ付き常時噛み合い式6速トランスミッション
ギヤ比	1.000 (60:60 丁)、一次減速比 1.650 (33:20 丁)、ギヤボックスインプットギヤ比 2.438 (39:16 丁)、1速 1.714 (36:21 丁)、2速 1.296 (35:27 丁)、3速 1.059 (36:34 丁)、4速 0.943 (33:35 丁)、5速 0.848 (28:33 丁)、6速 1.061 (35:33 丁)、トランスミッションアウトプットギヤ比

## リヤホイールドライブ

駆動方式	ベベルギヤ付きシャフトドライブ
リヤホイールドライブのギヤレシオ	2.75 (33/12 ノッチ)
-その他のレシオ <sup>OE</sup> あり	2.82 (31/11 ノッチ)
ファイナルドライブオイル	SAE 70W-80 / Hypoid Axle G3

## フレーム

フレーム型式	スチールチューブフレームとドライブユニット、スチールパイプリアフレーム
型式プレートの位置	左フロントフレームとステアリングヘッド
車両識別番号の位置	ステアリングヘッド下の右フロントフレーム

## 236 テクニカルデータ

### サスペンション

#### フロントホイール

フロントサスペンション型式	BMW テレレバー、アッパーフォークブリッジはアンチダイブ機能付き、コントロールアームをエンジンおよびテレスコピックフォークに設置、センタースプリングストラットをコントロールアームおよびフレームで支持
フロントホイールサスペンションの構造	コイルスプリング付きセントラルスプリングストラット
-Dynamic ESA <sup>OE</sup> 装備	コイルスプリングおよびリザーバー付きセントラルスプリングストラット、電気調整式ブルおよびプレッシャステージショックアブソーバー
スプリングトラベル(フロント)	120 mm、ホイールで

#### リヤホイール

リヤサスペンション型式	鋳造アルミニウム製片持ち式スイングアームとBMW Motorrad Paralever
リヤサスペンション構造	コイルスプリング付きセントラルスプリングストラット、調整式リバウンドダンピングおよびスプリングプリロード
-Dynamic ESA <sup>OE</sup> 装備	コイルスプリングおよびリザーバー付きセントラルスプリングストラット、電気調整式ブルおよびプレッシャステージショックアブソーバー、電気調整式スプリングプリロード
スプリングトラベル(リヤホイール)	136 mm、ホイールで

## ブレーキ

フロントホイール	
フロントブレーキ型式	4ピストンラジアルブレーキキャリパーを搭載した油圧式ダブルディスクブレーキ。ブレーキディスクはフローティングマウント式
フロントブレーキパッドの材質	焼結合金
フロントブレーキディスク厚	4.5 mm、新品時の状態 4 mm、摩耗限度
ブレーキ操作の遊び (フロントブレーキ)	1.6...2.1 mm、ピストンのところで

リヤホイール	
リヤブレーキ型式	2ピストンフローティングキャリパーを装備した油圧式ディスクブレーキ。ブレーキディスクはリジッドマウント
リヤブレーキパッドの材質	焼結合金
リヤブレーキディスク厚	5 mm、新品時の状態 min 4.5 mm、摩耗限度
ブレーキペダルのブローバイクリアランス	1...1.5 mm、フレームとブレーキペダルの間

## ホイールとタイヤ

推奨されるタイヤの組み合わせ	最新の認可タイヤの概要については、BMW Motorrad デイラーまたはインターネット <a href="http://bmw-motorrad.com">bmw-motorrad.com</a> で見るすることができます。
タイヤ速度カテゴリ (フロント / リヤ)	W、最低限度: 270 km/h

## 238 テクニカルデータ

<b>フロントホイール</b>	
フロントホイールの仕様	アルミニウムキャストホイール
フロントホイールリムサイズ	3.50" x 17"
タイヤサイズ(フロント)	120/70 - ZR17
タイヤ荷重指数(フロント)	min 58
許容軸荷重(フロント)	max 210 kg
フロントホイールのアンバランスの許容値	max 5 g
<b>リヤホイール</b>	
リヤホイールの仕様	アルミニウムキャストホイール
リヤホイールリムサイズ	5.50" x 17"
タイヤサイズ(リヤ)	180/55 - ZR17
タイヤ荷重指数(リヤ)	min 73
許容軸荷重(リヤ)	max 330 kg
リヤホイールのアンバランスの許容値	max 5 g
<b>タイヤ充填圧</b>	
タイヤ空気圧(フロント)	2.5 bar、タイヤ冷間時
タイヤ空気圧(リヤ)	2.9 bar、タイヤ冷間時

### 電装系

電源ソケットの定格電気負荷	max 12 A、すべての電源ソケット(合計)
クランプ1	15 A、メーターパネル、盗難警報装置(DWA)、イグニッションスイッチ、診断コネクタ、トップケースライト
クランプ2	7.5 A、左コンビネーションスイッチ
クランプ3	15 A、オーディオシステム
メインヒューズ	50 A、電圧レギュレーター

**バッテリー**

バッテリー型式	AGM (Absorbent Glass Mat : グラスマット吸収式)
バッテリー電圧	12 V
バッテリー容量	16 Ah

**スパークプラグ**

スパークプラグのメーカーおよび名称	NGK LMAR8AI-10
-------------------	----------------

**ライトバルブ**

ハイビーム用バルブ	LED
ロービームのバルブ	LED
ポジションライト／パーキングライトバルブ	LED
テールライト／ブレーキライトバルブ	LED
ウインカー用バルブ	LED

**盗難警報装置**

再使用時に ON になるまでの時間	約 15 s
アラーム継続時間	約 28 s
バッテリータイプ (Keyless Ride 無線キー)	CR 1632
バッテリータイプ (集中ロックシステムのリモートコントロール用)	CR 2032

## 240    テクニカルデータ

### 寸法

全長	2215 mm、スプラッシュガードを含む
全高	1415...1575 mm、ウインドシールドを含む、DIN 空車時
-ハイウインドシールド <sup>OE</sup> 装備	1440...1609 mm、ウインドシールドを含む、DIN 空車時
-スポーツウインドシールド <sup>OE</sup> 装備	1354...1485 mm、ウインドシールドを含む、DIN 空車時
全幅	990 mm、ケースを含む
	990 mm、ミラー含む
フロントシート高さ	805...825 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時
-ライダーシート (ロー) <sup>OE</sup> 装備	760...780 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時
-ライダーシート (ハイ) <sup>OE</sup> 装備	830...850 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時
ライダーステップアーチレングス	1810...1850 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時
-ライダーシート (ロー) <sup>OE</sup> 装備	1740...1780 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時
-ライダーシート (ハイ) <sup>OE</sup> 装備	1875...1915 mm、ライダー非乗車時、DIN 空車時

### 重量

空車重量	279 kg、DIN 空車時、走行可能状態、燃料満載時の 90 %、オプション非装備
許容総重量	505 kg
最大積載荷重	226 kg
ケースごとの積載荷重	max 10 kg

トップケースの積載荷重	max 5 kg
-------------	----------

## 性能

最高速度	>200 km/h
ケース積載で走行時の最高車速	max 180 km/h
トップケース積載で走行時の最高車速	max 180 km/h

## ラジオ

周波数帯	FM、国により異なる、場合によりAM および DAB+
------	-----------------------------

### 受信可能周波数

FM	76.0...95.0 MHz
AM	522...1611 kHz

## スピーカー(車両により異なる)

インピーダンス	4 $\Omega$
出力性能	15 W、RMS、スピーカーユニットごと
周波数範囲	2.402...2.480 kHz

サービス

14

---

リサイクル	244
BMW MOTORRAD サービス	245
BMW MOTORRAD サービス履歴	246
BMW MOTORRAD モビリティサービス	246
メンテナンス作業	246
BMW サービス	246
メンテナンススケジュール	248
メンテナンスの確認	249
サービスの確認	263

### リサイクル

#### 二輪車を廃棄する場合は？

最寄りの「廃棄二輪車取扱店」のBMW Motorradディーラーにご相談ください。

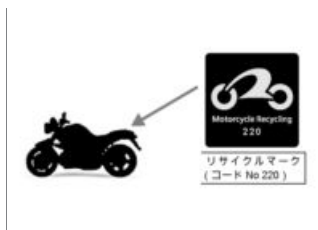
廃棄二輪車取扱店とは(社)全国軽自動車協会連合会の登録販売店で、広域廃棄物処理指定業指定店として登録されている廃棄二輪車取扱店です。廃棄二輪車を適正処理するための窓口であり、店頭に「廃棄二輪車取扱店の証」が表示されています。

化に必要なリサイクル料金はいただきません。

ただし、運搬および収集費用は含まれておりませんので、お客様から廃棄二輪車取扱店、および指定引取所迄の運搬および収集費用はお客様負担となります。

尚、運搬および収集費用は、依頼する廃棄二輪車取扱店にお問い合わせください。

また、お客様の都合で二輪車リサイクルシステムを活用されない場合に於いても、リサイクル料金は返還いたしません。



#### 廃棄二輪車取扱店の証

#### リサイクル料金と二輪車リサイクルマーク

リサイクル料金は廃棄二輪車を適正な処理を行い、再資源化する費用です。

リサイクルマーク(3 cm × 3 cm)が車体(シートの下)に貼付されているBMW Motorradは、リサイクル費用がメーカー希望小売価格に含まれておりますので、再資源

シート下のフレーム等に貼付しています

#### 二輪車リサイクルマークの取扱い

二輪車を廃棄する際は、二輪車リサイクルマークが必要となります。

リサイクルマークは車体から剥がさないでください。尚、紛失、破損による再発行、部品販売の取扱いはございません。

リサイクルマークの剥がれ等により、リサイクルマーク付車両か否か不明の場合は、(財)自動車リサイクル促進センターのホームページおよび二輪車リサイクルコールセンターでご確認ください。

### 廃棄二輪車に関するお問い合わせ

廃棄二輪車に関するお問い合わせは、最寄りの「廃棄二輪車取扱店」のBMW Motorrad ディーラーまたは下記の二輪車コールセンターまでお問合せください。

### (財)自動車リサイクル促進センター内

- 二輪車リサイクルコールセンター
- 電話番号 03-3598-8075
- 受付時間 9時30分～17時00分  
(土日祝日、年末年始等を除く)
- インターネット：  
[www.jarc.or.jp](http://www.jarc.or.jp)

### BMW MOTORRAD サービス

BMW Motorrad は広範囲にわたるディーラーネットワークにより、世界 100 か国以上で、お客様およびご使用のモーターサイクルのためのサービスを提供しています。BMW Motorrad ディーラーは、ご使用のBMW モーターサイクルにおいて、あらゆるメンテナンスおよび修理作業を確実に行うた

めの技術情報および技術的ノウハウを備えています。

最寄りのBMW Motorrad ディーラーは下記のインターネットサイトでご確認いただけます：

[bmw-motorrad.com](http://bmw-motorrad.com)



警告

### 不適切に行われたメンテナンスや修理作業

損傷による事故の危険

- BMW Motorrad では、モーターサイクルに関する作業はBMW Motorrad ディーラーに依頼することをお勧めします。

ご使用のBMW モーターサイクルが常に最適な状態に保たれているようにするため、BMW Motorrad は、規定のメンテナンスインターバルを遵守することをお勧めします。

実施されるメンテナンスおよび修理作業については、本書の「サービス」の章でご確認ください。保証期間が満了した後で修理や点検を依頼される場合にも、それまで定期的に整備されていたことが必要条件になります。

## 246 サービス

BMW サービスの内容につきましては、BMW Motorrad ディーラーにおたずねください。

---

### BMW MOTORRAD サービス履歴

#### 記入項目

実施したメンテナンス作業が整備手帳に記入されます。整備手帳の記入項目は、定期メンテナンスの証明になります。

車両の電子サービス履歴が更新されると、サービスに関するデータがドイツ・ミュンヘンにあるBMW AG 本部 IT システムに保存されます。

サービス履歴に記入されたデータは、車両所有者変更後、新しい所有者も見ることができます。BMW Motorrad ディーラーや専門の整備工場もサービス履歴に記載されているデータを見ることができます。

#### 異議申し立て

車両所有者は、車両を所有する間BMW Motorrad ディーラーまたは専門の整備工場に対して、サービス履歴への記入およびそれに関わる車両データの保存および自動車メーカーへのデータ転送に関して異議を申し立てることができます。この場合、車両のサービス履歴の記入が行われなくなります。

---

### BMW MOTORRAD モビリティサービス

BMW Motorrad の新車は、万が一のトラブル発生時にはBMW Motorrad エマージェンシーサービスによる各種のサービスを受けることができます(モバイルサービス、現場で対応可能な範囲での応急処置、車両の回送など)。

モビリティサービスの詳細につきましては、BMW Motorrad ディーラーにお問い合わせください。

---

### メンテナンス作業

#### BMW 納車前点検(PDI)

BMW 納車前点検(PDI) は、車両をお客様にお渡しする前に、BMW Motorrad ディーラーによって実施されます。

#### BMW 初回点検

500 km～ 1200 km の間に必ずBMW 初回点検を行ってください。

---

### BMW サービス

BMW サービスは1年に1度実施されます。サービス項目は車両使用年数および走行した距離に応じて異なります。BMW Motorrad ディーラーがお客様にサービスの実施を確認し、次回のサービス時期を登録します。

1年間にかかなりの距離を走行する車両に関しては、場合によっては登録されている時期以前に

サービスを実施する必要があります。その場合には、適合する最大限の走行距離が一般整備記録に追加で記入されます。次回のサービス時期の前にこの走行距離に達した場合には、予定を早めてサービスを実施する必要があります。

マルチファンクションディスプレイのサービス表示により、登録日の約1か月前または登録距離の約1000 km前に、次のサービスの時期が近づいていることが示されます。

サービスに関する詳しい情報については、以下をご覧ください：

**[bmw-motorrad.com/service](http://bmw-motorrad.com/service)**

車両に必要なサービス範囲は、下記のメンテナンススケジュールで確認できます：

## 248 サービス

### メンテナンススケジュール

	500-1200 km 300 - 750 mls	10 000 km 6 000 mls	20 000 km 12 000 mls	30 000 km 18 000 mls	40 000 km 24 000 mls	50 000 km 30 000 mls	60 000 km 36 000 mls	70 000 km 42 000 mls	80 000 km 48 000 mls	90 000 km 54 000 mls	100 000 km 60 000 mls	12 months	24 months
1	X												
2												X	
3		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X <sup>a</sup>	
4			X		X		X		X		X		X <sup>b</sup>
5			X		X		X		X		X		
6			X		X		X		X		X		
7			X		X		X		X		X		
8												X <sup>c</sup>	X <sup>c</sup>

1 BMW 慣らし運転(オイル交換を含む)

2 BMW 標準サービス範囲

3 エンジンオイルを交換する(フィルター交換時)

4 ベベルギヤのオイル交換(リヤ)

5 バルブクリアランスを点検する

6 すべてのスパークプラグを交換する

7 エアクリーナーエレメントを交換する

8 システム全体のブレーキフルードを交換する

a 1年に1回または10000 km ごと(どちらか先に該当した方)

b 2年ごと、または20000 km ごと(どちらか先に該当した方)

c 初回は1年後、その後は2年ごと

---

## メンテナンスの確認

### BMW Service 標準範囲

以下は、BMW Service 標準範囲の活動が記載されています。車両に該当するサービス範囲は、実際には異なる場合があります。

- BMW Motorrad 故障診断装置で車両テストを実施する
- 油圧式クラッチシステムの目視点検
- ブレーキライン、ブレーキホース、接続部の目視点検
- ブレーキパッドとフロントブレーキディスクの摩耗点検
- フロントブレーキフルードレベルを点検する
- リヤブレーキパッドおよびブレーキディスクの摩耗を点検する
- リヤブレーキフルードレベルを点検する
- クーラントレベルを点検する
- サイドスタンドがスムーズに動くか点検する
- メイン(センター) スタンドがスムーズに動くか点検する
- タイヤ空気圧およびトレッドの溝の深さを点検する
- 照明および信号装置を点検する
- エンジン始動抑止機能の機能点検
- 最終点検および走行安全性の点検
- BMW Motorrad 故障診断装置を使用して、サービス時期および残余走行距離を設定する
- バッテリー充電状態を点検する
- 車載書類に記載されているBMW サービスについて確認する

## 250 サービス

### BMW 納車前点検

実施済み

日付\_\_\_\_\_

押印、署名

### BMW 初回点検

実施済み

日付\_\_\_\_\_

距離 km\_\_\_\_\_

### 次回サービス

最長期間

日付\_\_\_\_\_

または最短

距離 km\_\_\_\_\_

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

**次回サービス**

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

**実施済みの作業**

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

## 252 サービス

### BMW サービス

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

### 次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

### 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

## 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

## 254 サービス

### BMW サービス

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

### 次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

### 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

## 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

## 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

## 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

## 260 サービス

### BMW サービス

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

### 次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

### 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

**BMW サービス**

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

## 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名

## 262 サービス

### BMW サービス

実施済み

日付 \_\_\_\_\_

距離 km \_\_\_\_\_

### 次回サービス

最長期限

日付 \_\_\_\_\_

または最短

距離 km \_\_\_\_\_

### 実施済みの作業

BMW サービス

はい なし

エンジンオイルおよびフィルターの交換

リヤベベルギヤ内のオイル交換

バルブクリアランスの点検

全スパークプラグ交換

エアクリーナーエレメント交換

ブレーキシステム全体のブレーキフルード交換

注意

押印、署名







EWSに関する認証	267
リモートコントロール用認証	269
キーレスエントリーに関する認証	273
RDCに関する適合宣言	277
RDCに関する認証	283
TFTに関する認証	284
DWAに関する適合宣言	287
ACCに関する認証	292

## FCC Approval


### Ring aerial in the ignition switch



To verify the authorization of the ignition key, the electronic immobilizer exchanges information with the ignition key via the ring aerial.

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

 Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. ◀

## Approbation de la FCC

### Antenne annulaire présente dans le commutateur d'allumage



Pour vérifier l'autorisation de la clé de contact, le système d'immobilisation électronique échange des informations avec la clé de contact via l'antenne annulaire.

Le présent dispositif est conforme à la partie 15 des règles de la FCC. Son utilisation est soumise aux deux conditions suivantes :

- (1) Le dispositif ne doit pas produire d'interférences nuisibles, et
- (2) le dispositif doit pouvoir accepter toutes les interférences extérieures, y compris celles qui pourraient provoquer une activation inopportune.



Toute modification qui n'aurait qui n'aurait pas été approuvée expressément par l'organisme responsable de l'homologation peut annuler l'autorisation accordée à l'utilisateur pour utiliser le dispositif. ◀

# Certifications

## Remote Control for central locking system



### Česky

Meta System S.p.A. tímto prohlašuje, že tento PF240009 je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

### Dansk

Undertegnede Meta System S.p.A. erklærer herved, at følgende udstyr PF240009 overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

### Deutsch

Hiermit erklärt Meta System S.p.A., dass sich das Gerät PF240009 in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.

### Eesti

Käesolevaga kinnitab Meta System S.p.A. seadme PF240009 vastavust direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

### English

Hereby, Meta System S.p.A., declares that this PF240009 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

### Español

Por medio de la presente Meta System S.p.A. declara que el PF240009 cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

### Ελληνική

ΜΕ ΣΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ Meta System S.p.A. ΔΗΛΩΝΕΙ ΟΣΤΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 1999/5/ΕΚ.

## **Français**

Par la présente Meta System S.p.A. déclare que l'appareil PF240009 est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

## **Italiano**

Con la presente Meta System S.p.A. dichiara che questo PF240009 è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

## **Latviski**

Ar šo Meta System S.p.A. deklarē, ka PF240009 atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

## **Lietuvių**

Šiuo Meta System S.p.A. deklaruoja, kad šis PF240009 atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

## **Nederlands**

Hierbij verklaart Meta System S.p.A. dat het toestel PF240009 in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

## **Malti**

Hawnhekk, Meta System S.p.A., jiddikjara li dan PF240009 jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 1999/5/EC.

## **Magyar**

Alulírott, Meta System S.p.A. nyilatkozom, hogy a PF240009 megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.

## **Polski**

Niniejszym Meta System S.p.A. oświadcza, że PF240009 jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

## **Português**

Meta System S.p.A. declara que este PF240009 está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

## **Slovensko**

Meta System S.p.A. izjavlja, da je ta PF240009 v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES.

## **Slovensky**

Meta System S.p.A. týmto vyhlasuje, že PF240009 spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

## **Suomi**

Meta System S.p.A. vakuuttaa täten että PF240009 tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

## **Svenska**

Härmed intygar Meta System S.p.A. att denna PF240009 står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

## **Íslenska**

Hér með lýsir Meta System S.p.A. yfir því að PF240009 er í samræmi við grunnkröfur og aðrar kröfur, sem gerðar eru í tilskipun 1999/5/EC.

## **Norsk**

Meta System S.p.A. erklærer herved at utstyret PF240009 er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

## **USA, Canada**

Product name: TX BMW

MR FCC ID: P3O98400

IC:4429A - TXBMWMR

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

# Declaration Of Conformity

R&TTE Declaration Of Conformity (DoC)

CE 0470

We: **Meta System S.p.A.**

with the address: Via Majakovskij 10 b/c/  
d/e 42124 Reggio  
Emilia -Italy

## Declare

Under own responsibility that the product:

**TX BMW MR**

To which this declaration relates is in conformity with the essential requirements and other relevant requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC).

This product is in conformity with the following standards:

Health & Safety (art.3.1)  
EMC (art.3.2) Spectrum  
Human exposure

EN 60950-1  
ETSI EN 301 489-1/-3  
ETSI EN 300 220 - 2  
EN 62311

According to Directive 1999/5/

CE Reggio Emilia , 14/07/2010

Technical  
Director Lasagni  
Cesare



## Certifications

### BMW Keyless Ride ID Device



#### USA, Canada:

Product name: BMW Keyless Ride ID  
Device FCC ID: YGOHUF5750  
IC: 4008C-HUF5750



Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

#### Canada:

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**USA:**

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**Argentina:**

**CNC** COMISIÓN NACIONAL  
DE COMUNICACIONES

H-17115

# Declaration Of Conformity

We declare under our responsibility that the product

## **BMW Keyless Ride ID Device (Model: HUF5750)**

complies with the appropriate essential requirements of the article 3 of the R&TIE and the other relevant provisions, when used for its intended purpose. Applied Standards:

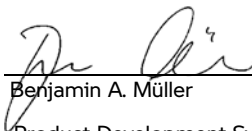
1. Health and safety requirements contained in article 3 (1) a)
  - EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011; Information technology equipment-Safety
2. Protection requirements with respect to electromagnetic compatibility article 3 (1) b)
  - EN 301 489-1 (V1 .9.2, 09/2011 ), Electromagnetic compatibility and radio spectrum matters (ERM); Electromagnetic compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 1: Common technical requirements
  - EN 301 489-3 (V1.4.1, 08/2002) Electromagnetic compatibility and radio spectrum matters (ERM); Electromagnetic compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 3: Specific conditions for short range devices (SRD) operating on frequencies between 9 kHz and 40 GHz
3. Means of the efficient use of the radio frequency spectrum article 3 (2)
  - EN 300 220-1 & -2 (V2.4.1, 05/2012), electromagnetic compatibility and radio spectrum matters (ERM); Short range devices (SRD); Radio equipment to be used in the 25 MHz to 1000 MHz frequency range with power levels ranging up to 500 mW; Part 1: Technical characteristics and test methods. Part 2: Harmonized EN covering essential requirements under article 3.2 of the R&TIE directive

The product is labeled with the CE marking:

CE

Velbert, October 15<sup>th</sup>, 2013

---



Benjamin A. Müller

Product Development Systems  
Car Access and Immobilization -  
Electronics Huf Hülsbeck & Fürst  
GmbH & Co. KG  
Steeger Straße 17, D-42551  
Velbert

# Declaration of Conformity

## Radio equipment tyre pressure control (RDC)

Simplified EU Declaration of Conformity acc. Radio Equipment Directive 2014/53/EU after 12.06.2016 and during transition period



## Technical information

Frequency Band: 433.895 -

433.945 MHz

Output Power: <10 mW e.r.p.

## Manufacturer and Address

Manufacturer: Schrader Electronics Ltd.

Address: Technology Park, Antrim,  
N. Ireland BT41 1QS,  
United Kingdom

## Austria

Hiermit erklärt Schrader Electronics Ltd., dass der Funkanlagentyp BC5A4 der Richtlinie

2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## Belgium

Le soussigné, Schrader Electronics Ltd., déclare que l'équipement radioélectrique du type BC5A4 est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Cyprus**

Με την παρούσα ο/η Schrader Electronics Ltd., δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός BC5A4 πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ.

Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Czech Republic**

Tímto Schrader Electronics Ltd. prohlašuje, že typ rádiového zařízení BC5A4 je v souladu se směrnicí 2014/53/EU.

Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Germany**

Hiermit erklärt Schrader Electronics Ltd., dass der Funkanlagentyp BC5A4 der Richtlinie

2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Denmark**

Hermed erklærer Schrader Electronics Ltd., at radioudstyrstypen BC5A4 er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Estonia**

Käesolevaga deklareerib Schrader Electronics Ltd., et käesolev raadioseadme tüüp BC5A4 vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Spain**

Por la presente, Schrader Electronics Ltd. declara que el tipo de equipo radioeléctrico BC5A4 es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Finland**

Schrader Electronics Ltd.  
vakuuttaa, että radiolaitetyyppi  
BC5A4 on direktiivin 2014/53/EU  
mukainen.

EU-  
vaatimustenmukaisuusvakuutukse  
n täysimittainen teksti on saatavilla  
seuraavassa internetosoitteessa:  
[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **France**

Le soussigné, Schrader  
Electronics Ltd., déclare que  
l'équipement radioélectrique du  
type BC5A4 est conforme à la  
directive 2014/53/UE.  
Le texte complet de la déclaration  
UE de conformité est disponible à  
l'adresse internet suivante:  
[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **United Kingdom**

Hereby, Schrader Electronics Ltd.  
declares that the radio equipment  
type BC5A4 is in compliance with  
Directive 2014/53/EU.  
The full text of the EU declaration  
of conformity is available at the  
following internet address: [http://  
www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Greece**

Με την παρούσα ο/η Schrader  
Electronics Ltd., δηλώνει ότι ο  
ραδιοεξοπλισμός BC5A4 πληροί  
την οδηγία 2014/53/ΕΕ.  
Το πλήρες κείμενο της δήλωσης  
συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην  
ακόλουθη ιστοσελίδα στο  
διαδίκτυο:  
[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Croatia**

Schrader Electronics Ltd. ovime  
izjavljuje da je radijska oprema  
tipa BC5A4 u skladu s Direktivom  
2014/53/EU.  
Cjeloviti tekst EU izjave o  
sukladnosti dostupan je na  
sljedećoj internetskoj adresi:  
[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Hungary**

Schrader Electronics Ltd. igazolja,  
hogy a BC5A4 típusú  
rádióberendezés megfelel a  
2014/53/EU irányelvnek.  
Az EU-megfelelőségi nyilatkozat  
teljes szövege elérhető a  
következő internetes címen:  
[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Ireland**

Hereby, Schrader Electronics Ltd. declares that the radio equipment type BC5A4 is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Italy**

Il fabbricante, Schrader Electronics Ltd., dichiara che il tipo di apparecchiatura radio BC5A4 è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Lithuania**

Aš, Schrader Electronics Ltd., patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas BC5A4 atitinka Direktyvą 2014/53/ES.

Visas ES atitiktis deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Luxembourg**

Le soussigné, Schrader Electronics Ltd., déclare que l'équipement radioélectrique du type BC5A4 est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Latvia**

Ar šo Schrader Electronics Ltd. deklarē, ka radioiekārta BC5A4 atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē:

[http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Malta**

B'dan, Schrader Electronics Ltd., niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju BC5A4 huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Netherlands**

Hierbij verklaar ik, Schrader Electronics Ltd., dat het type radioapparatuur BC5A4 conform is met Richtlijn 2014/53/EU. De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Poland**

Schrader Electronics Ltd. niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego BC5A4 jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Portugal**

O(a) abaixo assinado(a) Schrader Electronics Ltd. declara que o presente tipo de equipamento de rádio BC5A4 está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE. O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Romania**

Prin prezenta, Schrader Electronics Ltd. declară că tipul de echipamente radio BC5A4 este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Sweden**

Härmed försäkras Schrader Electronics Ltd. att denna typ av radioutrustning BC5A4 överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Slovenia**

Schrader Electronics Ltd. potrjuje, da je tip radijske opreme BC5A4 skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: [http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Slovakia**

Schrader Electronics Ltd. týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu BC5A4 je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.

Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese:

[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## **Bulgaria**

С настоящото Schrader Electronics Ltd. декларира, че този тип радиосъоръжение BC5A4 е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес:

[http://www.tpmseuroshop.com/  
documents/  
declaration\\_conformities](http://www.tpmseuroshop.com/documents/declaration_conformities)

## Certification Tire Pressure Control (TPC)

FCC ID: MRXBC54MA4  
IC: 2546A-BC54MA4

FCC ID: MRXBC5A4  
IC: 2546A-BC5A4

This device complies with Part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**WARNING:** Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. The term "IC:" before the radio certification number only signifies that Industry Canada technical specifications were met.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

**WARNING:** Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. The term "IC:" before the radio certification number only signifies that Industry Canada technical specifications were met.

# Declaration of Conformity

## Radio equipment TFT instrument cluster

For all Countries without EU

## Model name: ICC10in

### Technical information

The ICC10in can operate in one of two operating modes:

1. Normal mode, with Bluetooth and WLAN on, and
2. Radio off mode (only available during vehicle manufacturing).

BT operating frq. Range:

2402 – 2480 MHz

BT version: 4.2 (no BTLE)

BT output power:

< +4 dBm (internal antenna)

WLAN operating frq. Range:

2402 – 2472 MHz

WLAN standards:

IEEE 802.11 b/g/n

WLAN output power:

< +14 dBm (internal antenna)

### Manufacturer and Address

Manufacturer:

Robert Bosch GmbH

Address:

Robert-Bosch-Platz 1,  
70839 Gerlingen, GERMANY

## Turkey

Robert Bosch GmbH, ICC10in tipi telsiz sisteminin 2014/53/EU nolu yönetmeliğe uygun olduğunu beyan eder. AB Uygunluk Beyanı'nın tam metni, aşağıdaki internet adresinden görülebilir: <http://cert.bosch-carmultimedia.net>

## Brazil

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL [www.anatel.gov.br](http://www.anatel.gov.br)

## Thailand

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้ มีความสอดคล้องตามข้อกำหนดของ กทท.

(This telecommunication equipments is in compliance with NTC requirements)

## Argentina



## Canada

This device contains licence-exempt transmitter(s)/ receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause interference.
- (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Radiofrequency radiation exposure Information: This equipment complies with Canada radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance of 20 centimeters between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Informations sur l'exposition aux radiofréquences:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux radiations fixées par le Canada pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec une distance minimale de 20 centimètres entre le radiateur et votre corps. Cet émetteur ne doit pas être co-localisée ou opérant en conjonction avec autre antenne ou émetteur.

## **United States (USA)**

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications made to this equipment not expressly approved by Robert Bosch GmbH may void the FCC authorization to operate this equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Radiofrequency radiation exposure Information: This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance of 20 cm between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

## Japan

This device is granted pursuant to the Japanese Radio Law (電波法) and the Japanese

Telecommunications Business Law (電気通信事業法)

本製品は、電波法と電気通信事業法に基づく適合証明を受けております。

This device should not be modified (otherwise the granted designation number will become invalid)

本製品の改造は禁止されています。(適合証明番号などが無効となります。)



R

201-200559

T

20 0138 201

## Korea

Equipment Name: BMW A-Kombi

Basic model number: ICC10in

Manufacturer/Country of Origin:

Robert Bosch GmbH / 포르투갈

Zertifikatsnummer:

R-R-BO2-ICC10in

## Serbia



ID: И011 20

## Mexico

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

- (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
- (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.



IFETEL

## Taiwan, Republic of

根據 NCC 低功率電波輻射性電機管理辦法 規定:第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

# Declaration of Conformity

## Radio equipment anti-theft alarm (DWA)

Simplified EU Declaration of Conformity acc. Radio Equipment Directive 2014/53/EU after 12.06.2016 and during transition period



## Technical information

Frequency Band:  
433.05-434.79 MHz  
Output Power: 10 mW e.r.p.

## Manufacturer and Address

Manufacturer: Meta System S.p.A.  
Address: Via Galimberti 5 42124  
Reggio Emilia - Italy

## Austria

Hiermit erklärt Meta System S.p.A., dass der Funkanlagentyp TXBMWMR der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: <https://docs.metasystem.it/>

## Belgium

Le soussigné, Meta System S.p.A., déclare que l'équipement radioélectrique du type TXBMWMR est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: <https://docs.metasystem.it/>

## Bulgaria

С настоящото Meta System S.p.A. декларира, че този тип радиосъоръжение TXBMWMR е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС. Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: <https://docs.metasystem.it/>

## Cyprus

Με την παρούσα ο/η Meta System S.p.A., δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός TXBMWMR πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: <https://docs.metasystem.it/>

## **Czech Republic**

Tímto Meta System S.p.A. prohlašuje, že typ rádiového zařízení TXBMWMMR je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese:  
<https://docs.metasystem.it/>

## **Germany**

Hiermit erklärt Meta System S.p.A., dass der Funkanlagentyp TXBMWMMR der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar:  
<https://docs.metasystem.it/>

## **Denmark**

Hermed erklærer Meta System S.p.A., at radioudstyrstypen TXBMWMMR er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU. EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse:  
<https://docs.metasystem.it/>

## **Estonia**

Käesolevaga deklareerib Meta System S.p.A., et käesolev raadioseadme tüüp TXBMWMMR vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele. ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: <https://docs.metasystem.it/>

## **Spain**

Por la presente, Meta System S.p.A. declara que el tipo de equipo radioeléctrico TXBMWMMR es conforme con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: <https://docs.metasystem.it/>

## **Finland**

Meta System S.p.A. vakuuttaa, että radiolaitetyyppi TXBMWMMR on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: <https://docs.metasystem.it/>

## France

Le soussigné, Meta System S.p.A., déclare que l'équipement radioélectrique du type TXBMWMMR est conforme à la directive 2014/53/UE

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante : <https://docs.metasystem.it/>

## United Kingdom

Hereby, Meta System S.p.A. declares that the radio equipment type TXBMWMMR is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://docs.metasystem.it/>

## Greece

Με την παρούσα ο/η Meta System S.p.A., δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός TXBMWMMR πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: <https://docs.metasystem.it/>

## Croatia

Meta System S.p.A. ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa TXBMWMMR u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: <https://docs.metasystem.it/>

## Hungary

Meta System S.p.A. igazolja, hogy a TXBMWMMR típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: <https://docs.metasystem.it/>

## Ireland

Hereby, Meta System S.p.A. declares that the radio equipment type TXBMWMMR is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://docs.metasystem.it/>

## Italy

Il fabbricante, Meta System S.p.A., dichiara che il tipo di apparecchiatura radio TXBMWMMR è conforme alla direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: <https://docs.metasystem.it/>

## **Lithuania**

Aš, Meta System S.p.A., patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas TXBMWMMR atitinka Direktyvą 2014/53/ES.

Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: <https://docs.metasystem.it/>

## **Luxembourg**

Le soussigné, Meta System S.p.A., déclare que l'équipement radioélectrique du type TXBMWMMR est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: <https://docs.metasystem.it/>

## **Latvia**

Ar šo Meta System S.p.A. deklarē, ka radioiekārta TXBMWMMR atbilst Direktīvai 2014/53/ES.

Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: <https://docs.metasystem.it/>

## **Malta**

B'dan, Meta System S.p.A., niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju TXBMWMMR huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: <https://docs.metasystem.it/>

## **Netherlands**

Hierbij verklaar ik, Meta System S.p.A., dat het type radioapparatuur TXBMWMMR conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: <https://docs.metasystem.it/>

## **Poland**

Meta System S.p.A. niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego TXBMWMMR jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: <https://docs.metasystem.it/>

## **Portugal**

O(a) abaixo assinado(a) Meta System S.p.A. declara que o presente tipo de equipamento de rádio TXBMWMMR está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: <https://docs.metasystem.it/>

## **Romania**

Prin prezenta, Meta System S.p.A. declară că tipul de echipamente radio TXBMWMR este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: <https://docs.metasystem.it/>

## **Sweden**

Härmed försäkras Meta System S.p.A. att denna typ av radioutrustning TXBMWMR överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: <https://docs.metasystem.it/>

## **Slovenia**

Meta System S.p.A. potrjuje, da je tip radijske opreme TXBMWMR skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: <https://docs.metasystem.it/>

## **Slovakia**

Meta System S.p.A. týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu TXBMWMR je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: <https://docs.metasystem.it/>

# Declaration of Conformity

## Mid Range Radar

For all Countries without EU

**Model name: MRRe14FCR**

### Technical information

Frequenzy band: 76 - 77 GHz

Nominal radiated power:

e.i.r.p. (peak detector): 32 dBm

Nominal radiated power:

e.i.r.p. (RMS detector): 27 dBm

### Manufacturer and Address

Manufacturer:

Robert Bosch GmbH

Address:

Robert-Bosch-Platz 1, 70839  
Gerlingen, GERMANY

TRA  
REGISTERED No:  
ER55421/17

DEALER No:  
DA36758/14



AGREE PAR L'ANRT MAROC  
Numéro d'agrément: MR 13900 ANRT 2017  
Date d'agrément: 04/05/2017



**CNC** COMISIÓN NACIONAL  
DE COMUNICACIONES  
C-20030



**NTC**

Type Approved

No. ESD-1716172C

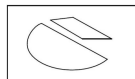
IFETEL: RCPBOMR17-0598

TRC No. TRC/LPD/2017/254



**MCMC**

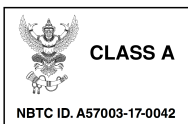
CIDF15000490



**GONATEL**

2017-06-I-0000162

Complies with  
IMDA Standards  
DB03227



**CCAE17LP0940T7**

## Canada

### NOTICE:

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause interference.
- (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Radiofrequency radiation exposure Information:

This equipment complies with FCC and IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance of 20 cm between the radiator and your body.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Informations sur l'exposition aux radiofréquences:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps. Ce transmetteur ne doit pas être placé au même endroit ou utilisé simultanément avec un autre transmetteur ou antenne.

## **United States (USA)**

### **NOTICE:**

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications made to this equipment not expressly approved by Robert Bosch GmbH may void the FCC authorization to operate this equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Radiofrequency radiation exposure Information:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

This equipment should be installed and operated with minimum distance of

20 cm between the radiator and your body.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

## Japan

当該機器には電波法に基づく、技術基準適合証明等を受けた特定無線設備を装着している。

Translation: This equipment contains specified radio equipment that has been certified to the technical regulation conformity certification under the Radio Law.

本無線機器の改造を禁ずる（これに反した場合は当該認証登録番号は無効となる）

Translation: This radio device should not be modified (otherwise the granted designation number will become invalid)

## Mexico

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

- (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
- (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

## Hong Kong

HKCA 1035: automotive radar: radio equipment exempted from licensing!

## South Korea

[Class B Equipment]

B급 기기 (가정용 방송통신기자재)  
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Translation: This equipment has been approved under EMC Registration as a Class B device (for domestic use) and can be used in both residential and commercial areas.

[RF Warnings]

해당 무선 설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

Translation: This radio equipment has potential for interference during operation.

## Taiwan, Republic of

注意!

依據低功率電波輻射性電機管理辦法第十二條經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信規定作業之無線電信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

## Thailand

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้มีความสอดคล้องตามมาตรฐานหรือข้อกำหนดทางเทคนิคของ กสทช

เครื่องวิทยุคมนาคมนี้มีระดับการแผ่คลื่นแม่เหล็กไฟฟ้าสอดคล้องตามมาตรฐานความปลอดภัยต่อสุขภาพของมนุษย์จากการใช้เครื่องวิทยุคมนาคมที่คณะกรรมการกิจการกระจายเสียง กิจการโทรทัศน์ และกิจการโทรคมนาคมแห่งชาติประกาศกำหนด

## Israel

10. תנאים מיוחדים והערות המשדר :

### Mid-range Radar Sensor

לפני השיווק ידאג היבואן שעל אריזה חיצונית של המוצר יודבק מדבקה, בה יהיה רשום כי :  
א. השימוש במכשיר הינו על בסיס "משנני" ופטור מרשיון הפעלה אלוטטי.

כלומר - לא מוגן מהפרעות וללא הפרעה למערכות אחרות הפועלות כדין.  
ב. רק "בפעולת בזק" לשימוש עצמי של הלקוח בלבד, הצידוד פטור מרשיון הפעלה אלוטטי.

מתן "שרות בזק" לצד ג' מחייב רשיון

מיוחד ממשרד התקשורת.

ג. אסור להחליף את האנטנה המקורית של המכשיר ולא לעשות בו כל שינוי טכני אחר.



# 298 索引

## A

### ABS

- 技術情報, 162
- 自己診断, 145
- 表示, 41

## B

### Bluetooth, 104

- ペアリング, 105
- ヘルメット, 124

## D

### DTC, 62

- インジケーター／警告灯, 43
- 技術情報, 165
- 自己診断, 145

### DWA

- 仕様(諸元), 239

### Dynamic Brake Control, 172

- 技術情報, 172

## E

### ESA

- 技術情報, 169
- 操作する, 62

## H

### Hill Start Control, 175

- Hill Start Control, 73

- ONにする／OFFにする, 73

- 技術情報, 175

- 作動不可, 45

- 自動的に作動解除, 45

- 操作する, 73

### Hill Start Control Pro

- 技術情報, 175

- 操作する, 74

## K

### Keyless Ride

- イグニッションをOFFにする, 55

- イグニッションをONにする, 54

- 警告表示, 34, 35

- ステアリングロックをロックする, 54

- タンクキャップをロック解除する, 153, 154

- 無線キーのバッテリーが空になっている, 57

- 無線キーの紛失, 56

## P

### Pairing, 105

### Pre-Ride-Check, 144

## S

### ShiftCam, 176

- 技術情報, 176

## W

### WLAN, 107

## あ

### アクセサリ

- 一般的な情報, 214

### アクティブクルーズコントロール(ACC)

- OFFにする, 71

- ONにする, 71

- 安全に関する注意事項, 67

- 技術情報, 167

- 警告表示, 47

- 操作する, 71

- 操作部, 18

- 表示, 72

## 値

- 表示, 27
- アダプティブヘッドライト, 176
- 安全に関する注意事項
  - ブレーキ, 148
  - ライディングにあたって, 140

## い

- イグニッション
  - OFFにする, 53
  - ONにする, 52
- イグニッションキルスイッチ, 19
  - 操作する, 58
- インジケーター／警告灯, 20
  - 全体図, 24

## う

- ウインカー
  - 操作する, 61
  - 操作部, 18
- ウインドシールド
  - 操作部, 18
  - 調整する, 128

## え

- エンジン, 39
  - エンジンエレクトロニクス警告表示, 40
  - エンジン制御系警告表示, 40
  - 駆動システム故障警告灯, 39
  - 始動, 143
  - 仕様(諸元), 234
- エンジンオイル
  - エンジンオイルレベル用警告表示, 38
  - オイルレベルゲージ, 15
  - 充填レベルを点検する, 182
  - 仕様(諸元), 233
  - 注入口, 15

電子制御式オイルレベルコントロール, 38

- 補充する, 183
- エンジン回転数表示
  - エンジン回転数表示, 101
- エンジン始動ロック
  - スペアキー, 56
- エンジンブレーキトルクレギュレーター, 166

## お

- オーディオシステム
  - ONにする／OFFにする, 120
- お気に入りボタン, 116
- お手入れ
  - クローム, 223
  - ペイント保護コーティング, 225
  - レーダーセンサー, 224
- 音質の設定, 123
- オンボードコンピューター, 111
- 音量
  - 車速に合わせる, 124
  - 調整する, 123

## か

- 外気温度
  - 表示, 34
  - 路面凍結警告, 34
- 型式プレート
  - 車両における位置, 15

## き

- キー, 52, 53
- 記号と意味, 4
- ギヤチェンジ
  - シフトアップ推奨, 102
- ギヤボックス
  - 仕様(諸元), 235

## 300 索引

給油する, 152

Keyless Ride 装備, 153, 154

燃料品質, 151

### く

クーラント

異常高温用警告表示, 39

充填レベル表示, 15

充填レベルを点検する, 189

補充する, 190

駆動システム故障警告灯, 39

クラッチ

仕様(諸元), 234

ハンドルレバーを調整する, 129

リザーバータンク, 14

グリップヒーター

操作する, 79

クルーズコントロール

警告表示, 46

操作する, 64

操作部, 18

### け

警告灯, 20

全体図, 24

警告表示, 39

ABS, 41

DTC, 43

Hill Start Control, 45

My Motorcycle, 108

アクティブクルーズコントロール(ACC), 47

エンジンオイルレベル, 38

エンジンコントロール, 40

エンジン電装, 40

ギア未学習, 48

駆動システム故障警告灯, 39

クルーズコントロール, 46

車両電装システム電圧, 35, 36

盗難警報装置, 37

表示, 27

フューエルリザーブ容量, 47

ブレーキ温度, 45, 46

ライトバルブの故障, 36

冷却水温, 39

路面凍結警告, 34

警告表示一覧, 29

ケース

操作する, 88

### こ

コミュニケーションシステム  
ヘルメット, 124

コンビネーションスイッチ

左側面, 18

右側面, 19

コンフォートウインカー, 61

### さ

サービス, 245

サービス履歴, 246

サービス表示, 48

サスペンション

仕様(諸元), 236

### し

シートヒーター

操作する, 79

操作部, 14

始動, 143

操作部, 19

始動補助, 202

シフトアシスト, 147, 173

ギア未学習, 48

技術情報, 173

走行, 147

締め付けトルク, 231

車両識別番号  
   車両における位置, 15  
 車両電装システム電圧  
   警告表示, 35, 36  
 集中ロックシステム  
   操作する, 84  
 重量  
   仕様(諸元), 240  
 仕様(諸元), 239  
   一般的な情報, 5  
   エンジン, 234  
   エンジンオイル, 233  
   規格, 5  
   ギヤボックス, 235  
   クラッチ, 234  
   サスペンション, 236  
   重量, 240  
   スパークプラグ, 239  
   寸法, 240  
   性能, 241  
   電装系, 238  
   盗難警報装置, 239  
   燃料, 233  
   バッテリー, 239  
   ブレーキ, 237  
   フレーム, 235  
   ホイールとタイヤ, 237  
   リヤホイールドライブ, 235  
 診断コネクタ  
   取り付ける, 210  
   外す, 210  
 す  
   ステアリングロック  
     ロックする, 52  
   ストレージコンパートメント  
   車両における位置, 16  
   操作する, 81

スパークプラグ  
   テクニカルデータ, 239  
 スピーカー  
   Bluetoothリンク, 122  
   OFFにする, 123  
 スプリットスクリーン, 102  
   OFFにする, 102  
   ONにする, 102  
   表示を選択する, 102  
 スプリングプリロード  
   調整する, 134  
 寸法  
   仕様(諸元), 240  
 せ  
 制限速度情報  
   ONまたはOFFにする, 100  
 性能  
   仕様(諸元), 241  
 全体図  
   My Motorcycle, 108  
   TFTディスプレイ, 25, 26  
   インジケータ／警告灯, 24  
   シート下, 17  
   左コンビネーションスイッチ, 18  
   左側面, 14  
   右コンビネーションスイッチ, 19  
   右側面, 15  
   メーターパネル, 20  
 そ  
 走行モード  
   技術情報, 170  
   調整する, 63  
 装備, 5

## 302 索引

### た

- タイヤ, 193
  - 最高速度, 141
  - 充填圧, 238
  - 充填圧を点検する, 191
- 仕様(諸元), 237
- 推奨, 191
- トレッドの溝の深さを点検する, 191, 192
- 慣らし走行, 147
- タンクキャップ緊急ロック解除機構, 155, 156

### ち

- チェックコントロール
  - ダイアログ画面, 27
  - 表示, 27
- 駐車, 150

### つ

- ツールキット
  - 車両における位置, 17
  - 内容, 180

### て

- TFT ディスプレイ, 20
  - 全体図, 25, 26
  - 操作する, 98, 99, 102
  - 操作部, 18
  - 表示を選択する, 95
- 電源ソケット
  - 車両における位置, 16
  - 使用上の注意, 214
- 電装系
  - 仕様(諸元), 238
- 電話
  - 操作する, 115

### と

- 盗難警報装置(DWA)
  - インジケーター/警告灯, 20
  - 警告表示, 37
  - 操作する, 76
- 時計
  - 調整する, 103
- トップケース
  - 操作する, 215
  - 取り付ける, 217
  - 取り外す, 216
- トラクションコントロール
  - DTC, 165
- トラブルシューティング, 228

### な

- ナビゲーション
  - 操作する, 112
- 慣らし走行, 146

### に

- 荷物
  - 積載に関する注意, 140

### ね

- 燃料
  - Keyless Ride 装備の場合の給油, 153, 154
  - 給油する, 152
  - 仕様(諸元), 233
  - 注入口, 16
  - 燃料品質, 151

### は

- ハザードランプ
  - 操作する, 61
  - 操作部, 18
- バッテリー
  - 仕様(諸元), 239
  - 接続しているバッテリーを充電する, 204

- 取り付ける, 207
- 取り外す, 206
- 外したバッテリーを充電する, 206
- ボードエレクトリック電源電圧に関する警告表示, 35, 36
- メンテナンスに関する注意, 204
- バルブ
  - LEDバルブを交換する, 202
  - 仕様(諸元), 239
  - バルブの不具合に関する警告表示, 36
- ひ
- Pure Ride
  - 全体図, 25
- ヒューズ
  - 交換する, 208
  - 車両における位置, 17
- ふ
- フェアリング, 181
- フォローミーホームライト, 60
- フューエルリザーブ容量
  - 警告表示, 47
  - 走行可能距離, 101
- ブレーキ
  - ABS Proの詳細, 165
  - ABS Proは走行モードに対応, 150
  - 安全に関する注意事項, 148
  - 機能を点検する, 184
  - 仕様(諸元), 237
  - ハンドルレバーを調整する, 131
- ブレーキ温度
  - 警告表示, 45, 46
- ブレーキパッド
  - 慣らし走行, 146
  - フロントを点検する, 184
  - リヤを点検する, 185
- ブレーキフルード
  - フロント充填レベルを点検する, 187
  - フロントリザーバータンク, 15
  - リヤ充填レベルを点検する, 188
  - リヤリザーバータンク, 15
- フレーム
  - 仕様(諸元), 235
- フロントシート
  - シート高を調整する, 132
  - 高さ調整, 17
  - 取り付ける, 132
  - 取り外す, 132
  - ロック, 14
- フロントホイールスタンド
  - 取り付ける, 182
- へ
- ヘッドライト
  - 光軸, 128
- ほ
- ホイール
  - サイズ変更, 193
  - 仕様(諸元), 237
  - フロントホイールを取り付ける, 196
  - フロントホイールを取り外す, 193
  - ホイールリムを点検する, 193
  - リヤホイールを取り付ける, 199
  - リヤホイールを取り外す, 199
- ホーン, 18

## 304 索引

補助ヘッドライト

操作する, 60

ボルト, 231

本書の記述について, 6

ま

マフラー

マフラーを外側へ旋回する, 200

マフラーを取り付ける, 201

み

ミラー

調整する, 128

め

メンテナンス

メンテナンススケジュール, 248

メンテナンススケジュール, 246

メーターパネル

周囲輝度センサー, 20

全体図, 20

メディア

操作する, 114

メニュー

呼び出す, 98

メンテナンスの確認, 249

も

モーターサイクル

お手入れ, 220

固定する, 156

再使用, 225

清掃する, 220

駐車, 150

長期保管, 225

モビリティサービス, 246

ら

ライダー情報ステータス欄

調整する, 99, 100

ライト

操作部, 18

パーキングライト, 60

ハイビーム, 59

パッシングライト, 59

フォローミーホームライト, 60

ポジション／パーキングライ

ト, 59

ロービーム, 59

ラジオ／オーディオ

お気に入りを追加, 122

ソースを選択する, 120

り

リサイクル, 244

リモートコントロール

同調を行う, 86

登録する, 85

バッテリーを交換する, 57, 87

リヤシート

取り付ける, 132, 134

取り外す, 132

リヤホイールドライブ

仕様(諸元), 235

ご購入いただきました車両の装備、アクセサリ、仕様は、本書の説明や図と異なる場合があります。これらについてのクレームはご容赦ください。

本書に記載されている寸法、重量、燃費、性能などのデータには、一般に認められている許容誤差が含まれています。

デザイン、装備、アクセサリなどは、製品を改良するために予告なく変更することがあります。印刷の誤りや誤字、脱字に起因するクレームはご容赦ください。

© 2020 Bayerische Motoren  
Werke Aktiengesellschaft  
80788 München, Germany

本書はその全部について、たとえ一部であっても、BMW Motorrad After Sales から書式による承諾を得た場合を除き、転載や複製することは禁じられています。  
オリジナル取扱説明書、Printed in Germany

## 燃料補給用データ：

### 燃料

推奨フューエルグレード	無鉛プレミアムガソリン(スーパー) (エタノール 15 %以下、E15) 95 ROZ/RON 90 AKI
-------------	--

燃料品質の選択肢	無鉛レギュラー(出力および燃費に制限あり) (最大 15 % エタノール、E10/E15) 91 ROZ/RON 87 AKI
----------	---

フューエル容量	約 25 l
---------	--------

フューエルリザーブ容量	約 4 l
-------------	-------

### タイヤ充填圧

タイヤ空気圧(フロント)	2.5 bar、タイヤ冷間時
--------------	----------------

タイヤ空気圧(リヤ)	2.9 bar、タイヤ冷間時
------------	----------------

ご使用の車両に関するさらに詳しい情報については、次のウェブサイトを参照してください：  
[bmw-motorrad.com](http://bmw-motorrad.com)

**BMW recommends** **ADVANTEC**  
ORIGINAL BMW ENGINE OIL

P/No.: 01 40 9 830 868  
07.2020、1st edition、08

